

Data Projector

簡易説明書 _____ **JP**

Quick Reference Manual _____ **GB**

Guide de référence rapide _____ **FR**

Manual de referencia rápida _____ **ES**

Kurzreferenz _____ **DE**

Guida rapida all'uso _____ **IT**

快速参考手册 _____ **CS**

Краткое справочное руководство _____ **RU**

よくあるお問い合わせはホームページをご利用ください。

<http://www.sony.jp/professional/support/>

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

出版日期：2015年9月

<http://www.sony.net/>

Sony Corporation Printed in China

VPL-FH36/FH35/FH31/FH30 VPL-FX37/FX35/FX30

お買い上げいただきありがとうございます。


警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この簡易説明書と付属の CD-ROM に入っている取扱説明書をよくお
読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、
いつでも見られるところに必ず保管してください。


安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

注意事項をよくお読みください。

定期点検をする

5年に1度は、内部の点検（有料）を、ソニーの修理窓口にご相談ください。

故障したら使用を中止する

すぐに、ソニーの修理窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- ・ 煙が出たら
- ・ 異常な音、においがしたら
- ・ 内部に水、異物が入ったら
- ・ 製品を落としたりキャビネットを破損したときは



- ❶ 電源を切る。
- ❷ 電源コードや接続コードを抜く。
- ❸ ソニーの修理窓口に連絡する。

警告表示の意味

この説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる場合があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電



高温



手を摸まれ
ないよう注意

行為を禁止する記号



接触禁止



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示



プラグをコン
セントから抜く



アース線を
接続せよ



警告

下記の注意事項を守らないと、火災や感電により、死亡や大けがにつながる可能性があります。



火災



感電

電源コードを傷つけない



禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- ・ 設置時に、製品と壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしない。
- ・ 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- ・ 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ・ 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- ・ 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、ソニーの相談窓口に交換をご相談ください。

付属の電源コードを使う



注意

付属の電源コードを使わないと、感電や故障の原因となることがあります。

容量の低い電源延長コードを使用しない



禁止

容量の低い延長コードを使うと、ショートしたり火災や感電の原因となることがあります。

安全アースを接続する



アース線を接続せよ

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。アースの接続をはずす場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

電源プラグおよびコネクターは突きあたるまで差し込む



指示

まっすぐに突きあたるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く



プラグをコンセントから抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

長時間の外出、旅行のときは、電源プラグを抜く



プラグをコンセントから抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

排気口、吸気口をふさがない



禁止

排気口、吸気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。充分に通気できるように以下の項目をお守りください。

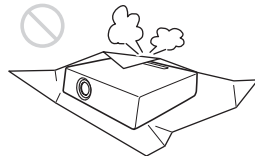
- ・ 周辺の壁や物から離して設置してください(8 ページ)。



- ・ 吸排気口をふさぐような覆いやカバーをしない。



- ・ 出荷時に包装されているシート、柔らかい布地、書類、毛足の長いじゅうたん、小さい紙などの上に設置しない。吸い上げられて、吸気口がふさがれます。



JP

熱感知器や煙感知器のそばに設置しない



禁止

熱感知器や煙感知器のそばに設置すると、排気の熱などにより、感知器が誤動作するなど、思わぬ事故の原因となることがあります。



床置き、または天井つり金具を使った天井つり以外の設置をしない



禁止

それ以外の設置をすると火災や大けがの原因となることがあります。

天吊り状態でレンズ交換をしない



禁止

天吊り状態で作業をすると、レンズを取り落としたりして、けがや事故の原因となります。

レンズ交換の際は、電源を切って電源プラグを抜く



プラグをコンセントから抜く

レンズ交換時にあやまって強い光が目に入ると目を傷める恐れがあります。レンズ交換は、電源を切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

指定された部品を使用する



指示

指定以外の部品を使用すると、火災や感電および故障や事故の原因となります。ランプ、電池、フィルターは指定されたものを使用してください。

内部を開けない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットや裏ぶたを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、修理はソニーの修理窓口にご相談ください。

内部に水や異物を入れない



禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、ソニーの修理窓口にご相談ください。

ランプ交換はランプが充分に冷えてから行う



高温

電源を切った直後はランプが高温になっており、さわるとやけどの原因となることがあります。ランプ交換の際は、電源を切ってから1時間以上たって、充分にランプが冷えてから行ってください。

ランプ収納部に金属類や燃えやすい異物を入れない



火災



感電

ランプを取りはずした後のランプの収納部に金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。また、やけどの危険がありますので手を入れないでください。

レンズをのぞかない



禁止

投写中にプロジェクターのレンズをのぞくと光が目に入り、悪影響を与えることがあります。

電源コードのアース端子からはずした絶縁キャップなどの小さな部品は、幼児が飲み込む恐れがあるので、手の届かないところに保管する



注意

万一誤って飲みこんだときは、窒息する恐れがありますのでただちに医師にご相談ください。



注意

下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品
に損害を与えることがあります。

不安定な場所に設置しない



禁止

ぐらついた台の上、あるいは傾いた
ところに設置すると、倒れたり落ち
たりしてけがの原因となることが
あります。また、設置・取り付け場所
の強度を充分にお確かめください。

水のある場所に置かない



水ぬれ禁止

水が入ったり、濡れたり、風呂場な
どで使うと、火災や感電の原因とな
ります。雨天や降雪中の窓際でのご
使用や、海岸、水辺でのご使用は特
にご注意ください。

製品の上にものを載せない



禁止

製品の上にものを載せると、故障や
事故の原因となります。特に、水が
入ったものをおくと内部に水が入
り、火災や感電の原因となることが
あります。

湿気やほこり、油煙、湯気が多い場所や虫 の入りやすい場所、直射日光が当たる場所、 熱器具の近くに置かない



禁止

火災や感電の原因となることがあ
ります。

スプレー缶などの発火物や燃えやすいもの を排気口やレンズの前に置かない



禁止

火災の原因となることがあります。

本機を立てて置かない



禁止

保管や、一時的に立てておくと倒れ
て思わぬ事故の原因になり危険で
す。

電源コード / 接続ケーブルに足をひっかけ ない



注意

電源コードや接続ケーブルに足を
ひっかけると、プロジェクターが倒
れたり落ちたりしてけがの原因と
なることがあります。

設置の際、本機と設置部分での指挟みに注 意する



手を挟まれ
ないよう注意

設置する際、本機と設置部分で指を
挟まないように慎重に取り扱って
ください。

ぬれた手で電源プラグにさわらない



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差し
をすると、感電の原因となることが
あります。

落雷のおそれがあるときは、電源プラグに 触れない



接触禁止

感電の原因となります。

運搬・移動は慎重に



注意

- ・ 床置きのプロジェクターを移動
させるとき、本体と設置面との
間に指を挟まないようにご注意
ください。
- ・ キャビネットのカバーを開けた
まま、電源を切らずに移動させ
ないでください。感電の原因と
なることがあります。

運搬するときは必ず左右側面を両手で持つ



指示

運搬するときは、必ず左右側面を両
手で持ってください。他の部分を持
つとプロジェクターが壊れたり、落
としてけがをすることがあります。

本機を運搬するときは落下に注意する



注意

本機を持ち運ぶときは落下にご注
意ください。落下するとプロジェク
ターが壊れたり、ケガの原因となり
ます。

天吊り状態でランプまたはフィルターを取りはずす際は周りに人がいないことを確認してから取りはずす



注意

天吊りのままランプまたはフィルターを取りはずす際は落下に注意しないと、落下してけがや故障の原因となります。

定期的にエアフィルターを掃除する



注意

掃除を怠るとフィルターにゴミがたまり、内部に熱がこもって火災の原因となることがあります。

排気口付近に手やものを近づけない



高温

排気口付近に手を近づけたり、変形しやすいものを置くとかやけどや変形の原因になります。

梱包用のレンズ保護キャップを付けたまま投写しない



禁止

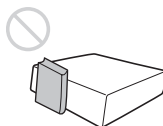
投写する前に必ず梱包用のレンズ保護キャップをはずしてください。梱包用のレンズ保護キャップを付けたまま投写すると、熱によりキャップが溶け出す場合があります。

投写中にレンズのすぐ前で光を遮らない



禁止

遮光した物に熱による変形などの影響を与えることがあります。投写を一時的に中断するときには、ピクチャーミューティング機能をお使いください。



キャビネットのカバー類はしっかり固定する



指示

天吊りの場合、カバー類が固定されていないと落下して、けがの原因となります。

前脚部（調整可）調整時に指を挟まない



手を挟まれないよう注意

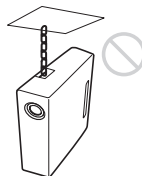
前脚部の調整は慎重に行ってください。前脚部に指を挟み、けがの原因となることがあります。

盗難防止用バーを運搬や設置目的で使用しない



禁止

盗難防止用バーを使って持ち上げたり、吊下げなどの設置に使用したりすると、落下してけがや故障の原因となることがあります。



排気口をのぞかない



禁止

光が目に入り、悪影響を与えることがあります。

万一ランプが破裂した場合、ガラス片が飛散する可能性があります。けがの原因となることがあります。

ランプが破裂したときはすぐに交換を依頼する



注意

ランプが破裂した際には、プロジェクター内部やランプハウス内にガラス片が飛散している可能性があります。ソニーの相談窓口でランプの交換と内部の点検を依頼してください。また、排気口よりガスや粉じんが出たりすることがあります。ガスには水銀が含まれていますので、万が一吸い込んだり、目に入ったりした場合は、けがの原因となることがあります。

ランプを傾けて持たない



注意

ランプを傾けて持つと、ランプの破損時にランプの破片が飛び、けがの原因となることがありますので、水平に持ってください。

使用済みランプを廃棄する場合



注意

本機のランプの中には水銀が含まれています。ソニーにてランプの回収をご希望の場合は、業務用商品相談窓口までご相談ください。なお、お客様ご自身でランプを廃棄される際は、地域の産業廃棄物の廃棄ルールに従ってください。



天井への取り付けには細心の注意を要する



注意

- ・天井への取り付け強度が不十分だと、落下により死亡や大けがにつながる場合があります。必ずソニー製のプロジェクターサスペンションサポート PSS-610 を使用してください。
- ・取り付けを安全に行うために、本書、CD-ROM 内の取扱説明書および PSS-610 の取付説明書の注意事項をお読みください。
- ・取り付けは、PSS-610 の取付説明書の手順に従い確実に行ってください。取り付けが不完全な場合、落下する可能性があります。また、取り付け時には手をすべらせてプロジェクターを落下させ、けがをすることのないようご注意ください。

調整用工具を内部に入れない



禁止

調整中などに、工具を誤って内部に落とすと火災や感電の原因となることがあります。
万一、落とした場合は、すぐに電源を切り、電源コードを抜いてください。



低い天井に天吊りしない



指示

頭などをぶつけてけがをすることがあります。

天吊りする場合の安全上のご注意



天井への取り付け、移動は絶対に自分で行わない



禁止

天井への取り付けは必ずお買い上げ店もしくは専門の設置業者へご相談ください。

落下防止をする



指示

天吊りする場合、必ずワイヤーなどを用いて落下防止策を施してください。その施工は、必ずお買い上げ店もしくは専門の設置業者へご相談ください。

電池についての安全上のご注意

ここでは、本機で使用可能な乾電池についての注意事項を記載しています。

⚠ 警告

- 機器の表示に合わせて ⊕ と ⊖ を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多い場所で使用しない。
- 液漏れした電池を使用しない。
- 電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは本体から取り出す。

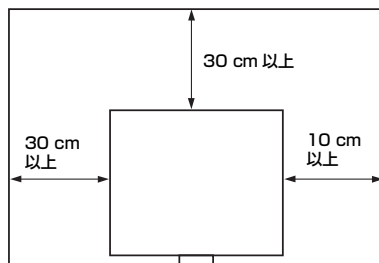
⚠ 注意

- 外装チューブをはがしたり、傷つけない。
- 指定された種類の電池以外は使用しない。
- 火のそばや直射日光が当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。

使用上のご注意

設置について

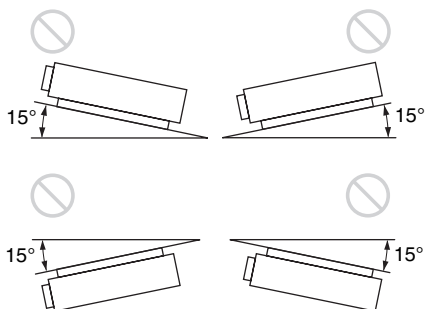
- 図のように、周辺の壁や物から離して設置してください。



- 左右に 15 度以上傾けて使用しないでください。



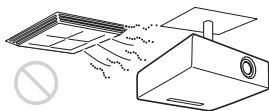
- 上下に 15 度以上傾けて使用しないでください。



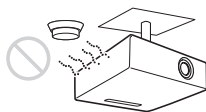
- 床置きおよび天井つり以外の設置でお使いになると、色むらやランプ寿命の劣化などの問題が起きることがありますので避けてください。
- 温度や湿度が非常に高い場所や温度が著しく低い場所での使用は避けてください。



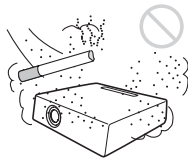
- ・空調の冷暖気が直接当たる場所での使用は避けてください。結露や異常温度上昇により、故障の原因となることがあります。



- ・熱感知器や煙感知器のそばでの使用は避けてください。感知器が誤動作する原因となることがあります。



- ・ほこりの多い場所、たばこなどの煙が入る場所での使用は避けてください。この様な場所で使用するとエアフィルターがつまりやすくなったり、故障の原因となることがあります。



- ・海拔 1500m 以上でのご使用に際しては、設置設定メニューの高地モードを「入」にしてください。誤った設定のまま使用すると、部品の信頼性などに影響を与える恐れがあります。
- ・設置する角度に応じて設置設定メニューの設置角度を正しく設定してください。誤った設定のまま使用すると、部品の信頼性などに影響を与える恐れがあります。

レンズ、外装のお手入れ

- ・必ず電源コードを抜いてから行ってください。
- ・布にゴミが付着したまま強く拭いた場合、傷が付くことがあります。
- ・殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- ・レンズを素手で触らないでください。
- ・レンズ面のお手入れのしかた：
メガネ拭きなどの柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、水を少し含ませて拭きとってください。アルコールやベンジン、シンナー、酸性洗浄液、アルカリ性洗浄液、研磨剤入洗浄剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。

- ・外装のお手入れのしかた：
柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布でから拭きしてください。アルコールやベンジン、シンナーなどは使用しないでください。

部屋の照明について

美しく見やすい画像にするために、直射日光や室内灯などで直接スクリーンを照らさないでください。

スクリーンについて

表面に凹凸のあるスクリーンを使用すると、本機とスクリーン間の距離やズーム倍率によって、まれに画面上に縞模様が現れる場合があります。これは本機の故障ではありません。

ファンの音について

プロジェクターの内部には温度上昇を防ぐためにファンが取り付けられており、電源を入れると多少の音が生じます。これらは、プロジェクターの構造によるもので、故障ではありません。しかし、異常音が発生した場合にはお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

ランプについて

プロジェクターの光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。高圧水銀ランプには、次のような特性があります。

- ・使用時間の経過によってランプの明るさが低下します。
- ・衝撃やキズ、使用時間の経過による劣化などにより大きな音をともなって破裂したり、不点灯状態となって寿命が尽きたりすることがあります。
- ・個体差や使用条件によって、寿命に大きなバラツキがあります。指定の時間内であっても破裂、または不点灯状態になることがあります。
- ・交換時期を越えると、破裂の可能性が高くなります。
ランプ交換のメッセージが表示されたときには、ランプが正常に点灯している場合でも速やかに新しいランプと交換してください。

液晶プロジェクターについて

液晶プロジェクターは非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現われたり、赤と青、緑の点が消えなかったりすることがあります。また、すじ状の色むらや明るさのむらが見える場合もあります。これらは、プロジェクターの構造によるもので、故障ではありません。また、複数台の液晶プロ

ジェクターを並べてスクリーンへ投写する場合、プロジェクターごとに色合いのバランスが異なるため、同一機種のリミックス合わせであってもそれぞれ色合いの違いが目立つ場合があります。

結露について

プロジェクターを設置している室内の急激な温度変化および、寒いところから急に暖かい場所へ持ち込んだときなどは結露を引き起こすことがあります。

結露は故障の原因となりますので、冷暖房の温度調節にはご注意ください。

結露が起きたときは、プロジェクターの電源を入れたまま約2時間放置した後でお使いください。

セキュリティに関するご注意

- ・ 通信を行う機器でセキュリティ対策を行わなかった結果、または、通信仕様上の、やむを得ない事情により、データ漏洩等、セキュリティ上の問題が発生した場合、弊社ではそれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。
- ・ 使用環境によってはネットワーク上の意図せぬ第三者から製品にアクセスされる可能性があります。本機をネットワークに接続する際には、セキュアなネットワークであることをご確認の上ご使用ください。
- ・ セキュリティの面から、製品をネットワークに接続してご使用になる際は、ブラウザでコントロール画面にアクセスし、アクセス制限設定を工場出荷時の設定値から変更して設定することを強く推奨します。(取扱説明書の「ネットワーク機能を利用する」参照)
また、定期的にパスワードを変更することを推奨します。
- ・ 設定作業中または設定作業後のブラウザで他のサイトを閲覧しないでください。ブラウザにログインした状態が残りますので、意図しない第三者の使用や悪意のあるプログラムの実行を防ぐために、設定作業が完了したら必ずブラウザを終了してください。

- ・ お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- ・ 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

本機は「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。

警告

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。

万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

ご注意

LAN 端子の接続について

安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクタをこの端子に接続しないでください。

重要

機器の名称と電気定格は、底面に表示されています。

警告

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。

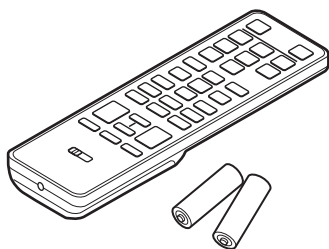
アースの接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

注意

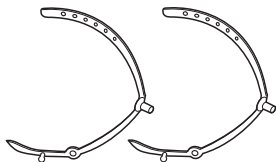
付属の電源コードは本機の専用品です。
他の機器には使用できません。

付属品を確かめる

リモコン (RM-PJ19) (1 個)
単 3 形乾電池 (2 個)



電源コード (1 本)
ケーブルクランプ (2 個)



簡易説明書 (本書) (1 部)
保証書 (1 部)
セキュリティラベル (1 枚)
取扱説明書 (CD-ROM) (1 枚)

CD-ROM マニュアルの使いかた

Adobe Reader がインストールされたコンピュータで、取扱説明書を閲覧できます。

Adobe Reader は、Adobe のウェブサイトから無償でダウンロードできます。

- 1 CD-ROM に収録されている index.html ファイルを開く。
- 2 読みたい取扱説明書を選択してクリックする。

◆CD-ROM が破損または紛失した場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口経由で購入できます。

リモコンに電池を入れる

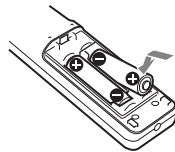
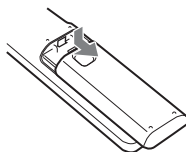
電池の使用について

リモコン (RM-PJ19) には、単 3 形乾電池が 2 個必要です。
破裂の原因となりますので、マンガン乾電池またはアルカリ乾電池以外は使わないでください。

- 1 ふたをはずし、⊕ と ⊖ の方向を確認して単 3 形乾電池 2 個 (付属) を入れる。

上から押して
スライドさせる。

必ず ⊖ 極側から電池
を入れてください。



- 2 ふたを閉める。



警告

電池については、「電池についての安全上のご注意」をよくお読みください。

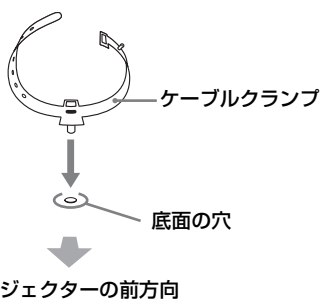
注意

指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。
必ず指定の電池に交換してください。
使用済みの電池は、国または地域の法令に従って処理してください。

ケーブルクランプの使いかた

- 1 付属のケーブルクランプをプロジェクターの正面に対して水平方向に向け、本機の底面の穴に差し込む。

「カチッ」と音がするまで、確実に挿し込んでください。



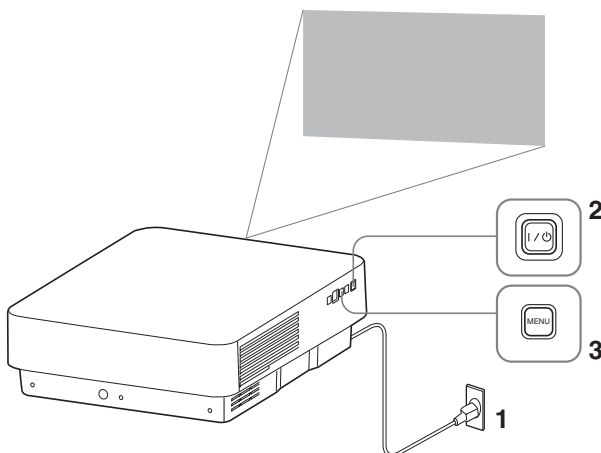
- 2 接続したケーブルやコードを、固定したケーブルクランプで束ねる。

ケーブルクランプを取りはずすときは

挿し込んだケーブルクランプを 90° 回転させると取りはずすことができます。

メニューの表示言語を切り換える

お買い上げ時は、メニュー画面やメッセージの表示言語が英語に設定されています。以下の手順で変更してください。



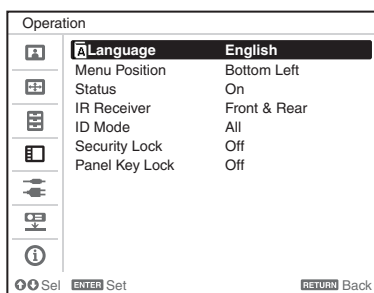
1 電源コードをコンセントに差し込む。

2 本機の電源を入れる。

本体の I/ON ボタンまたはリモコンの I ボタンを押します。

3 MENU ボタンを押し、メニュー画面を表示する。

見えにくい場合は、画面のフォーカス、サイズ、位置を調整してください（15 ページ）。



③ ↑/↓/←/→ を押して、表示言語を選び、ENTER ボタンを押す。

4 表示言語を切り換える。

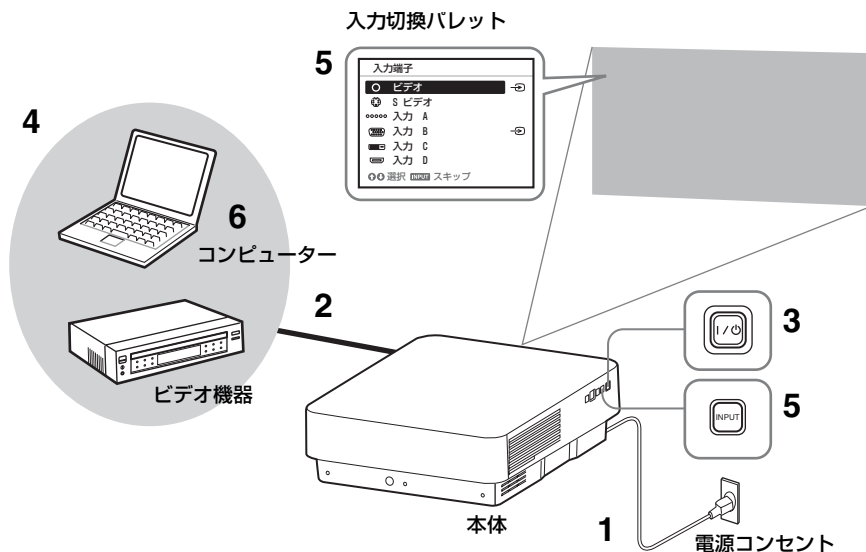
① ↑ または ↓ を押して、Operation ([F] 操作設定) を選び、ENTER ボタンを押す。

② ↑ または ↓ を押して、「Language」([A] 表示言語) を選び、ENTER ボタンを押す。

5 MENU ボタンを押し、メニュー画面を消す。

映像を投写する

プロジェクター（本機）は、スクリーンまでの距離（投写距離）によって投写される映像の大きさが変わります。スクリーンサイズに合うように本機を設置してください。投写距離と投写される映像の大きさについて詳しくは、「投写距離とレンズシフト量」をご覧ください。



1 電源コードをコンセントに差し込む。

2 再生する機器と接続する。

3 本機の電源を入れる。

本体の I/O ボタンまたはリモコンの I ボタンを押します。

4 再生する機器の電源を入れる。

5 投写する映像を選ぶ。

本機の INPUT ボタンを押すと、スクリーンに入力切り替えパレットが表示されます。INPUT ボタンをくり返し押すか、または ▲/▼ ボタンを押し、投写する映像を選びます。

信号入力時は右側に → が表示されます。

また、リモコンのダイレクト入力切り替えボタンでも切り換えることができます。

6 コンピューター側で画面の出力先を外部ディスプレイに変更する。

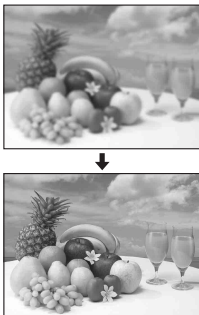
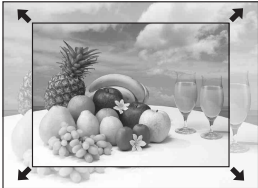
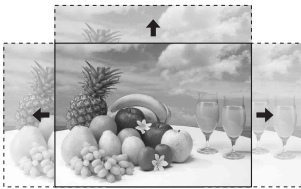
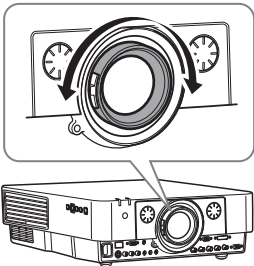
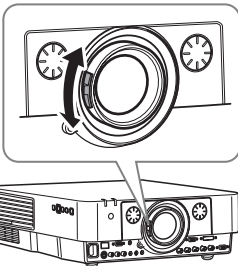
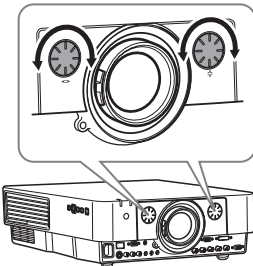
出力先の切り換えは、コンピューターによって異なります。

(例)



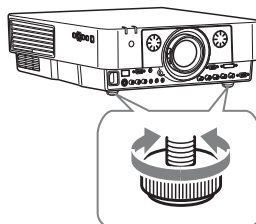
7 画面のフォーカス、サイズ、位置を調整する。

画面のフォーカス／サイズ／位置を調整する

画面のフォーカス (フォーカス)	画面のサイズ (ズーム)	画面の位置 (レンズシフト)
		
		

前脚部（調整可）による調整

投写位置が低すぎたり、台が水平でない場合には、前脚部（調整可）で調整できます。台形になった投写画面を補正したい場合はキーストーン補正機能をご利用ください。



ご注意

- ・ 前脚部（調整可）を調整するときは、手をはさまないようにしてください。
- ・ 前脚部（調整可）を出した状態で、本機を上から強く押さえないでください。故障の原因になります。
- ・ キーストーン補正は電子的な補正のため、画像が劣化する場合があります。

調整用パターンを表示する

リモコンの PATTERN ボタンを押すと、投写画面上に調整用パターンを表示することができます。もう一度 PATTERN ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

電源を切る

1 本体の I/⏻ ボタンまたはリモコンの ⏻ ボタンを押す。

本体の I/⏻ ボタンを押した場合は、確認のメッセージが表示されます。メッセージに従って、もう一度本体の I/⏻ ボタンを押してください。しばらくの間本体を冷やすためにファンが回り続けます。

ご注意

ランプ点灯後は、すぐに電源を切らないでください。ランプが点灯しないなど、故障の原因になるおそれがあります。

2 電源コードを抜く。

本機はファンの停止を待たずに電源コードを抜いても問題ありません。

ご注意

電源を切った直後に本機を移動させる場合は、必ずファンの停止を待ってから電源コードを抜いてください。ファンの停止を待たずに電源コードを抜いて移動させると、故障の原因となります。

確認のメッセージを消すには

本体の I/⏻ ボタンまたはリモコンの ⏻ ボタン以外のボタンを押すか、しばらく

の間何もボタンを押さないでいると消えます。

本体のボタンで確認のメッセージを出さずに電源を切るには

本体の I/⏻ ボタンを数秒間押し続けてください。

インジケーターの見かた

インジケーターの点灯により、本機の状態や異常の発生を確認することができます。異常が発生している場合は、表に従い対処してください。

ON/STANDBY インジケーター

状況	意味／対処のしかた
赤色に点灯	スタンバイ状態です。
緑色に点滅	本体に電源が入り、操作可能になるまでの間、または電源を切ったあと、冷却している状態です。
緑色に点灯	電源が入っている状態です。
オレンジ色に点灯	パワーセービング（ランプオフ）状態です。
赤色に点滅	異常な状態です。点滅回数により症状が異なります。以下の内容に従って対処してください。また、以下の対処を行っても症状が再発する場合は、ソニーの修理窓口にご相談ください。
2 回点滅	内部温度が高温になっています。以下を確認してください。 ・ 排気口、吸気口が壁や物などでふさがれていないか。 ・ エアーフィルターがつまっていないか。 ・ 設置設定メニューの設置角度が正しく設定されているか。
6 回点滅	電源コードを抜き、ON/STANDBY インジケーターが消えるのを確認してからもう一度電源コードをコンセントに差し込み、電源を入れてください。
その他の点滅回数	ソニーの相談窓口にご相談ください。

LAMP/COVER インジケーター

状況	意味／対処のしかた
赤色に点滅	点滅回数により症状が異なります。以下の内容に従って対処してください。
2 回点滅	リアパネルまたはエアークリナーユニットが確実に取り付けられていません。
3 回点滅	ランプが高温になっています。電源を切り、ランプが冷えてからもう一度電源を入れてください。 症状が再発する場合は、ランプの消耗が考えられます。 新しいランプに交換してください。

ランプを交換する

投写画面にメッセージが表示された場合、またはインジケーターにランプ交換のお知らせが表示された場合は、新しいランプに交換してください。

交換ランプは、プロジェクターランプ LMP-F230 (VPL-FX30 の場合) (別売)、LMP-F272 (VPL-FH31/FH30、VPL-FX35 の場合) (別売)、LMP-F331 (VPL-FH36/FH35、VPL-FX37 の場合) (別売) をお使いください。

⚠ 警告

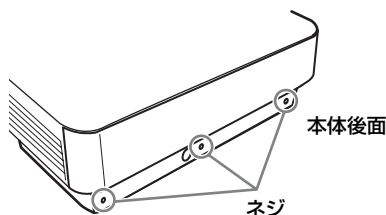
- ・電源を切った直後はランプが高温になっているため、**触れるとやけどの原因**となります。ランプを十分に冷やすため、**本機の電源を切ったあと 1 時間以上たってからランプを交換**してください。
- ・ランプをはずしたあとのランプ収納部に、金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。また、やけどの危険がありますので手を入れないでください。

⚠ 注意

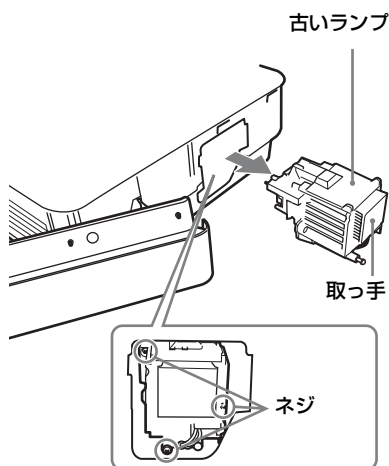
- ・ランプが破損している場合は、ご自分でランプ交換を行わず、ソニーの相談窓口にご相談ください。
- ・ランプを取り出すときは、必ず指定された箇所を持ち、ランプを傾けずに水平にしたまま取り出してください。指定された箇所以外の部分に触れるとけがややけどの原因となることがあります。また、ランプを傾けると、万一ランプが破損している場合に破片が飛び出し、けがの原因となることがあります。

1 電源を切り、電源コードを抜く。

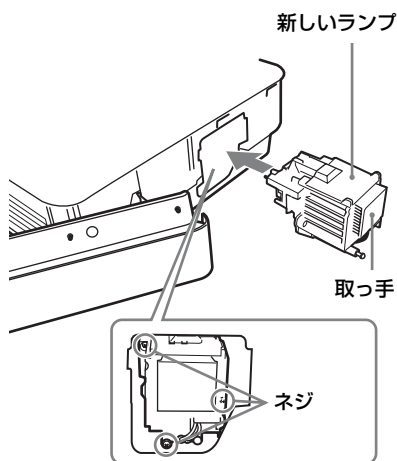
2 ランプが充分冷えてから、リアパネルのネジ (3 本) をゆるめ、リアパネルを開く。



3 ランプのネジ (3 本) をゆるめ、取っ手を持ってランプを取り出す。



- 4 新しいランプを確実に奥まで押し込み、ネジ（3本）を締める。



- 5 リアパネルを閉じ、ネジ（3本）を締める。

ご注意

ランプやリアパネルが確実に装着されていないと、電源が入りません。

- 6 電源コードを電源コンセントに差し込み、電源を入れる。

- 7 ランプタイマーの初期化を行う。

次回の交換時期をお知らせするために、ランプタイマーを初期化します。機能設定メニューから「ランプタイマー初期化」を選び、ENTERボタンを押すとメッセージが表示されます。「はい」を選ぶとランプタイマーを初期化します。

エアフィルターを掃除する

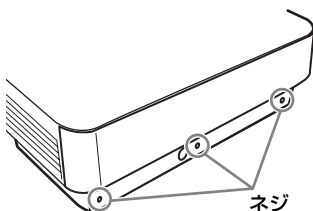
投写画面に表示されるメッセージにエアフィルター掃除のお知らせが表示された場合は、エアフィルターを掃除してください。

エアフィルターを掃除しても汚れが落ちないときは、新しいエアフィルターに交換してください。新しいエアフィルターについては、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご依頼ください。

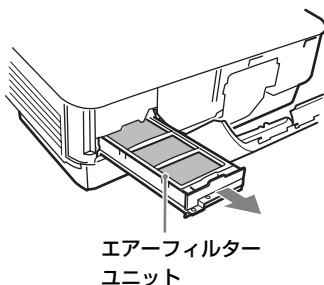
⚠ 注意

メッセージが表示された後に、そのままの状態でご使用を続けると、内部に熱がこもって、故障・火災の原因となることがあります。

- 1 電源を切り、電源コードをコンセントから抜く。
- 2 リアパネルのネジ（3本）をゆるめ、リアパネルを開く。

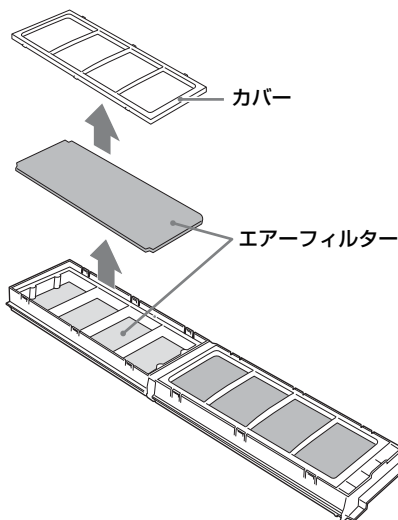


- 3 エアフィルターユニットを引き出す。



- 4 掃除機でフィルターを掃除する。

図のようにカバーを取りはずし、エアフィルター（4枚）を掃除してください。エアフィルターユニット底部にあるエアフィルター（2枚）は、エアフィルターユニットから取はずすことができません。



- 5 エアフィルターを元に戻し、エアフィルターユニットを取り付ける。

6 リアパネルを閉じ、ネジ（3本）を締める。

ご注意

エアーフィルターユニットやリアパネルが確実に装着されていないと、電源が入りません。

Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

WARNING
THIS APPARATUS MUST BE EARTHED.

WARNING

When installing the unit, incorporate a readily accessible disconnect device in the fixed wiring, or connect the power plug to an easily accessible socket-outlet near the unit. If a fault should occur during operation of the unit, operate the disconnect device to switch the power supply off, or disconnect the power plug.

CAUTION
About the LAN connector

For safety, do not connect the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage to this port.

WARNING

- 1 Use the approved Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug with earthing-contacts that conforms to the safety regulations of each country if applicable.
- 2 Use the Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug conforming to the proper ratings (Voltage, Ampere).

If you have questions on the use of the above Power Cord / Appliance Connector / Plug, please consult a qualified service personnel.

IMPORTANT

The nameplate is located on the bottom.

For kundene i Norge

Dette utstyret kan kobles til et IT-strømfordelingssystem.

For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For the customers in Canada

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

For the customers in Europe, Australia and New Zealand

WARNING

This is a Class A product. In a domestic environment, this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

For the customers in Europe

This product has been manufactured by or on behalf of Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan.

Inquiries related to product compliance based on European Union legislation shall be addressed to the authorized representative, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters, please refer to the addresses provided in the separate service or guarantee documents.

This apparatus shall not be used in the residential area.

For the customers in Taiwan only



廢電池請回收

For the Customers in Brazil only

DESCARTE DE PILHAS E BATERIAS



Após o uso, as pilhas e/ou baterias deverão ser entregues ao estabelecimento comercial ou rede de assistência técnica autorizada.

Pilhas e Baterias não recarregáveis

Atenção:

Verifique as instruções de uso do aparelho certificando-se de que as polaridades (+) e (-) estão no sentido indicado. As pilhas poderão vazar ou explodir se as polaridades forem invertidas, expostas ao fogo, desmontadas ou recarregadas.

Evite misturar com pilhas de outro tipo ou com pilhas usadas, transportá-las ou armazená-las soltas, pois aumenta o risco de vazamento.

Retire as pilhas caso o aparelho não esteja sendo utilizado, para evitar possíveis danos na eventualidade de ocorrer vazamento.

As pilhas devem ser armazenadas em local seco e ventilado.

No caso de vazamento da pilha, evite o contato com a mesma. Lave qualquer parte do corpo afetado com água abundante. Ocorrendo irritação, procure auxílio médico.

Não remova o invólucro da pilha.

Mantenha fora do alcance das crianças. Em caso de ingestão procure auxílio médico imediatamente.

Інформація для споживачів в Україні.

Обладнання відповідає вимогам:

- Технічного регламенту обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні (постанова КМУ від 03/12/2008 № 1057).

Türkiye'deki müşteriler için AEEE Yönetmeliğine Uygundur

GB

For the customers in the U.S.A.

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://www.sony.com/psa/warranty> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Canada

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty-product-registration> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Europe

Sony Professional Solutions Europe - Standard Warranty and Exceptions on Standard Warranty.

Please visit <http://www.pro.sony.eu/warranty> for important information and complete terms and conditions.

For the customers in Korea

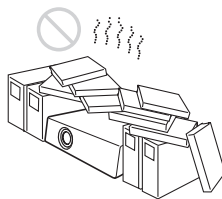
SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://bpeng.sony.co.kr/handler/BPAS-Start> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

Precautions

On safety

- Check that the operating voltage of your unit is identical with the voltage of your local power supply. If voltage adaptation is required, consult with qualified Sony personnel.
- Should any liquid or solid object fall into the cabinet, unplug the unit and have it checked by qualified Sony personnel before operating it further.
- Unplug the unit from the wall outlet if it is not to be used for several days.
- To disconnect the cord, pull it out by the plug. Never pull the cord itself.
- The wall outlet should be near the unit and easily accessible.
- The unit is not disconnected from the AC power source (mains) as long as it is connected to the wall outlet, even if the unit itself has been turned off.
- Do not look into the lens while the lamp is on.
- Do not place your hand or objects near the ventilation holes — the air coming out is hot.
- Be careful not to catch your fingers by the adjuster when you adjust the height of the unit. Do not push hard on the top of the unit with the adjuster out.
- Be sure to grasp both sides of the unit with both hands when carrying the unit.
- Avoid using an extension cord with a low voltage limited since it may cause the short-circuit and physical incidents.
- Do not catch your finger between the unit and surface of the floor when moving the projector installed on the floor.
- Be careful not to catch your finger in the cooling fan.
- Do not carry the projector with the cabinet on and with its cover open.
- Do not install the unit in a location near heat sources such as radiators or air ducts, or in a place subject to direct sunlight, excessive dust or humidity, mechanical vibration or shock.

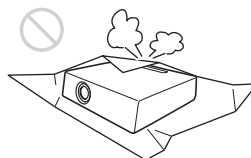
- If the ventilation holes are blocked, internal heat builds up, and it may cause a fire or damage the unit. To allow adequate air circulation and prevent internal heat build-up, follow the items below:
- Place the unit, leaving sufficient space from walls or any objects (page 6).



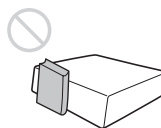
- Avoid using something to cover the ventilation holes (exhaust/intake).



- Do not place the unit on surfaces such as an original packing sheet, soft cloth, papers, rugs, or scraps of paper. The ventilation holes may take in such materials.

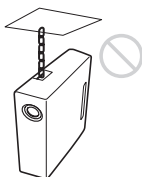


- Do not place any object just in front of the lens that may block the light during projection. Heat from the light may damage the object. Use the picture muting function to cut off the picture.



- Do not use the Security bar for the purpose of preventing theft for transporting or

installing the unit. If you lift the unit by the Security bar or hang the unit by this bar, it may cause the unit to fall and be damaged, and may result in personal injury.



For dealers

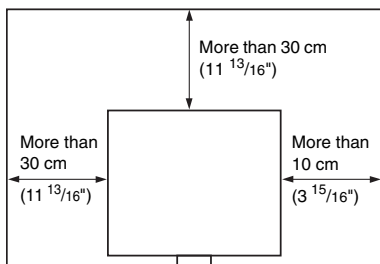
- When the projector is mounted on the ceiling, the Sony PSS-610 Projector Suspension Support must be used for installation.
- Be sure to secure the cabinet cover firmly when installing to the ceiling firmly.

Safety precautions for installing the unit on a ceiling

- Never mount the projector on the ceiling or move it by yourself. Be sure to consult the store where you purchased the projector or a dedicated installer.
- When installing the unit on a ceiling, be sure to use a safety wire, etc., to prevent the unit from falling. For the installation, be sure to consult the store where you purchased the projector or a dedicated installer.

On Installation

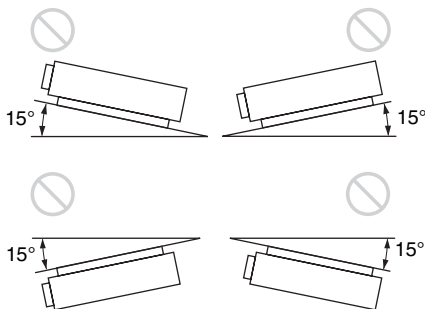
- When installing the unit, leave space between any walls, etc. and the unit as illustrated.



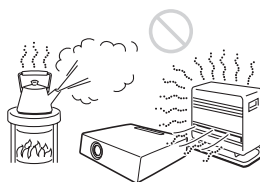
- Avoid using if the unit is tilted more than 15 degrees horizontally.



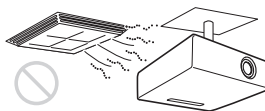
- Avoid using if the unit is tilted more than 15 degrees vertically.



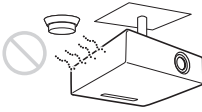
- Install the projector on the floor or ceiling. Any other installation causes a malfunction such as color irregularity or shortening lamp life.
- Avoid using the unit in a location where the temperature or humidity is very high, or temperature is very low.



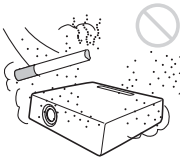
- Avoid installing the unit in a location subject to direct cool or warm air from an air-conditioner. Installing in such a location may cause malfunction of the unit due to moisture condensation or rise in temperature.



- Avoid installing the unit in a location near a heat or smoke sensor. Installing in such a location may cause malfunction of the sensor.



- Avoid installing the unit in a very dusty or extremely smoky environment. Otherwise, the air filter will become obstructed, and this may cause a malfunction of the unit or damage it.



- When using the unit at an altitude of 1,500 m or higher, set “High Altitude Mode” to “On” in the Installation menu. Failing to set this mode when using the unit at high altitudes could have adverse effects, such as reducing the reliability of certain components.
- Set “Installation Attitude” on the Installation menu correctly to suit the Installation angle. Continuing to use the wrong setting may affect component reliability.

On cleaning the lens and the cabinet

- Be sure to disconnect the AC power cord from the AC outlet before cleaning.
- If you rub on the unit with a stained cloth, the cabinet may be scratched.
- If the unit is exposed to volatile materials such as insecticide, or the unit is in contact with a rubber or vinyl resin product for a long period of time, the unit may deteriorate or the coating may come off.
- Do not touch the lens with bare hands.
- On cleaning the lens surface:
Wipe the lens gently-with a soft cloth, such as a glass cleaning cloth. Stubborn stains may be removed with a soft cloth lightly dampened with water. Never use

solvent such as alcohol, benzene or thinner, or acid, alkaline or abrasive detergent, or a chemical cleaning cloth.

- On cleaning the cabinet:
Clean the cabinet gently with a soft cloth. Stubborn stains may be removed with a soft cloth lightly dampened with mild detergent solution and wrung, followed by wiping with a soft dry cloth. Never use solvent such as alcohol, benzene or thinner, or acid, alkaline or abrasive detergent, or a chemical cleaning cloth.

On Illumination

To obtain the best picture, the front of the screen should not be exposed to direct lighting or sunlight.

On Screen

When using a screen with an uneven surface, stripes pattern may rarely appear on the screen depending on the distance between the screen and the unit or the zooming magnifications. This is not a malfunction of the unit.

On Fan

Since the projector is equipped with a fan inside to prevent internal temperature from rising, there may be some noise. This is a normal result of the manufacturing process and does not indicate a malfunction. If, however, in a case of abnormal noise, consult with qualified Sony personnel.

On Lamp

The lamp used as a light source contains mercury that has high internal pressure. A high-pressure mercury lamp has the following characteristics:

- Brightness of the lamp will be lowered as the elapse of time used.
- The lamp may break with a loud noise as a result of shock, damage, or deterioration caused by the elapse of time. The lamp may become unlit and may burn out.

- The lamp life varies with individual differences or usage conditions of each lamp. Therefore, it may break or will not light even before the specified replacement time.
- It may possibly break after the replacement time has elapsed. Replace the lamp with a new one as soon as possible if a message displayed on the projected image, even if the lamp normally lights.

On LCD Projector

The LCD projector is manufactured using high-precision technology. You may, however, see tiny black points and/or bright points (red, blue, or green) that continuously appear on the LCD projector. This is a normal result of the manufacturing process and does not indicate a malfunction. Also, when you use multiple LCD projectors to project onto a screen, even if they are of the same model, the color reproduction among projectors may vary, since color balance may be set differently from one projector to the next.

On condensation

If the room temperature where the projector is installed changes rapidly, or if the projector is moved suddenly from a cold to a warm place, condensation in the projector may occur. As the condensation may cause malfunction, be careful in adjusting temperature settings of the air conditioner. If condensation occurs, leave the projector turned on for about two hours before use.

Notes on security

- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND RESULTING FROM A FAILURE TO IMPLEMENT PROPER SECURITY MEASURES ON TRANSMISSION DEVICES, UNAVOIDABLE DATA LEAKS RESULTING FROM TRANSMISSION SPECIFICATIONS, OR SECURITY PROBLEMS OF ANY KIND.

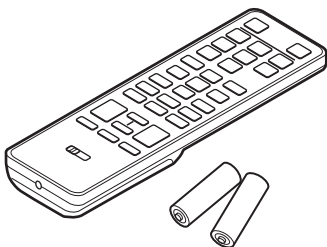
- Depending on the operating environment, unauthorized third parties on the network may be able to access the unit. When connecting the unit to the network, be sure to confirm that the network is protected securely.
- From a safety standpoint, when using the unit connected with the network, it is strongly recommended to access the Control window via a Web browser and change the access limitation settings from the factory preset values (refer to “Using Network Features” in the Operating Instructions). Changing the password regularly is also recommended.
- Do not browse any other website in the Web browser while making settings or after making settings. Since the login status remains in the Web browser, close the Web browser when you complete the settings to prevent unauthorized third parties from using the unit or harmful programs from running.

Notes

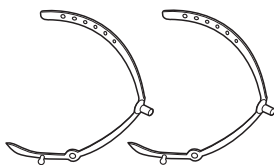
- Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR CLAIMS OF ANY KIND MADE BY USERS OF THIS UNIT OR MADE BY THIRD PARTIES.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE TERMINATION OR DISCONTINUATION OF ANY SERVICES RELATED TO THIS UNIT THAT MAY RESULT DUE TO CIRCUMSTANCES OF ANY KIND.

Checking the Supplied Accessories

RM-PJ19 Remote Commander (1)
Size AA (R6) batteries (2)



AC power cord (1)
Cable ties (2)



Quick Reference Manual (this manual) (1)
Security label (1)
Operating Instructions (CD-ROM) (1)

Using the CD-ROM manual

The manual can be read on a computer with Adobe Reader installed.
You can download Adobe Reader free from the Adobe website.

- 1 Open the index.html file in the CD-ROM.
- 2 Select and click on the manual that you want to read.

Note

If you have lost or damaged the CD-ROM, you can purchase a new one from your Sony dealer or Sony service counter.

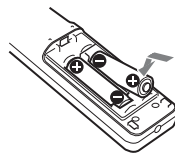
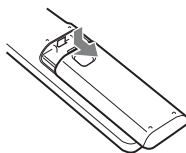
Installing Batteries

Two size AA (R6) batteries are supplied for RM-PJ19 Remote Commander.
To avoid risk of explosion, use size AA (R6) manganese or alkaline batteries.

- 1 Remove the lid, then install the two AA (R6) batteries (supplied) with the correct polarity.

While pressing the lid, slide it.

Be sure to install the battery from the $\ominus$ side.



- 2 Replace the lid.

CAUTION

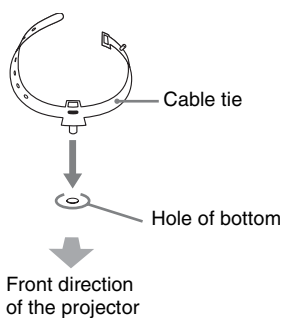
Danger of explosion if battery is incorrectly replaced.

Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer.
When you dispose of the battery, you must obey the law in the relative area or country.

Using the Cable Ties

- 1 Aim the supplied cable tie in a horizontal direction with respect to the front face of the projector then insert the cable tie through the hole at the bottom.

Be sure to insert the cable tie in fully until it clicks.



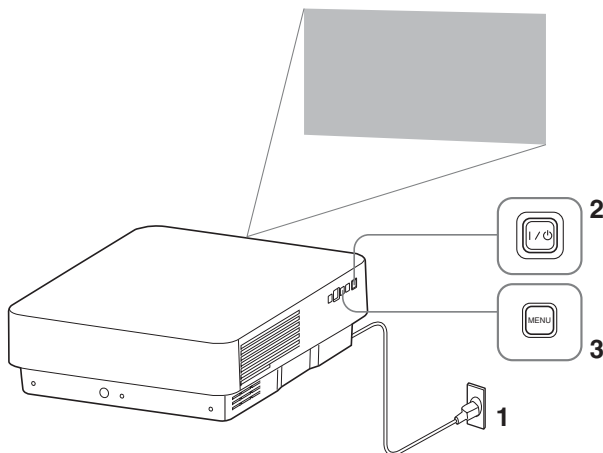
- 2 Bundle the cables and cords with attached cable tie.

When you remove the cable tie

Rotate 90 degrees the cable tie.

Selecting the Menu Language

The factory setting for the language for displaying menus, messages, etc. is English. To change the on-screen language, proceed as follows:



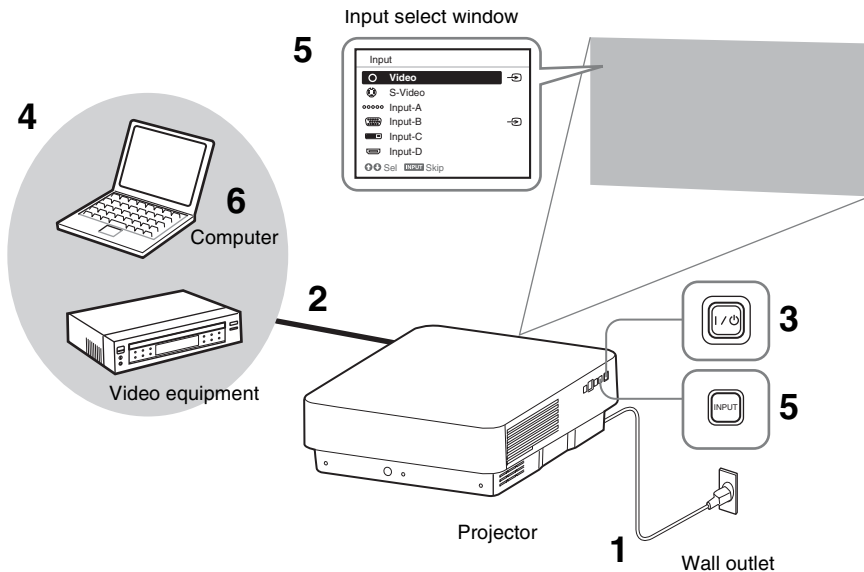
- 1** Plug the AC power cord into a wall outlet.
- 2** Turn on the projector.
Press the I/⏻ key on the main unit or the I key on the Remote Commander.
- 3** Press the MENU key to display the menu.
If the display cannot be properly seen, adjust the focus, size, and position of the projected image (page 13).
- 4** Select the menu language.
 - ① Press the ▲ or ▼ key to select the Operation () menu then press the ENTER key.
 - ② Press the ▲ or ▼ key to select "Language ()" then press the ENTER key.

Operation	
	Language English
	Menu Position Bottom Left
	Status On
	IR Receiver Front & Rear
	ID Mode All
	Security Lock Off
	Panel Key Lock Off
	
 Sel  ENTER Set  RETURN Back	

- ③ Press the ▲/▼/◀/▶ key to select a language, then press the ENTER key.
- 5** Press the MENU key to turn off the menu screen.

Projecting an Image

The size of a projected image depends on the distance between the projector and screen. Install the projector so that the projected image fits the screen size. For details on projection distances and projected image sizes, see “Projecting Distance and Lens Shift Range” (Operating Instructions).



- 1 Plug the AC power cord into a wall outlet.
- 2 Connect all equipment to the projector.
- 3 Turn on the projector.
Press the **I/⏻** key on the main unit or the **I** key on the Remote Commander.
- 4 Turn on the connected equipment.
- 5 Select the input source.
Press the **INPUT** key on the projector to display the input select window. Press the **INPUT** key repeatedly or the **↑/↓** key to select an image to be projected. The signal icon  appears on the right side in the input select window when a signal is input.

You can select the input source using Direct input select keys on the Remote Commander.

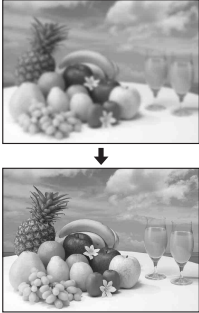
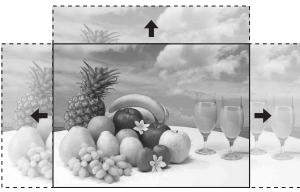
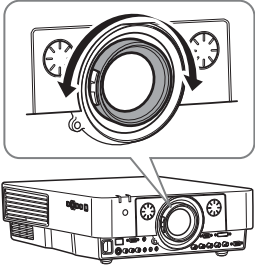
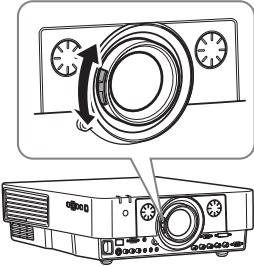
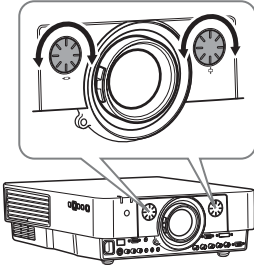
- 6 Switch your computer to output to external display by changing your computer's setting.
How to switch the computer to output to the projector varies, depending on the type of computer.

(Example)



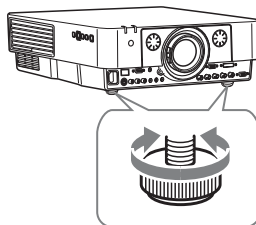
- 7 Adjust the focus, size, and position of the projected image.

Adjusting the Focus, Size, and Position of the Projected image

Focus	Size (Zoom)	Position (Lens shift)
		
		

Adjusting the tilt of the projector with the front feet (adjustable)

When the projector is installed on an uneven surface and the projected position is low, you can adjust using the front feet (adjustable). To correct any trapezoidal distortion of the projected image, use the Keystone correction feature.



Notes

- Be careful not to let the projector down on your fingers.
- Do not push hard on the top of the projector with the front feet (adjustable) extended.
- Since the Keystone adjustment is an electronic correction, the image may be deteriorated.

Displaying a pattern for adjusting an image

You can display a pattern for adjusting the projected image with the PATTERN key on the Remote Commander. Press the PATTERN key again to restore the previous image.

Turning Off the Power

- 1 Press the I/⏻ key on the main unit or the ⏻ key on the Remote Commander. The message appears if you press the I/⏻ key on the main unit. Press it again according to the message. The fan continues to run for a while to reduce internal heat.

Note

Do not turn off the projector soon after the lamp lights. It may cause a malfunction of the lamp (does not light, etc.).

- 2 Unplug the AC power cord from the wall outlet.

You may unplug the AC power cord before the fan stops.

Note

To move the projector just after turning it off, be sure to wait until the fan stops before unplugging the AC power cord. Unplugging the AC power cord before the fan stops may cause a malfunction.

To erase the confirmation message

The message disappears if you press any key other than the I/⏻ key on the main unit or ⏻ key on the Remote Commander, or if you do not press any key for a while.

To turn off the power with the key on the main unit without a confirmation message being displayed

Hold the I/⏻ key on the main unit pressed for a few seconds.

Indicators

The indicators allow checking the status and notify you of abnormal operation of the projector. If the projector exhibits abnormal status, address the problem in accordance with the table below.

ON/STANDBY indicator

Status	Meaning/Remedies
Lights in red	The projector is in Standby mode.
Flashes in green	• The projector is ready to operate after having been turned on. • The lamp cools after the projector is turned off.
Lights in green	The projector's power is on.
Lights in orange	The projector is in Power Saving Mode (lamp cut off).
Flashes in red	The projector is in abnormal status. Symptoms are indicated by number of flashes. Address the problem in accordance with the following. If the symptom is shown again, consult with qualified Sony personnel.
Flashes twice	The internal temperature is unusually high. Check the items below. • Check to see if nothing is blocking the ventilation holes. • Check to see if the air filter is not clogged. • Check if "Installation Attitude" on the Installation menu is correctly selected.
Flashes six times	Unplug the AC power cord from a wall outlet. After checking that the ON/STANDBY indicator goes out, plug the power cord to a wall outlet again then turn on the projector.
Other number of flashes	Consult with qualified Sony personnel.

LAMP/COVER indicator

Status	Meaning/Remedies
Flashes in red	Symptoms are indicated by number of flashes. Address the problem in accordance with the following.
Flashes twice	The rear panel or air filter unit are not attached securely.
Flashes three times	The temperature of lamp is unusually high. Turn off the power and wait for lamp to cool then turn on the power again. If the symptom is shown again, the lamp may be burnt out. In such a case, replace the lamp with a new one.

Replacing the Lamp

Replace the lamp with a new one if a message displayed on the projected image or the LAMP/COVER indicator notifies you to replace the lamp.

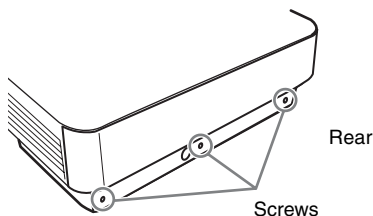
Use an LMP-F230 projector lamp (for VPL-FX30) (not supplied), LMP-F272 projector lamp (for VPL-FH31/FH30/VPL-FX35) (not supplied), LMP-F331 projector lamp (for VPL-FH36/FH35/VPL-FX37) (not supplied) for replacement.

Caution

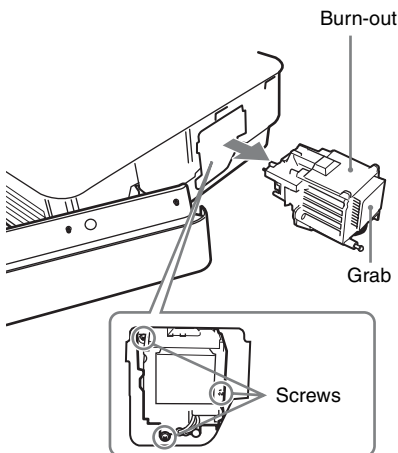
- The lamp remains hot after the projector is turned off. **If you touch the lamp, you may burn your finger. When you replace the lamp, wait for at least an hour after turning off the projector for the lamp to cool sufficiently.**
- Do not allow any metallic or inflammable objects into the lamp replacement slot after removing the lamp, otherwise it may cause electrical shock or fire. Do not put your hands into the slot.
- **If the lamp breaks, contact qualified Sony personnel. Do not replace the lamp yourself.**
- When removing the lamp, be sure to pull it out straight, by holding it by the specified part. If you touch a part of the lamp other than the specified part, you may be burned or injured. If you pull out the lamp while the projector is tilted, the pieces may scatter if the lamp breaks any may cause injury.

1 Turn off the projector, and disconnect the AC power cord from a wall outlet.

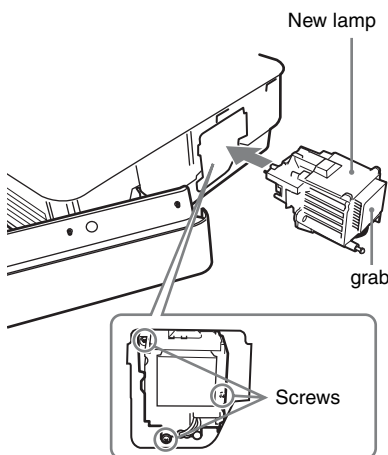
2 When the lamp has cooled sufficiently, open the rear panel by loosening the three screws.



3 Loosen the three screws on the lamp then pull out the lamp by its grab.



- 4** Insert the new lamp all the way in until it is securely in place. Tighten the three screws.



- 5** Close the rear panel and tighten the three screws.

Note

Be sure to install the lamp and rear panel securely as it was. If not, the projector cannot be turned on.

- 6** Connect the AC power cord to a wall outlet and turn on the projector.
- 7** Reset the lamp timer for notification of the next replacement time.
Select “Lamp Timer Reset” on the Function menu then press the ENTER key. When a message appears, select “Yes” to reset the lamp timer.

Disposal of the used lamp

For the customers in the U.S.A. and Canada

(Hg) Lamp contains mercury. Dispose according to applicable local, state/province and federal laws.

For additional information, see www.sony.com/mercury

Cleaning the Air Filter

When a message appears on the projected image indicating time for a filter cleaning, clean the air filter.

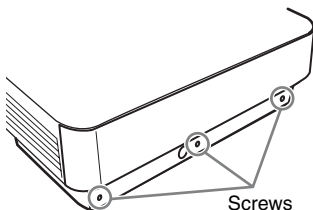
If the dust cannot be removed from the air filter even after cleaning, replace the air filter with a new one.

For details on a new air filter, consult with qualified Sony personnel.

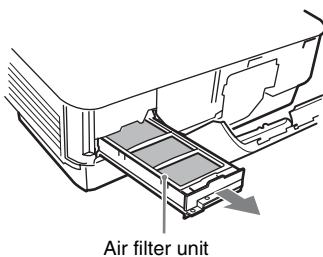
Caution

If you continue to use the projector even after the message is displayed, dust may accumulate, clogging it. As a result, the temperature may rise inside the unit, leading to a possible malfunction or fire.

- 1 Turn off the projector, and disconnect the AC power cord from the AC outlet.
- 2 Open the rear panel by loosening the three screws on the rear panel.



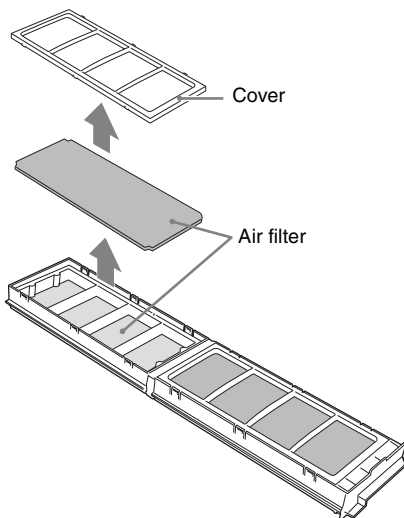
- 3 Pull out the air filter unit.



- 4 Clean the air filter with a vacuum cleaner.

Remove the cover as illustrated below then clean the four air filters.

The two air filters on the bottom of the air filter unit cannot be removed from the air filter unit.



- 5 Return the air filter to the air filter unit then return it to the projector.
- 6 Close the rear panel and tighten the three screws.

Note

Be sure to attach the air filter unit and rear panel firmly; the power cannot be turned on if it is not closed securely.

Avant d'utiliser l'appareil, veuillez lire attentivement ce manuel et le conserver pour future référence.

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écartier tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

**AVERTISSEMENT
CET APPAREIL DOIT ÊTRE RELIÉ À LA TERRE.**

AVERTISSEMENT

Lors de l'installation de l'appareil, incorporer un dispositif de coupure dans le câblage fixe ou brancher la fiche d'alimentation dans une prise murale facilement accessible proche de l'appareil. En cas de problème lors du fonctionnement de l'appareil, enclencher le dispositif de coupure d'alimentation ou débrancher la fiche d'alimentation.

ATTENTION

À propos du connecteur LAN

Par mesure de sécurité, ne raccordez pas le connecteur pour le câblage de périphériques pouvant avoir une tension excessive à ce port.

AVERTISSEMENT

- 1 Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des contacts de mise à la terre conformes à la réglementation de sécurité locale applicable.
- 2 Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des caractéristiques nominales (tension, ampérage) appropriées.

Pour toute question sur l'utilisation du cordon d'alimentation/fiche femelle/fiche

mâle ci-dessus, consultez un technicien du service après-vente qualifié.

IMPORTANT

La plaque signalétique se situe sous l'appareil.

Pour les clients au Canada

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Pour les clients en Europe, Australie et Nouvelle-Zélande

AVERTISSEMENT

Il s'agit d'un produit de Classe A. Dans un environnement domestique, cet appareil peut provoquer des interférences radio, dans ce cas l'utilisateur peut être amené à prendre des mesures appropriées.

Pour les clients en Europe

Ce produit a été fabriqué par ou pour le compte de Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japon. Toutes les questions relatives à la conformité des produits basées sur la législation européenne doivent être adressées à son représentant, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question relative au Service Après-Vente ou à la Garantie, merci de bien vouloir vous référer aux coordonnées qui vous sont communiquées dans les documents « Service » (SAV) » ou Garantie.

Ne pas utiliser cet appareil dans une zone résidentielle.

Pour les clients au Canada

GARANTIE LIMITÉE DE SONY -

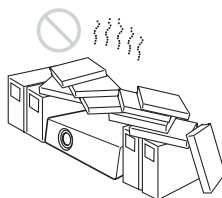
Rendez-vous sur <http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty-product-registration> pour obtenir les informations importantes et l'ensemble des termes et conditions de la garantie limitée de Sony applicable à ce produit.

Précautions

Sécurité

- Assurez-vous que la tension de service de votre projecteur est identique à la tension locale. Si un adaptateur de tension est nécessaire, informez-vous auprès d'un technicien Sony agréé.
- Si du liquide ou un objet solide pénètre dans le coffret, débranchez l'appareil et faites-le vérifier par un technicien Sony agréé avant de poursuivre l'utilisation.
- Débranchez le projecteur de la prise murale en cas de non-utilisation pendant plusieurs jours.
- Pour débrancher le cordon, le tirer par la fiche. Ne tirez jamais sur le cordon lui-même.
- La prise murale doit se trouver à proximité du projecteur et être facile d'accès.
- L'appareil demeure connecté à la source d'alimentation secteur tant qu'il est branché sur la prise murale, et ce même si l'appareil est éteint.
- Ne regardez pas dans l'objectif lorsque la lampe est allumée.
- Ne mettez pas la main et ne posez aucun objet près des orifices de ventilation ; l'air qui s'en échappe est très chaud.
- Prenez garde de vous coincer les doigts dans le dispositif de réglage lorsque vous réglez la hauteur de l'appareil. Ne exercez pas une pression forte sur le dessus de l'appareil alors que le dispositif de réglage est sorti.
- Saisissez les deux cotés de l'appareil avec les deux mains pour le transporter.
- Évitez d'utiliser un cordon prolongateur à faible tension, car cela risquerait de causer un court-circuit et un accident matériel.
- Prenez garde de vous coincer les doigts entre l'appareil et la surface du plancher lorsque vous déplacez le projecteur alors qu'il est installé sur le plancher.
- Prenez garde de vous coincer les doigts dans le ventilateur de refroidissement.
- Ne transportez pas le projecteur sans avoir d'abord fermé le cabinet et le couvercle.

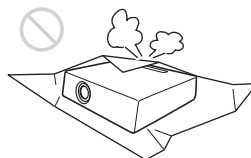
- N'installez pas l'appareil près d'une source de chaleur telle qu'un radiateur ou un conduit d'air, ou dans un emplacement exposé directement à la lumière du soleil, très poussiéreux ou humide, ou sujet à des vibrations mécaniques ou chocs.
- Si les orifices de ventilation sont obstrués, la chaleur interne augmente et peut entraîner un incendie ou endommager l'appareil. Pour assurer la circulation correcte de l'air et éviter toute surchauffe interne, appliquez les recommandations suivantes :
- Posez l'appareil de manière à laisser un espace suffisant entre celui-ci et les murs ou tout objet (page 4).



- Évitez de recouvrir les orifices de ventilation (évacuation/admission).

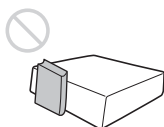


- Ne posez pas l'appareil sur des surfaces telles que sa feuille d'emballage, un linge doux, des journaux, un tapis ou des bouts de papier. Ces matériaux risqueraient d'obstruer les orifices de ventilation.

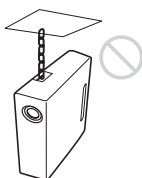


FR

- Ne placez pas des objets juste devant l'objectif pour éviter de bloquer la lumière durant la projection. La chaleur provenant de la lumière risque de les endommager. Utilisez la touche de masquage d'image pour couper l'image.



- N'utilisez pas la barre de sécurité comme antivol lors du transport ou de l'installation de l'appareil. Si vous soulevez ou accrochez l'appareil au moyen de la barre de sécurité, il risque de tomber et d'être endommagé, voire de provoquer des blessures.



Pour les revendeurs

- Pour monter le projecteur au plafond, il faut utiliser le support de montage au plafond Sony PSS-610 lors de l'installation.
- Vous devez fermer le couvercle du cabinet solidement lors de l'installation au plafond.

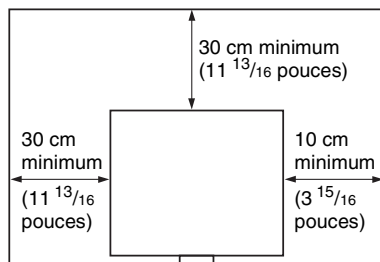
Précautions de sécurité relatives à l'installation de l'appareil au plafond

- N'installez jamais le projecteur au plafond et ne le déplacez jamais par vos propres moyens. Veillez à vous adresser au magasin auprès duquel vous avez acheté le projecteur ou à un installateur spécialisé.
- Lorsque vous installez l'appareil au plafond, veillez à utiliser un fil de sécurité, par exemple, pour l'empêcher de tomber. Pour l'installation, veillez à vous adresser au magasin auprès duquel vous avez

acheté le projecteur ou à un installateur spécialisé.

Lors de l'installation

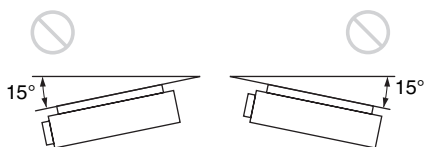
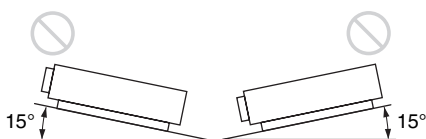
- Lorsque vous installez l'appareil, laissez un espace entre celui-ci et les murs, etc. comme illustré.



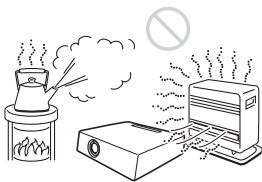
- Évitez d'utiliser l'appareil s'il est incliné de plus de 15 degrés par rapport à l'horizontale.



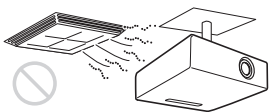
- Évitez d'utiliser l'appareil s'il est incliné de plus de 15 degrés par rapport à la verticale.



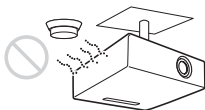
- Installez le projecteur sur le plancher ou au plafond. Tout autre type d'installation risque de causer un dysfonctionnement, comme par exemple des couleurs anormales ou une durée de vie réduite de la lampe.
- Évitez d'utiliser l'appareil dans un endroit très chaud, très humide ou très froid.



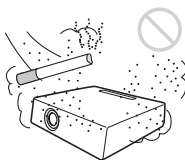
- Évitez d'installer l'appareil dans un endroit exposé directement au flux d'air froid ou chaud d'un climatiseur. L'installation dans un tel lieu peut engendrer une défaillance de l'appareil à cause de la condensation de l'humidité ou d'une hausse de température.



- Évitez d'installer l'appareil dans un endroit situé à proximité d'un détecteur de chaleur ou de fumée. Cela risquerait de provoquer une défaillance du détecteur.



- N'installez pas le projecteur dans un environnement très poussiéreux ou enfumé. Le filtre à air pourrait se colmater avec, pour résultat, un dysfonctionnement ou des dommages du projecteur.



- Si l'appareil est utilisé à une altitude de 1 500 m ou plus, réglez l'option « Mode haute altit. » sur « On » dans le menu Installation. Si ce réglage du mode n'est pas effectué alors que l'on utilise l'appareil à haute altitude, des effets négatifs peuvent s'ensuivre, tels qu'une baisse de fiabilité de certains composants.

- Définissez correctement l'option « Attitude installation » du menu Installation en fonction de l'angle d'installation. L'utilisation prolongée d'un mauvais réglage risque d'affecter la fiabilité des composants.

Nettoyage de l'objectif et du boîtier

- Veillez à débrancher le cordon d'alimentation de la prise secteur avant de procéder au nettoyage.
- Si vous frottez l'appareil avec un chiffon sale, vous risquez de le rayer.
- Si l'appareil est exposé à des substances volatiles telles que des insecticides, ou en cas de contact prolongé avec un produit en caoutchouc ou en résine vinylique, l'appareil risque de se détériorer ou de perdre son revêtement.
- Ne touchez pas l'objectif avec les mains nues.
- Nettoyage de la surface de la lentille : Essuyez délicatement l'objectif avec un chiffon doux, notamment un chiffon de nettoyage pour vitres. Les taches tenaces peuvent être éliminées avec un chiffon doux légèrement humide. N'utilisez jamais de solvant tel qu'alcool, benzène, diluant ou détergent acide, alcalin ou abrasif, pas plus qu'une lingette de nettoyage chimique.
- Nettoyage du boîtier : Nettoyez délicatement le boîtier avec un chiffon doux. Les taches tenaces peuvent être éliminées avec un chiffon doux légèrement imprégné d'une solution détergente neutre et tordu. Ensuite, essuyez avec un chiffon doux et sec. N'utilisez jamais de solvant tel qu'alcool, benzène, diluant ou détergent acide, alcalin ou abrasif, pas plus qu'une lingette de nettoyage chimique.

Éclairage

Pour une qualité d'image optimale, la face avant de l'écran ne doit pas être directement exposée à une source d'éclairage ou au rayonnement solaire.

Écran

Si un écran à surface inégale est utilisé, il se peut, dans de rares cas, que des motifs de lignes apparaissent sur l'écran suivant la distance qui sépare l'écran de l'appareil ou suivant le taux de grossissement du zoom. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement de l'appareil.

Ventilateur

Le projecteur renferme un ventilateur qui empêche la température interne d'augmenter et qui peut donc générer du bruit. Ceci est un résultat normal du processus de fabrication et n'est pas le signe d'une défaillance. Toutefois, en cas de bruit anormal, adressez-vous à un technicien Sony agréé.

Lampe

La lampe utilisée comme source de lumière contient du mercure dont la pression interne est très élevée. Une lampe au mercure à haute pression présente les caractéristiques suivantes :

- La luminosité de la lampe diminue au fil de son utilisation.
- La lampe peut cesser de fonctionner avec un bruit violent sous l'effet d'un choc, d'un dégât ou de la détérioration causée par le temps. La lampe peut cesser de briller et sauter.
- La longévité est propre à chaque lampe et varie selon ses conditions d'utilisation. Il est donc possible qu'elle cesse de fonctionner ou qu'elle ne brille plus, même avant le terme de la période de remplacement spécifiée.
- Elle peut aussi cesser de fonctionner au-delà de la période de remplacement prévue. Remplacez la lampe par une neuve dès que possible si un message apparaît sur l'image projetée, même si la lampe brille toujours normalement.

Projecteur LCD

Le projecteur LCD est fabriqué au moyen d'une technologie de haute précision. Il se peut toutefois que vous constatiez que de petits points noirs et/ou lumineux (rouges, bleus ou verts) apparaissent continuellement sur le projecteur LCD. Ceci est un résultat normal du processus de fabrication et n'est pas le signe d'un dysfonctionnement. Si vous utilisez plusieurs projecteurs LCD pour projeter sur un écran, la reproduction des couleurs peut varier selon les projecteurs, même s'ils sont du même modèle. Ceci est dû au fait que l'équilibre des couleurs peut être réglé différemment sur les projecteurs.

Remarque concernant la condensation

Si la pièce dans laquelle le projecteur est installé subit de brusques changements de températures ou si vous déplacez le projecteur d'un endroit froid à un endroit chaud, de la condensation peut se former à l'intérieur du projecteur. Étant donné que la condensation peut provoquer un dysfonctionnement, réglez la température de votre climatiseur avec précaution. Si de la condensation se forme, laissez le projecteur allumé pendant deux heures avant de l'utiliser.

Remarques sur la sécurité

- **Sony ne peut être tenue responsable de tout dommage, de quelque nature que ce soit, résultant d'une incapacité à mettre en place des mesures de sécurité adaptées pour les dispositifs de transmission, de fuites de données inévitables dues aux spécifications de transmission ou de tout autre problème de sécurité.**
- Selon l'environnement d'exploitation, il est possible que des tiers non autorisés sur le réseau puissent accéder à l'appareil. Avant de connecter l'appareil au réseau, vérifiez que le réseau est bien protégé.

- Pour des raisons de sécurité, lors de l'utilisation de cet appareil connecté au réseau, il est fortement recommandé d'accéder à la fenêtre de commande via un navigateur Web et de modifier la limitation d'accès des valeurs d'usine prééglées (reportez-vous à la section « Utilisation des fonctionnalités réseau » du Mode d'emploi).
Il est par ailleurs recommandé de modifier régulièrement le mot de passe.
- Ne consultez aucun autre site Web dans le navigateur Web pendant ou après la configuration. Étant donné que l'état de connexion est conservé dans le navigateur Web, fermez ce dernier lorsque la configuration est terminée pour empêcher tout tiers non autorisé d'utiliser l'appareil ou d'exécuter des programmes malveillants.

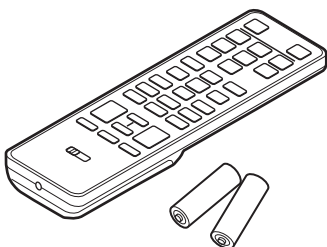
Remarques

- Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les réclamations, quelle qu'elles soient, effectuées par les utilisateurs de cet appareil ou par des tierces parties.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour la cessation ou l'interruption de tout service lié à cet appareil, résultant de quelque circonstance que ce soit.**

Vérification des accessoires fournis

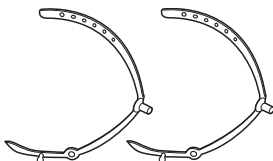
Télécommande RM-PJ19 (1)

Piles de format AA (R6) (2)



Cordon d'alimentation secteur (1)

Liens pour câble (2)



Guide de référence rapide (ce manuel) (1)

Étiquette de sécurité (1)

Mode d'emploi (CD-ROM) (1)

Utilisation du manuel sur CD-ROM

Vous devez installer Adobe Reader sur votre ordinateur pour pouvoir lire ce manuel. Vous pouvez télécharger Adobe Reader gratuitement depuis le site Web d'Adobe.

- 1 Ouvrez le fichier index.html situé sur le CD-ROM.
- 2 Sélectionnez le manuel que vous souhaitez lire, puis cliquez sur ce dernier.

Remarque

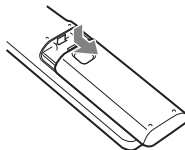
Si vous avez perdu ou endommagé le CD-ROM, vous pouvez acheter un CD-ROM de remplacement auprès de votre représentant Sony ou du service clientèle Sony.

Mise en place des piles

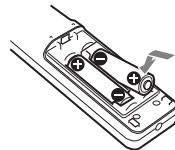
Deux piles de format AA (R6) sont fournies pour la télécommande RM-PJ19. Pour éviter tout risque d'explosion, utilisez des piles de format AA (R6) au manganèse ou des piles alcalines.

- 1 Retirez le couvercle, puis installez les deux piles AA (R6) (fournies) en respectant les polarités.

Faites glisser le couvercle tout en appuyant dessus.



Installez les piles en commençant par le côté $\ominus$.



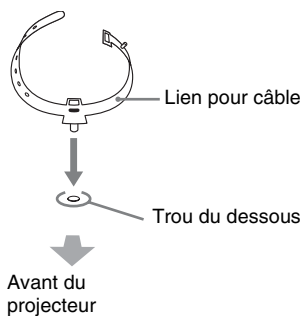
- 2 Remettez le couvercle en place.

ATTENTION

Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur. Lorsque vous mettez la batterie au rebut, vous devez respecter la législation en vigueur dans le pays ou la région où vous trouvez.

Utilisation des liens pour câble

- 1 Prenez le lien pour câble fourni et tenez-le horizontalement par rapport à l'avant du projecteur, puis insérez-le dans le trou situé sur le dessous. Enfoncez le lien pour câble jusqu'à ce qu'un déclic confirme qu'il est inséré à fond.



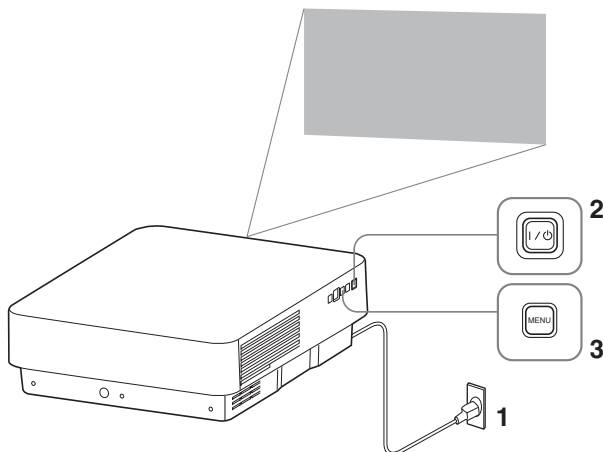
- 2 Regroupez les câbles et les cordons à l'aide du lien pour câble que vous venez de fixer.

Quand vous retirez le lien pour câble

Tournez le lien pour câble de 90 degrés.

Sélection de la langue de menu

L'anglais est défini d'origine comme langue d'affichage des menus, des messages, etc.
Pour changer la langue des menus à l'écran, procédez comme suit :



1 Branchez le cordon d'alimentation secteur sur une prise murale.

2 Mettez le projecteur sous tension.
Appuyez sur la touche I/⏻ de l'appareil principal ou sur la touche I de la télécommande.

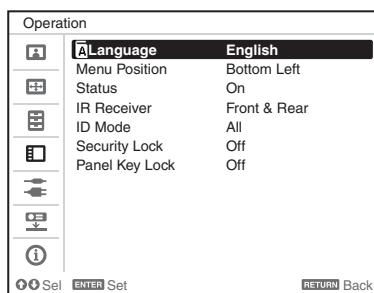
3 Appuyez sur la touche MENU pour afficher le menu.

Si l'affichage n'est pas net, réglez la mise au point, la taille et la position de l'image projetée (page 12).

4 Sélectionnez la langue des menus.

① Appuyez sur la touche ▲ ou ▼ pour sélectionner le menu Operation (E), puis appuyez sur la touche ENTER.

② Appuyez sur la touche ▲ ou ▼ pour sélectionner « Language (A) », puis appuyez sur la touche ENTER.

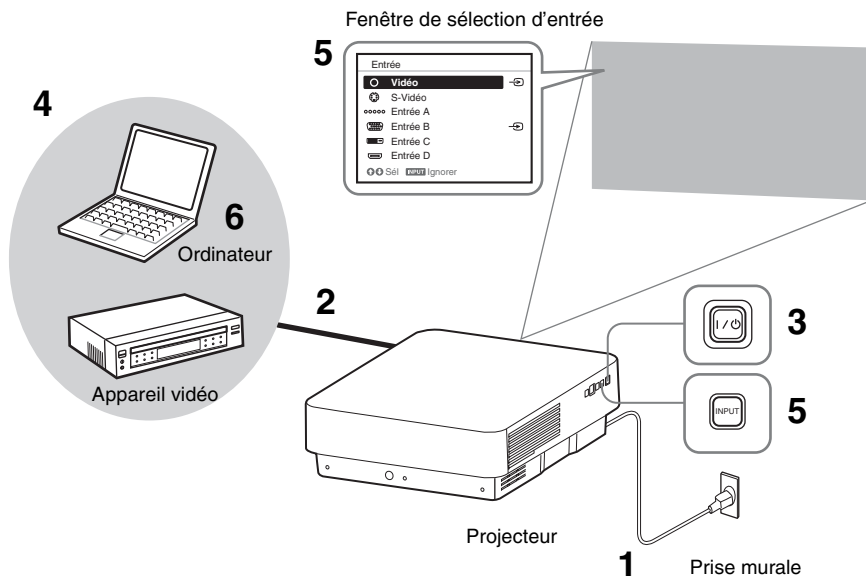


③ Appuyez sur la touche ▲/▼/◀/▶ pour sélectionner la langue, puis appuyez sur la touche ENTER.

5 Appuyez sur la touche MENU pour désactiver l'écran de menu.

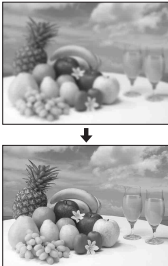
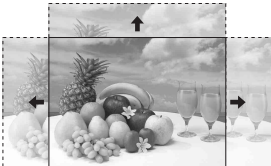
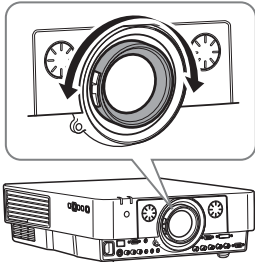
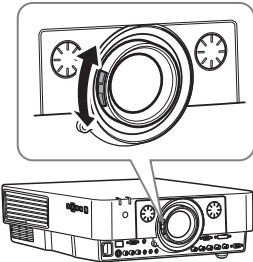
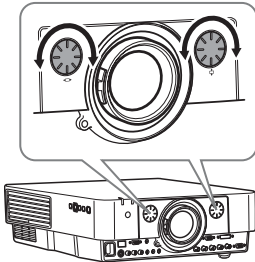
Projection d'une image

La taille de l'image projetée dépend de la distance entre le projecteur et l'écran. Installez le projecteur de façon à adapter l'image projetée à la taille de l'écran. Pour plus d'informations sur les distances de projection et les tailles de l'image projetée, reportez-vous à « Distance de projection et plage de déplacement d'objectif » (Mode d'emploi).



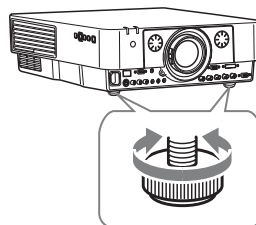
- 1 Branchez le cordon d'alimentation secteur sur une prise murale.
- 2 Raccordez tous les appareils au projecteur.
- 3 Mettez le projecteur sous tension. Appuyez sur la touche I/O de l'appareil principal ou sur la touche I de la télécommande.
- 4 Mettez sous tension l'appareil raccordé.
- 5 Sélectionnez la source d'entrée. Appuyez sur la touche INPUT du projecteur pour afficher la fenêtre de sélection d'entrée. Appuyez plusieurs fois sur la touche INPUT ou appuyez sur la touche ▲/▼ pour sélectionner l'image à projeter. L'icône de signal apparaît sur la droite de la fenêtre de sélection d'entrée lorsqu'un signal entre. Vous pouvez sélectionner la source d'entrée à l'aide des touches de sélection directe de l'entrée de la télécommande.
- 6 Faites basculer la sortie de l'ordinateur vers l'affichage externe en modifiant les paramètres de l'ordinateur. La procédure à suivre pour diriger la sortie de l'ordinateur vers le projecteur dépend du type d'ordinateur. (Exemple)
Fn + F7
- 7 Réglez la mise au point, la taille et la position de l'image projetée.

Réglage de la mise au point, la taille et la position de l'image projetée

Mise au point	Taille (Zoom)	Position (déplacement d'objectif)
		
		

Réglage de l'inclinaison du projecteur à l'aide des supports avant (réglables)

Lorsque le projecteur est installé sur une surface inégale et que l'image projetée est trop basse, vous pouvez l'ajuster à l'aide des supports avant (réglables). Afin de corriger une éventuelle distorsion trapézoïdale de l'image projetée, utilisez la fonction de correction Trapèze.



Remarques

- Veillez à ne pas abaisser le projecteur sur vos doigts.
- Évitez d'appuyer fortement sur le dessus de l'appareil lorsque les supports avant (réglables) sont déployés.
- Étant donné que le réglage de Trapèze est une correction électronique, l'image peut être altérée.

Affichage d'une mire pour le réglage d'une image

Vous pouvez afficher une mire pour régler l'image projetée à l'aide de la touche PATTERN de la télécommande. Appuyez à nouveau sur la touche PATTERN pour rétablir l'image précédente.

Mise hors tension

- 1 Appuyez sur la touche I/⏻ de l'appareil principal ou sur la touche ⏻ de la télécommande.

Le message apparaît si vous appuyez sur la touche I/⏻ de l'appareil principal.

Appuyez à nouveau sur cette touche en fonction du message.

Le ventilateur continue de tourner pendant un moment afin de réduire la chaleur interne.

Remarque

Ne mettez pas le projecteur hors tension juste après l'allumage de la lampe. Un dysfonctionnement de la lampe risque de se produire (celle-ci risque de ne pas s'allumer).

- 2 Débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale.

Vous pouvez débrancher le cordon d'alimentation secteur avant l'arrêt du ventilateur.

Remarque

Si vous souhaitez déplacer le projecteur juste après sa mise hors tension, n'oubliez pas d'attendre l'arrêt du ventilateur avant de débrancher le cordon d'alimentation secteur. En débranchant le cordon d'alimentation secteur avant l'arrêt du ventilateur, vous risquez de provoquer une panne.

Pour effacer le message de confirmation

Le message disparaît si vous appuyez sur une touche autre que la touche I/⏻ de l'appareil principal ou que la touche ⏻ de la télécommande, ou encore si vous n'appuyez sur aucune touche pendant un certain temps.

Pour mettre hors tension à l'aide de la touche de l'appareil principal sans afficher de message de confirmation

Maintenez la touche I/⏻ de l'appareil principal enfoncée pendant quelques secondes.

Témoins

Les témoins vous permettent de vérifier l'état du projecteur et vous avertissent d'un éventuel dysfonctionnement.

Si le projecteur indique un état anormal, reportez-vous au tableau ci-dessous afin de remédier au problème.

Témoin ON/STANDBY

État	Signification/Solutions
S'allume en rouge	Le projecteur est en mode de veille.
Clignote en vert	• Le projecteur est prêt à fonctionner dès qu'il est sous tension. • La lampe refroidit après la mise hors tension du projecteur.
S'allume en vert	Le projecteur est sous tension.
S'allume en orange	Le projecteur est en Mode économie (lampe éteinte).
Clignote en rouge	L'état du projecteur est anormal. Les symptômes sont indiqués par le nombre de clignotements. Conformez-vous aux instructions suivantes afin de remédier au problème. Si le symptôme persiste, consultez un technicien Sony agréé.
Clignote à deux reprises	La température à l'intérieur du projecteur est anormalement élevée. Vérifiez les éléments ci-dessous. • Assurez-vous que les orifices de ventilation ne sont pas obstrués. • Assurez-vous que le filtre à air n'est pas colmaté. • Assurez-vous que « Attitude installation » est correctement sélectionné dans le menu Installation.
Clignote à six reprises	Débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale. Après avoir confirmé l'extinction du témoin ON/STANDBY, rebranchez le cordon d'alimentation secteur à une prise murale, puis mettez le projecteur sous tension.
Autre nombre de clignotements	Consultez un technicien Sony agréé.

Témoin LAMP/COVER

État	Signification/Solutions
Clignote en rouge	Les symptômes sont indiqués par le nombre de clignotements. Conformez-vous aux instructions suivantes afin de remédier au problème.
Clignote à deux reprises	Le panneau arrière ou l'ensemble du filtre à air ne sont pas correctement fixés.
Clignote à trois reprises	La température de la lampe est anormalement élevée. Mettez le projecteur hors tension et attendez que la lampe refroidisse, puis remettez-le sous tension. Si le symptôme réapparaît, la lampe est peut-être grillée. Dans ce cas, remplacez-la par une neuve.

Remplacement de la lampe

Remplacez la lampe par une neuve si un message s'affiche sur l'image projetée ou si le témoin LAMP/COVER vous recommande de remplacer la lampe.

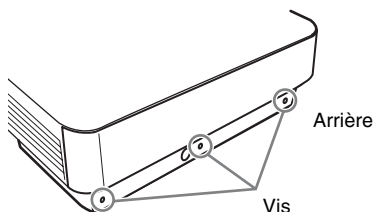
Utilisez une lampe de rechange pour projecteur LMP-F230 (pour le VPL-FX30) (non fournie), une lampe de rechange pour projecteur LMP-F272 (pour le VPL-FH31/FH30/VPL-FX35) (non fournie), une lampe de rechange pour projecteur LMP-F331 (pour le VPL-FH36/FH35/VPL-FX37) (non fournie).

Mise en garde

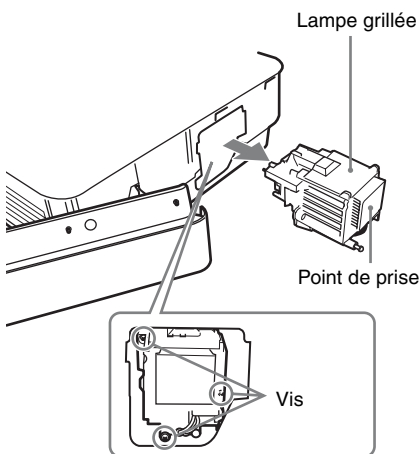
- La lampe reste chaude après la mise hors tension du projecteur. **Ne la touchez pas, car vous pourriez vous brûler les doigts. Avant de remplacer la lampe, attendez au moins une heure après la mise hors tension du projecteur pour lui permettre de refroidir suffisamment.**
- Assurez-vous de ne pas introduire des objets métalliques ou inflammables dans la fente de remplacement de la lampe après avoir retiré celle-ci afin d'éviter tout risque d'électrocution ou d'incendie. N'insérez pas les mains dans la fente.
- **Si la lampe se casse, contactez un technicien Sony agréé. Ne remplacez pas la lampe vous-même.**
- Quand vous retirez la lampe, veillez à l'extraire en ligne droite, en la tenant par le point de prise. Tout contact avec une partie de la lampe autre que le point de prise peut provoquer des brûlures ou des blessures. Si vous retirez la lampe quand le projecteur est incliné et qu'elle se casse, vous risquez d'être blessé par des projections de verre.

1 Mettez le projecteur hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale.

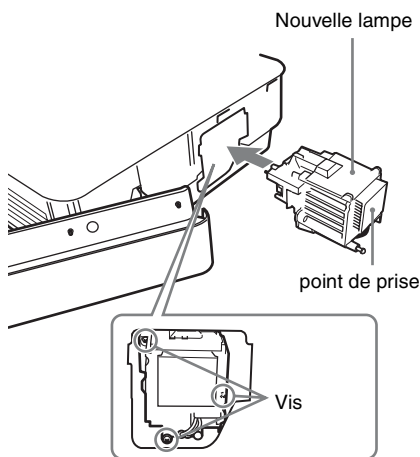
2 Lorsque la lampe a suffisamment refroidi, ouvrez le panneau arrière en desserrant les trois vis.



3 Desserrez les trois vis de la lampe, puis extrayez la lampe par son point de prise.



- 4** Introduisez la nouvelle lampe à fond jusqu'à ce qu'elle soit correctement en place. Serrez les trois vis.



- 5** Fermez le panneau arrière et serrez les trois vis.

Remarque

Assurez-vous de remettre solidement en place la lampe et le panneau arrière dans leur position initiale. Sinon, le projecteur ne peut pas être mis sous tension.

- 6** Branchez le cordon d'alimentation secteur sur une prise murale et mettez le projecteur sous tension.

- 7** Réinitialisez la durée de lampe pour être informé du nombre d'heures d'utilisation.

Sélectionnez « Lamp Setting » dans le menu Function, puis appuyez sur la touche ENTER. Quand un message apparaît, sélectionnez « Yes » pour réinitialiser la durée de lampe.

Mettre à disposition de la lampe usagée

Pour les clients aux États-Unis et au Canada

Ⓜ La lampe contient du mercure. Disposez selon les lois locales, provinciales et fédérales applicables.

Pour de plus amples informations, voir

www.sony.com/mercury

Nettoyage du filtre à air

Quand un message apparaît sur l'image projetée, indiquant que le moment est venu de nettoyer le filtre, nettoyez le filtre à air.

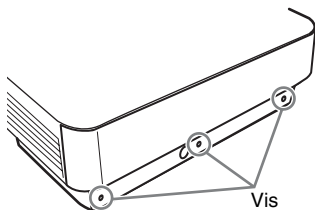
S'il n'est pas possible d'enlever la poussière du filtre à air, même après un nettoyage, remplacez ce dernier par un neuf.

Pour plus d'informations sur les nouveaux filtres à air, contactez un technicien Sony agréé.

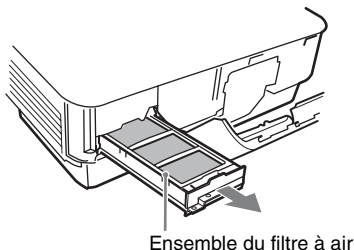
Mise en garde

Si vous continuez d'utiliser le projecteur alors que le message est affiché, la poussière risque de s'accumuler et de colmater l'appareil. La température peut alors augmenter à l'intérieur de l'appareil et provoquer un mauvais fonctionnement ou un incendie.

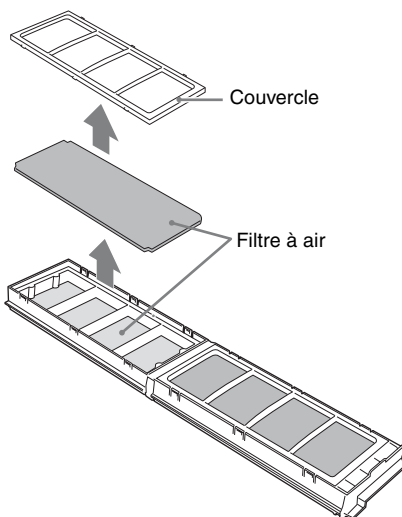
- 1 Mettez le projecteur hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale.
- 2 Ouvrez le panneau arrière en desserrant les trois vis du panneau.



- 3 Extrayez l'ensemble du filtre à air.



- 4 Nettoyez le filtre à air à l'aide d'un aspirateur.
Retirez le couvercle comme illustré ci-dessous, puis nettoyez les quatre filtres à air.
Les deux filtres à air en bas de l'ensemble de filtre ne peuvent pas être enlevés de celui-ci.



- 5 Réinstallez le filtre à air dans l'ensemble du filtre, puis dans le projecteur.
- 6 Fermez le panneau arrière et serrez les trois vis.

Remarque

Fixez solidement l'ensemble du filtre à air et le panneau arrière car il est impossible de mettre le projecteur sous tension s'il n'est pas correctement fermé.

Antes de poner en funcionamiento la unidad, lea detenidamente este manual y consérvelo para referencias futuras.

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de electrocución, no exponga este aparato a la lluvia ni a la humedad.

Para evitar descargas eléctricas, no abra el aparato. Solicite asistencia técnica únicamente a personal especializado.

ADVERTENCIA
ESTE APARATO DEBE CONECTARSE A TIERRA.

ADVERTENCIA

Al instalar la unidad, incluya un dispositivo de desconexión fácilmente accesible en el cableado fijo, o conecte el enchufe de alimentación a una toma de corriente fácilmente accesible cerca de la unidad. Si se produce una anomalía durante el funcionamiento de la unidad, accione el dispositivo de desconexión para desactivar la alimentación o desconecte el enchufe de alimentación.

PRECAUCIÓN

Acerca del conector LAN

Por razones de seguridad, no enchufe a este puerto un conector de cableado de dispositivo periférico que pueda tener una tensión excesiva.

ADVERTENCIA

- 1 Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato recomendado con toma de tierra y que cumpla con la normativa de seguridad de cada país, si procede.
- 2 Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato que cumpla con los valores nominales correspondientes en cuanto a tensión e intensidad.

Si tiene alguna duda sobre el uso del cable de alimentación/conector/enchufe del aparato, consulte a un técnico de servicio cualificado.

IMPORTANTE

La placa de características está situada en la parte inferior.

Para los clientes de Europa, Australia y Nueva Zelanda

ADVERTENCIA

Éste es un producto de clase A. En un ambiente doméstico, este producto puede causar interferencias radioeléctricas, en cuyo caso el usuario puede tener que tomar las medidas adecuadas.

Para los clientes de Europa

Este producto ha sido fabricado por, o en nombre de Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japón.

Las consultas relacionadas con la conformidad del producto basadas en la legislación de la Unión Europea deben dirigirse al representante autorizado, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Alemania. Para cualquier asunto relacionado con el servicio o la garantía, por favor diríjase a la dirección indicada en los documentos de servicio o garantía adjuntados con el producto.

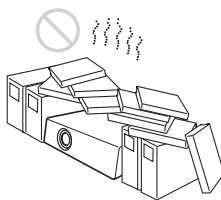
Este dispositivo no debe utilizarse en zonas residenciales.

Precauciones

Seguridad

- Compruebe que la tensión de funcionamiento de la unidad sea la misma que la del suministro eléctrico local. Si es necesario adaptar la tensión, consulte con personal especializado de Sony.
- Si se introduce algún objeto sólido o líquido en la unidad, desenchúfela y haga que sea revisada por personal especializado de Sony antes de volver a utilizarla.
- Desenchufe la unidad de la toma mural cuando no vaya a utilizarla durante varios días.
- Para desconectar el cable, tire del enchufe. Nunca tire del propio cable.
- La toma mural debe encontrarse cerca de la unidad y ser de fácil acceso.
- La unidad no estará desconectada de la fuente de alimentación de CA mientras esté conectada a la toma mural, aunque haya apagado la unidad.
- No mire al objetivo mientras la lámpara esté encendida.
- No coloque la mano ni ningún objeto cerca de los orificios de ventilación. El aire que sale está caliente.
- Tenga cuidado de no pillarse los dedos con el ajustador cuando ajuste la altura de la unidad. No ejerza una presión excesiva sobre la parte superior de la unidad cuando el ajustador esté fuera.
- Asegúrese de agarrar ambos lados de la unidad con ambas manos cuando transporte la unidad.
- Evite utilizar un cable prolongador con un bajo límite de tensión, ya que puede producir cortocircuitos e incidentes físicos.
- No se atrape los dedos entre la unidad y la superficie del suelo al mover un proyector instalado en el suelo.
- Tenga cuidado de no atraparse los dedos con el ventilador de refrigeración.
- No transporte el proyector guardado en su estuche y con la tapa abierta.

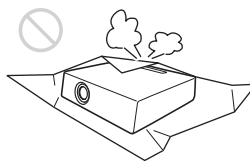
- No instale la unidad en una ubicación cercana a fuentes de calor tales como radiadores o conducciones de aire, ni en un lugar sujeto a la luz directa del sol, demasiado polvo o humedad, vibraciones mecánicas o golpes.
- Si se bloquean los orificios de ventilación, el calor interno aumentará y esto podría provocar un incendio o dañar la unidad. Con el fin de facilitar una circulación de aire adecuada y evitar el recalentamiento interno, siga los consejos que se indican a continuación:
- Coloque la unidad, dejando un espacio suficiente en relación con paredes u objetos (página 4).



- Procure no utilizar ningún objeto que cubra los orificios de ventilación (salida/entrada de aire).

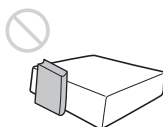


- No coloque la unidad sobre superficies tales como partes del embalaje original, paños suaves, papeles, cojines o trozos de papel. Dichos materiales podrían pegarse a los orificios de ventilación.

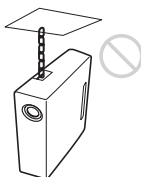


ES

- No coloque ningún objeto justo delante del objetivo que pueda bloquear la luz durante la proyección. El calor de la luz puede dañar el objeto. Utilice la tecla de función de apagado de la imagen para interrumpir la imagen.



- No utilice la barra de seguridad para evitar robos durante el transporte o la instalación de la unidad. Si eleva la unidad o la deja suspendida mediante la barra de seguridad, es posible que la unidad se caiga y se dañe, asimismo, podría provocar daños personales.



Para los distribuidores

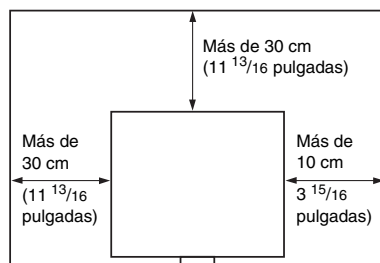
- Si se instala el proyector en el techo, deberá utilizarse un soporte de suspensión Sony PSS-610.
- Cierre firmemente la tapa de la carcasa cuando lo instale en el techo.

Precauciones de seguridad para instalar la unidad en el techo

- Nunca instale el proyector en el techo ni lo desplace sin ayuda. Consulte con la tienda en la que compró el proyector o con un instalador experimentado.
- Si instala la unidad en el techo, utilice un cable de seguridad o un sistema similar para evitar que la unidad se desprendan. Para realizar la instalación, consulte con la tienda en la que compró el proyector o con un instalador experimentado.

Sobre la instalación

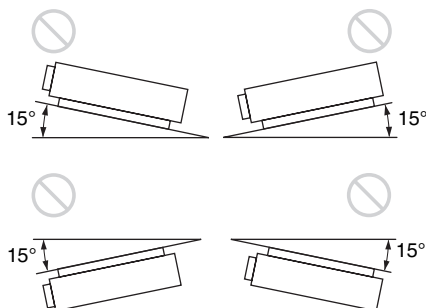
- Cuando instale la unidad, deje espacio entre cualquier pared o similar y la unidad como se muestra en la ilustración.



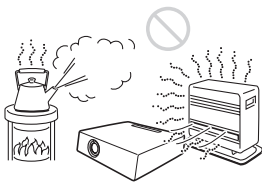
- Evite utilizar la unidad si está inclinada más de 15 grados en posición horizontal.



- Evite utilizar la unidad si está inclinada más de 15 grados en posición vertical.

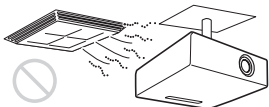


- Instale el proyector en el suelo o en el techo. Cualquier otra instalación provocará averías tales como irregularidades en el color o el acortamiento de la vida útil de la lámpara.
- Evite utilizar la unidad en lugares en los que la temperatura o la humedad sean muy elevadas, o en los que la temperatura sea muy baja.

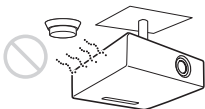


- Evite instalar la unidad en lugares expuestos a un flujo directo de aire frío o caliente procedente de un aparato de climatización.

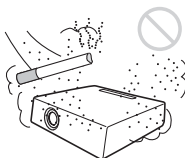
Si se instala en una ubicación de estas características, la unidad puede averiarse debido a la condensación de humedad o a un aumento de temperatura.



- Evite instalar la unidad en una ubicación cercana a un sensor de calor o de humo. Si se instala en una ubicación de estas características, podría provocar un fallo de funcionamiento del sensor.



- Evite instalar la unidad en un entorno en el que haya un exceso de polvo o humo. Si lo hace, el filtro del aire se obstruirá, y es posible que la unidad se averíe o no funcione correctamente.



- Si utiliza el proyector a altitudes de 1.500 m o más, ajuste la opción “Modo gran altitud” del menú Instalación en “Sí”. Si no se establece este modo cuando se utiliza la unidad a altitudes elevadas pueden producirse efectos adversos, tales como la reducción de la fiabilidad de determinados componentes.

- Ajuste correctamente la “Posición instalación” en el menú Instalación de acuerdo con el ángulo de instalación. El uso prolongado de un ajuste incorrecto podría afectar a la fiabilidad del componente.

Limpieza del objetivo y de la carcasa

- Asegúrese de desconectar el cable de alimentación de CA de la toma de corriente de CA antes de limpiar la unidad.
- Si frota la unidad con un paño sucio, la carcasa podría rayarse.
- Si la unidad se expone a materiales volátiles, como insecticidas, o si está en contacto con algún producto de goma o resina de vinilo durante un período de tiempo prolongado, la unidad podría deteriorarse o el recubrimiento podría desprenderse.
- No toque el objetivo con las manos desprotegidas.

- Acerca de la limpieza de la superficie del objetivo:

Limpie suavemente el objetivo con un paño suave, como una gamuza. Las manchas resistentes pueden eliminarse con un paño suave ligeramente humedecido con agua. No utilice nunca solventes como el alcohol, el benceno o los disolventes, ni detergentes ácidos, alcalinos o abrasivos, ni paños de limpieza con productos químicos.

- Acerca de la limpieza de la carcasa: Limpie la carcasa suavemente con un paño suave. Las manchas persistentes pueden eliminarse con un paño suave ligeramente humedecido en una solución detergente neutra previamente escurrido y, a continuación, pasando un paño suave y seco. No utilice nunca solventes como el alcohol, el benceno o los disolventes, ni detergentes ácidos, alcalinos o abrasivos, ni paños de limpieza con productos químicos.

Iluminación

Con el fin de obtener imágenes con la mejor calidad posible, la parte frontal de la pantalla no debe estar expuesta a la luz solar ni a iluminaciones directas.

Pantalla

Cuando utilice una pantalla de superficie irregular, en raras ocasiones aparecerán patrones de bandas en la pantalla, dependiendo de la distancia entre la pantalla y la unidad, o de la ampliación del zoom. Esto no significa una avería de la unidad.

Ventilador

Es posible que se produzca ruido, ya que el proyector está equipado con un ventilador en su interior para evitar que la temperatura interna aumente. Se trata de un resultado normal del proceso de fabricación y no indica un fallo de funcionamiento. Si, no obstante, se produce un ruido anómalo, consulte con personal especializado de Sony.

Lámpare

La lámpara que se utiliza como fuente de luz contiene mercurio a una presión interna elevada. Una lámpara de mercurio a alta presión posee las siguientes características:

- El brillo de la lámpara decrecerá según el tiempo de uso transcurrido.
- Es posible que la lámpara se rompa emitiendo un sonido fuerte como resultado de un golpe, daños o el deterioro causado por el paso del tiempo. Es posible que la lámpara se apague y se queme.
- La vida útil de la lámpara varía en función de las diferencias individuales o de las condiciones de uso de cada lámpara. Por lo tanto, podría romperse o no iluminar incluso antes de la fecha de sustitución especificada.
- También es posible que se rompa una vez transcurrida la fecha de sustitución. Sustituya la lámpara por una nueva tan rápido como sea posible si aparece un

mensaje en la imagen proyectada, incluso si la lámpara aún se ilumina con normalidad.

Proyector LCD

El proyector LCD está fabricado con tecnología de alta precisión. No obstante, es posible que se observen pequeños puntos negros o brillantes (rojos, azules o verdes), o ambos, de forma continua en el proyector. Se trata de un resultado normal del proceso de fabricación y no indica fallo de funcionamiento.

Además, si utiliza varios proyectores LCD para proyectar en una pantalla, es posible que la reproducción de colores no sea igual en todos los proyectores, incluso si son del mismo modelo, ya que el balance de color puede estar configurado de manera distinta.

Acerca de la condensación

Si la temperatura de la habitación en la que se instala el proyector cambia rápidamente, o si el proyector se traslada súbitamente de un lugar muy frío a uno muy cálido, es posible que se produzca condensación en el proyector. La condensación puede provocar errores de funcionamiento, por lo que debe prestarse atención al ajustar la temperatura del aire acondicionado. Si se produce condensación, deje el proyector encendido durante dos horas antes de utilizarlo.

Notas sobre la seguridad

- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO DEBIDOS A LA OMISIÓN DE LAS MEDIDAS DE SEGURIDAD ADECUADAS EN DISPOSITIVOS DE TRANSMISIÓN, FUGAS DE DATOS INEVITABLES DERIVADAS DE LAS ESPECIFICACIONES DE TRANSMISIÓN O PROBLEMAS DE SEGURIDAD DE CUALQUIER TIPO.
- En función del entorno operativo, es posible que terceros no autorizados en la red puedan acceder a la unidad. Al conectar la unidad a la red, confirme

siempre que la red está correctamente protegida.

- Desde el punto de vista de la seguridad, al utilizar la unidad conectada a la red, se recomienda encarecidamente acceder a la ventana de control a través de un navegador web y modificar la limitación de acceso de los valores predeterminados de fábrica (consulte “Uso de las funciones de red” en el Manual de instrucciones). Asimismo, se recomienda cambiar la contraseña periódicamente.
- No visite otros sitios web con el navegador web mientras ajuste la configuración o justo después. El navegador web recuerda los ajustes de inicio de sesión, por lo que debe cerrarlo al completar la configuración para evitar que terceros no autorizados utilicen la unidad o evitar la instalación de programas maliciosos.

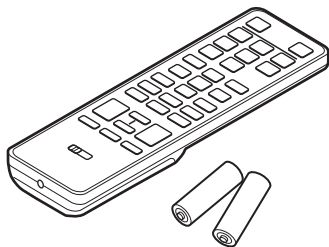
Notas

- Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR RECLAMACIONES DE NINGÚN TIPO REALIZADAS POR USUARIOS DE ESTA UNIDAD O POR TERCEROS.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE DE LA FINALIZACIÓN NI DE LA INTERRUPCIÓN, POR LA CIRCUNSTANCIA QUE FUERA, DE CUALQUIER SERVICIO RELACIONADO CON ESTA UNIDAD.

Comprobación de los accesorios suministrados

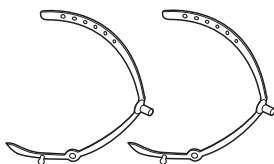
Mando a distancia RM-PJ19 (1)

Pilas de tamaño AA (R6) (2)



Cable de alimentación de CA (1)

Abrazaderas para cables (2)



Manual de referencia rápida (este manual) (1)

Etiqueta de seguridad (1)

Manual de instrucciones (CD-ROM) (1)

Utilización del manual en CD-ROM

El manual puede leerse en un ordenador con Adobe Reader instalado.

Puede descargar la aplicación Adobe Reader de forma gratuita desde el sitio web de Adobe.

- 1 Abra el archivo index.html en el CD-ROM.
- 2 Seleccione y haga clic en el manual que desee leer.

Nota

Si ha perdido el CD-ROM o se le ha estropeado, podrá adquirir uno de sustitución en su distribuidor Sony o en un punto de asistencia Sony.

Colocación de las pilas

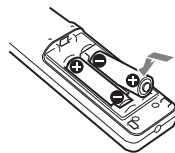
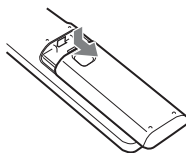
Se suministran dos pilas de tamaño AA (R6) para el mando a distancia RM-PJ19.

Para evitar el riesgo de explosión, utilice pilas alcalinas o de manganeso de tamaño AA (R6).

- 1 Retire la tapa y coloque las dos pilas AA (R6) (suministradas) con la polaridad correcta.

Deslice la tapa mientras la presiona.

Asegúrese de instalar la pila comenzando por el lado $\ominus$.



- 2 Vuelva a colocar la tapa.

PRECAUCIÓN

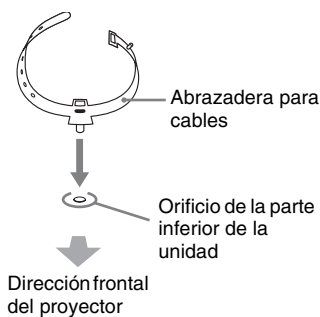
Peligro de explosión si se sustituye la batería por una del tipo incorrecto. Reemplace la batería solamente por otra del mismo tipo o de un tipo equivalente recomendado por el fabricante.

Cuando deseche la batería, debe cumplir con las leyes de la zona o del país.

Uso de las abrazaderas para cables

- 1 Pase la abrazadera para cables suministrada en dirección horizontal con respecto a la cara frontal del proyector y, a continuación, inserte la abrazadera para cables a través del orificio situado en la parte inferior de la unidad.

Asegúrese de insertar completamente la abrazadera para cables hasta que se escuche un clic.



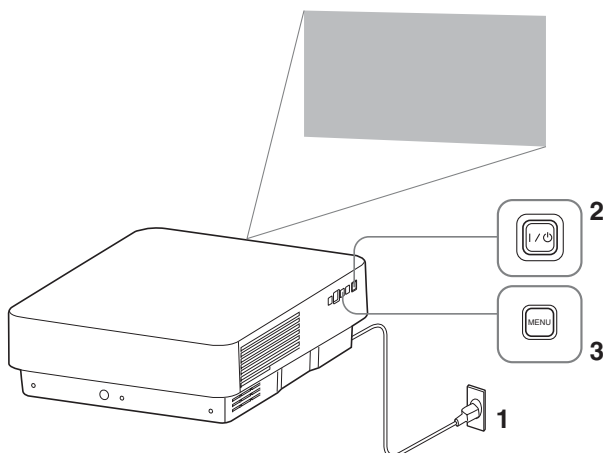
- 2 Ate los cables y cordones con la abrazadera para cables adjunta.

Cuando retire la abrazadera para cables

Gire 90 grados la abrazadera para cables.

Selección del idioma del menú

El idioma predeterminado de fábrica para visualizar los menús, mensajes, etc. es el inglés. Para cambiar el idioma de las indicaciones en pantalla, haga lo siguiente:



1 Conecte el cable de alimentación de ca a una toma de pared.

2 Encienda el proyector.
Pulse la tecla I/O de la unidad principal o la tecla I del mando a distancia.

3 Pulse la tecla MENU para visualizar el menú.

Si la pantalla no se visualiza correctamente, ajuste el enfoque, el tamaño y la posición de la imagen proyectada (página 12).

4 Seleccione el idioma del menú.

- ① Pulse la tecla ▲ o ▼ para seleccionar el menú Operation () y, a continuación, pulse la tecla ENTER.
- ② Pulse la tecla ▲ o ▼ para seleccionar "Language ()" y, a continuación, pulse la tecla ENTER.

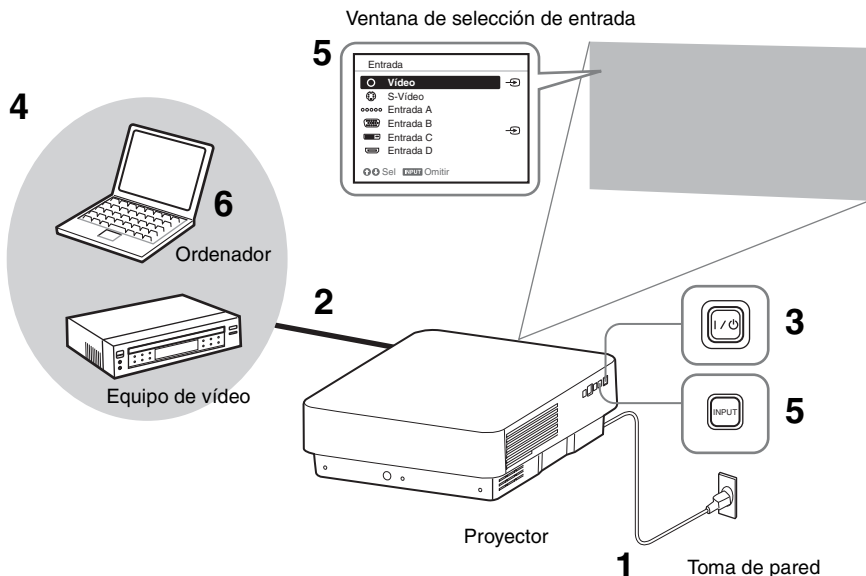
Operation	
Language	English
Menu Position	Bottom Left
Status	On
IR Receiver	Front & Rear
ID Mode	All
Security Lock	Off
Panel Key Lock	Off
Sel ENTER Set RETURN Back	

③ Pulse la tecla ▲/▼/◀/▶ para seleccionar un idioma y, a continuación, pulse la tecla ENTER.

5 Pulse la tecla MENU para desactivar la pantalla de menú.

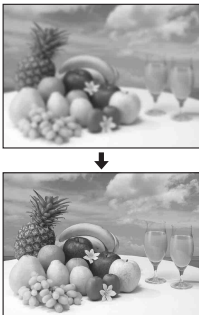
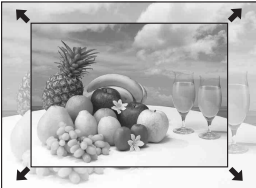
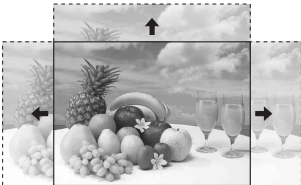
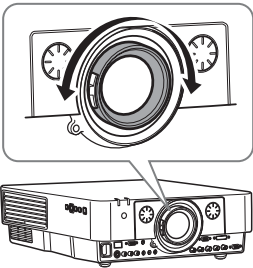
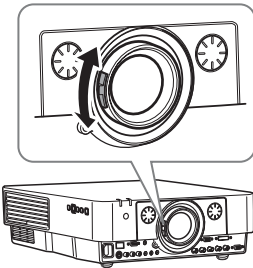
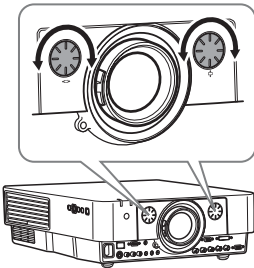
Proyección de una imagen

El tamaño de una imagen proyectada depende de la distancia existente entre el proyector y la pantalla. Instale el proyector de modo que la imagen proyectada se ajuste al tamaño de la pantalla. Para obtener más información sobre las distancias de proyección y los tamaños de las imágenes proyectadas, consulte “Distancia de proyección y Rango de desplazamiento del objetivo” (Manual de instrucciones).



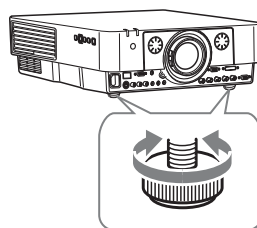
- 1 Conecte el cable de alimentación de ca a una toma de pared.
- 2 Conecte todos los equipos al proyector.
- 3 Encienda el proyector. Pulse la tecla I/O de la unidad principal o la tecla I del mando a distancia.
- 4 Encienda el equipo conectado.
- 5 Seleccione la fuente de entrada. Pulse la tecla INPUT del proyector para visualizar la ventana de selección de entrada. Pulse la tecla INPUT varias veces o la tecla ▲/▼ para seleccionar la imagen que se va a proyectar. El icono de señal  aparece en el lado derecho de la ventana de selección de entrada cuando se recibe una señal de entrada. Puede seleccionar la fuente de entrada mediante el uso de las teclas de selección de entrada directa del mando a distancia.
- 6 Cambie la configuración del ordenador para conmutar la salida hacia una pantalla externa. La manera de conmutar la salida del ordenador hacia el proyector variará en función del tipo de ordenador. (Ejemplo)  + 
- 7 Ajuste el enfoque, el tamaño y la posición de la imagen proyectada.

Ajuste del enfoque, el tamaño y la posición de la imagen proyectada

Enfoque	Tamaño (zoom)	Posición (desplazamiento del objetivo)
		
		

Ajuste de la inclinación del proyector con los pies delanteros (ajustables)

Cuando el proyector está instalado en una superficie desnivelada y la posición proyectada es baja, puede ajustarla utilizando los pies delanteros (ajustables). Para corregir cualquier distorsión trapezoidal de la imagen proyectada, utilice la función de corrección Trapezoide.



Notas

- Tenga cuidado de no dejar caer el proyector sobre los dedos.
- No ejerza una presión excesiva sobre la parte superior del proyector cuando los pies delanteros (ajustables) estén extendidos.
- Puesto que el ajuste Trapezoide es una corrección electrónica, es posible que la imagen se deteriore.

Visualización de un patrón para ajustar una imagen

Puede visualizar un patrón para ajustar la imagen proyectada con la tecla PATTERN del mando a distancia. Vuelva a pulsar la tecla PATTERN para restablecer la imagen anterior.

Apagado de la alimentación

- 1 Pulse la tecla I/⏻ de la unidad principal o la tecla ⏻ del mando a distancia.
El mensaje aparecerá si pulsa la tecla I/⏻ de la unidad principal. Vuelva a pulsarla según indique el mensaje.
El ventilador sigue funcionando durante unos instantes para reducir el calor interno.

Nota

No apague el proyector inmediatamente después del encendido de la lámpara. De lo contrario, la lámpara podría estropearse (o no encenderse, etc.).

- 2 Desconecte el cable de alimentación de ca de la toma de pared.
Puede desconectar el cable de alimentación de ca antes de que se detenga el ventilador.

Nota

Si desea desplazar el proyector justo después de haberlo apagado, asegúrese de esperar hasta que el ventilador se detenga antes de desconectar el cable de alimentación de ca. Si desconecta el cable de alimentación de ca antes de que el ventilador se detenga, podría provocar un fallo de funcionamiento.

Para borrar el mensaje de confirmación

El mensaje desaparecerá si pulsa cualquier tecla distinta a la tecla I/⏻ de la unidad principal o a la tecla ⏻ del mando a distancia, o bien, si no pulsa ninguna tecla durante un momento.

Para desconectar la alimentación con la tecla de la unidad principal sin que se muestre ningún mensaje de confirmación

Mantenga pulsada la tecla I/⏻ de la unidad principal durante unos segundos.

Indicadores

Los indicadores permiten comprobar el estado y le notifican el funcionamiento anómalo del proyector.

Si el proyector muestra un estado anómalo, resuelva el problema de acuerdo con la tabla siguiente.

Indicador ON/STANDBY

Estado	Significado/Soluciones
Se ilumina en rojo	El proyector está en modo Espera.
Parpadea en verde	• El proyector está preparado para funcionar una vez se haya encendido. • La lámpara se enfría después de haber apagado el proyector.
Se ilumina en verde	La alimentación del proyector está encendida.
Se ilumina en naranja	El proyector está en modo de Ahorro energía (la lámpara se apaga).
Parpadea en rojo	El proyector se encuentra en un estado anómalo. Los síntomas se indican mediante un número de parpadeos. Resuelva el problema de acuerdo con las indicaciones siguientes. Si vuelve a mostrar este síntoma, consulte con personal especializado de Sony.
Parpadea dos veces	La temperatura interna es anormalmente alta. Compruebe los siguientes elementos. • Compruebe visualmente si hay algo que bloquee los orificios de ventilación. • Compruebe visualmente si el filtro de aire no está obstruido. • Compruebe si se ha seleccionado correctamente “Posición instalación” en el menú Instalación.
Parpadea seis veces	Desconecte el cable de alimentación de ca de la toma de pared. Después de comprobar que el indicador ON/STANDBY se apaga, vuelva a conectar el cable de alimentación a una toma de pared y, a continuación, encienda el proyector.
Otro número de parpadeos	Consulte con personal especializado de Sony.

Indicador LAMP/COVER

Estado	Significado/Soluciones
Parpadea en rojo	Los síntomas se indican mediante un número de parpadeos. Resuelva el problema de acuerdo con las indicaciones siguientes.
Parpadea dos veces	El panel posterior o la unidad de filtro de aire no están firmemente sujetos.
Parpadea tres veces	La temperatura de la lámpara es inusualmente elevada. Apague la alimentación y espere a que la lámpara se enfríe y, a continuación, vuelva a encender la alimentación. Si vuelve a mostrar este síntoma, es posible que la lámpara se haya quemado. En tal caso, sustituya la lámpara por una nueva.

Sustitución de la lámpara

Sustituya la lámpara por una nueva si se muestra un mensaje en la imagen proyectada o si el indicador LAMP/COVER le notifica que sustituya la lámpara.

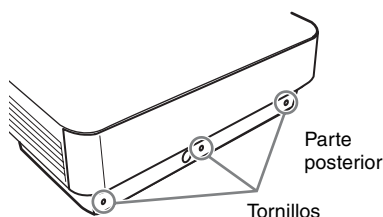
Utilice una lámpara de proyector LMP-F230 (para el modelo VPL-FX30) (no suministrada), o una lámpara de proyector LMP-F272 (para el modelo VPL-FH31/FH30/VPL-FX35) (no suministrada), una lámpara de proyector LMP-F331 (para el modelo VPL-FH36/FH35/VPL-FX37) (no suministrada).

Precaución

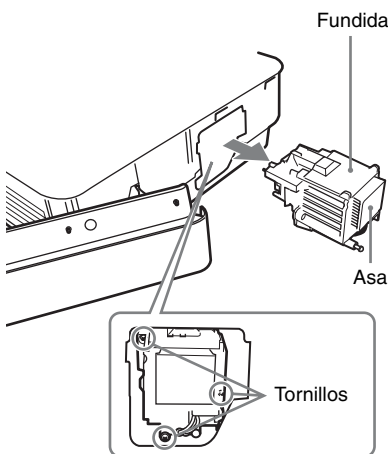
- La lámpara permanece caliente después de haber apagado el proyector. **Si toca la lámpara, puede quemarse los dedos. Antes de sustituir la lámpara, espere al menos una hora después de haber apagado el proyector para que se enfríe lo suficiente.**
- No permita que se introduzcan objetos metálicos o inflamables en la ranura de sustitución de la lámpara después de extraerla, de lo contrario, podría provocar una descarga eléctrica o un incendio. No meta las manos dentro de la ranura.
- **Si la lámpara se rompe, póngase en contacto con personal especializado de Sony. No sustituya la lámpara usted mismo.**
- Cuando sustituya la lámpara, asegúrese de sujetarla por el asa para tirar de ella recto hacia fuera. Si toca una parte de la lámpara que no sea el asa, podría quemarse o herirse. Si tira hacia fuera de la lámpara mientras el proyector se encuentra inclinado, los fragmentos pueden dispersarse y provocar heridas si la lámpara se rompe.

1 Apague el proyector y desconecte el cable de alimentación de ca de la toma de pared.

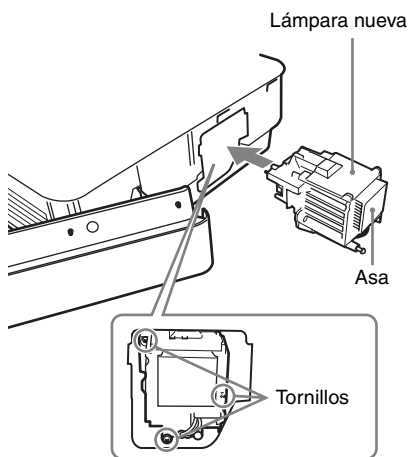
2 Cuando la lámpara se haya enfriado lo suficiente, afloje los tres tornillos del panel posterior para abrirlo.



3 Afloje los tres tornillos de la lámpara, a continuación, tire del asa de la lámpara hacia afuera.



- 4** Inserte por completo la lámpara nueva hasta que quede encajada firmemente en su sitio. Apriete los tres tornillos.



- 5** Cierre el panel posterior y apriete los tres tornillos.

Nota

Asegúrese de instalar firmemente la lámpara y el panel posterior, tal como estaban. Si no lo hace, no podrá encender el proyector.

- 6** Conecte el cable de alimentación de ca a la toma de pared y encienda el proyector.

- 7** Reinicie el contador de la lámpara para que notifique el momento de la siguiente sustitución.
Seleccione "Lamp Setting" en el menú Function y pulse la tecla ENTER.
Cuando aparezca un mensaje, seleccione "Yes" para reiniciar el contador de la lámpara.

Limpieza del filtro de aire

Cuando aparezca un mensaje en la imagen proyectada, lo que indica que se debe limpiar el filtro, limpie el filtro de aire.

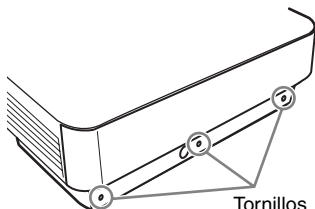
Si no es posible eliminar el polvo del filtro de aire incluso después de haberlo limpiado, sustitúyalo por uno nuevo.

Para obtener información detallada sobre un nuevo filtro de aire, consulte con personal especializado de Sony.

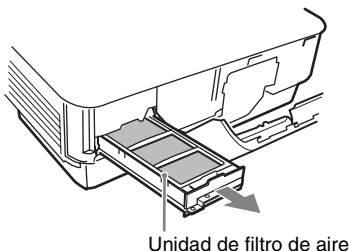
Precaución

Si continúa utilizando el proyector después de que aparezca el mensaje, es posible que se acumule el polvo y lo obstruya. Como consecuencia, la temperatura puede aumentar en el interior de la unidad, lo que podría provocar un fallo de funcionamiento o un incendio.

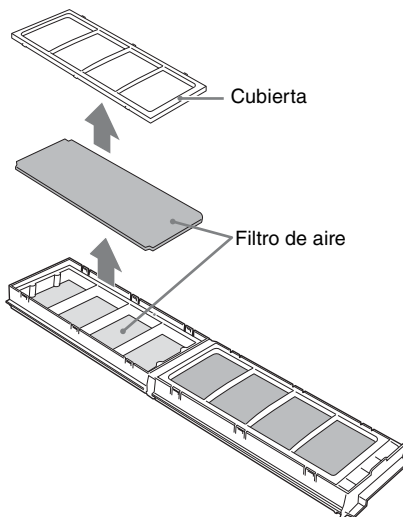
- 1 Apague el proyector y desconecte el cable de alimentación de ca de la toma de ca.
- 2 Abra el panel posterior, para ello, afloje los tres tornillos del panel posterior.



- 3 Tire hacia afuera de la unidad de filtro de aire.



- 4 Limpie el filtro de aire con una aspiradora. Retire la cubierta tal como se indica a continuación y limpie los cuatro filtros de aire. Los dos filtros de aire de la parte inferior de la unidad de filtro de aire no se pueden extraer de dicha unidad.



- 5 Vuelva a colocar el filtro de aire en la unidad del filtro de aire y, a continuación, vuelva a colocarla en el proyector.

6 Cierre el panel posterior y apriete los tres tornillos.

Nota

Asegúrese de sujetar firmemente la unidad de filtro de aire y el panel posterior; la alimentación no se puede encender si no está cerrada con seguridad.

Bitte lesen Sie dieses Handbuch vor der Benutzung des Geräts sorgfältig durch und bewahren Sie es zum späteren Nachschlagen auf.

WARNUNG

Um die Gefahr von Bränden oder elektrischen Schlägen zu verringern, darf dieses Gerät nicht Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

WARNUNG
DIESES GERÄT MUSS GEERDET WERDEN.

WARNUNG

Beim Einbau des Geräts ist daher im Festkabel ein leicht zugänglicher Unterbrecher einzufügen, oder der Netzstecker muss mit einer in der Nähe des Geräts befindlichen, leicht zugänglichen Wandsteckdose verbunden werden. Wenn während des Betriebs eine Funktionsstörung auftritt, ist der Unterbrecher zu betätigen bzw. der Netzstecker abzuziehen, damit die Stromversorgung zum Gerät unterbrochen wird.

VORSICHT

Hinweis zum LAN-Anschluss

Aus Sicherheitsgründen nicht mit einem Peripheriegerät-Anschluss verbinden, der zu starke Spannung für diese Buchse haben könnte.

WARNUNG

1 Verwenden Sie ein geprüftes Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen geprüften Geräteanschluss/einen geprüften Stecker mit Schutzkontakten entsprechend den Sicherheitsvorschriften, die im betreffenden Land gelten.

2 Verwenden Sie ein Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen Geräteanschluss/einen Stecker mit den geeigneten Anschlusswerten (Volt, Ampere).

Wenn Sie Fragen zur Verwendung von Netzkabel/Geräteanschluss/Stecker haben, wenden Sie sich bitte an qualifiziertes Kundendienstpersonal.

WICHTIG

Das Namensschild befindet sich auf der Unterseite des Gerätes.

Für Kunden in Europa, Australien und Neuseeland

WARNUNG

Dies ist eine Einrichtung, welche die Funk-Entstörung nach Klasse A besitzt. Diese Einrichtung kann im Wohnbereich Funkstörungen verursachen; in diesem Fall kann vom Betreiber verlangt werden, angemessene Maßnahmen durchzuführen und dafür aufzukommen.

Für Kunden in Europa

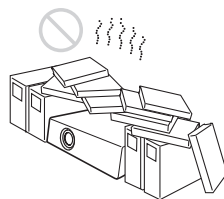
Dieses Produkt wurde von oder für Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokio, 108-0075 Japan hergestellt. Bei Fragen zur Produktkonformität auf Grundlage der Gesetzgebung der Europäischen Union kontaktieren Sie bitte den Bevollmächtigten Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland. Für Kundendienst oder Garantieangelegenheiten wenden Sie sich bitte an die in den Kundendienst- oder Garantiedokumenten genannten Adressen.

Dieser Apparat darf nicht im Wohnbereich verwendet werden.

Vorsichtsmaßnahmen

Info zur Sicherheit

- Vergewissern Sie sich, dass die Betriebsspannung Ihres Gerätes mit der Spannung Ihrer örtlichen Stromversorgung übereinstimmt. Falls eine Spannungsanpassung erforderlich ist, konsultieren Sie qualifiziertes Sony-Personal.
- Sollten Flüssigkeiten oder Fremdkörper in das Gehäuse gelangen, ziehen Sie das Netzkabel ab, und lassen Sie das Gerät von qualifiziertem Sony-Personal überprüfen, bevor Sie es wieder benutzen.
- Soll das Gerät einige Tage lang nicht benutzt werden, trennen Sie es von der Netzsteckdose.
- Ziehen Sie zum Trennen des Kabels am Stecker. Niemals am Kabel selbst ziehen.
- Die Netzsteckdose sollte sich in der Nähe des Gerätes befinden und leicht zugänglich sein.
- Das Gerät ist auch im ausgeschalteten Zustand nicht vollständig vom Stromnetz getrennt, solange der Netzstecker noch an der Netzsteckdose angeschlossen ist.
- Blicken Sie bei eingeschalteter Lampe nicht in das Objektiv.
- Halten Sie Ihre Hände oder Gegenstände von den Lüftungsöffnungen fern — die austretende Luft ist heiß.
- Achten Sie beim Einstellen der Höhe des Gerätes darauf, dass Sie sich nicht die Finger an den Einstellfüßen klemmen. Vermeiden Sie festes Drücken auf die Oberseite des Gerätes bei ausgefahrenem Einstellfuß.
- Halten Sie das Gerät beim Tragen mit beiden Händen an beiden Seiten.
- Vermeiden Sie die Benutzung eines Verlängerungskabels mit niedriger Spannungsgrenze, weil es einen Kurzschluss und Sachschäden verursachen kann.
- Klemmen Sie sich nicht die Finger zwischen dem Projektor und der Bodenfläche, wenn Sie den auf den Boden gestellten Projektor bewegen.
- Achten Sie darauf, dass Ihre Finger nicht vom Lüfter erfasst werden.
- Tragen Sie den Projektor nicht mit aufgesetztem Gehäuse und offener Abdeckung.
- Installieren Sie den Projektor nicht in der Nähe von Wärmequellen, wie z.B. Heizkörpern oder Warmluftauslässen, oder an Orten, die direktem Sonnenlicht, starkem Staubbiederschlag oder Feuchtigkeit, Vibrationen oder Erschütterungen ausgesetzt sind.
- Wenn die Lüftungsöffnungen blockiert sind, staut sich im Geräteinneren die Wärme und es kann zu einem Brand oder Schäden am Gerät kommen. Befolgen Sie die unten aufgeführten Punkte, um eine angemessene Luftzirkulation zu gewährleisten und einen Wärmestau im Geräteinneren zu vermeiden.
- Stellen Sie das Gerät in einem ausreichenden Abstand von Wänden oder Gegenständen auf (Seite 4).

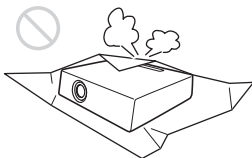


- Blockieren Sie die Lüftungsöffnungen (Auslass/Einlass) nicht durch irgendwelche Gegenstände.

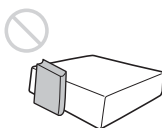


- Platzieren Sie das Gerät nicht auf Oberflächen wie dem Originalverpackungsmaterial, einem weichen Tuch, Papier, Teppichen oder Papierresten. Diese Materialien können durch die Lüftungsöffnungen angesaugt werden.

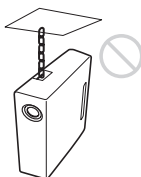
DE



- Stellen Sie keinen Gegenstand, der das Licht während der Projektion blockiert, direkt vor das Objektiv. Die Wärme des Lichts könnte den Gegenstand beschädigen. Mit der Funktionstaste der Bildabschaltung können Sie das Bild abschalten.



- Nutzen Sie den Sicherheitsriegel nicht, um den Diebstahl des Geräts beim Transport oder der Montage des Geräts zu vermeiden. Wenn Sie das Gerät am Sicherheitsriegel aufheben oder es an diesem Riegel aufhängen, kann es herunterfallen und beschädigt werden und es kann zu Personenschäden kommen.



Für Händler

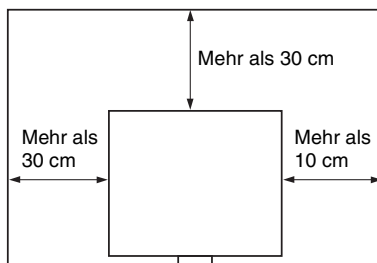
- Soll der Projektor an der Decke montiert werden, muss der Projektor-Deckenhalter PSS-610 von Sony für die Installation verwendet werden.
- Sorgen Sie bei Deckenmontage für eine einwandfreie Sicherung der Gehäuseabdeckung.

Sicherheitshinweise zur Montage des Geräts an der Decke

- Montieren Sie den Projektor auf keinen Fall selbst an der Decke und hängen Sie ihn nicht alleine um. Wenden Sie sich dazu unbedingt an das Geschäft, in dem Sie den Projektor gekauft haben, oder an einen Fachmonteur.
- Verwenden Sie bei der Montage des Geräts an der Decke unbedingt einen Sicherungsdraht o. Ä., damit das Gerät nicht herunterfallen kann. Wenden Sie sich für die Montage unbedingt an das Geschäft, in dem Sie den Projektor gekauft haben, oder an einen Fachmonteur.

Info zur Installation

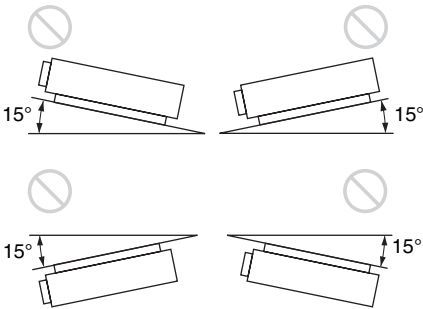
- Halten Sie bei der Installation die Abstände zwischen Wänden usw. und dem Gerät gemäß der Abbildung ein.



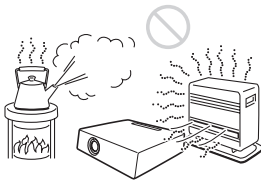
- Vermeiden Sie eine Verwendung des Geräts mit einer Neigung von mehr als 15 Grad horizontal.



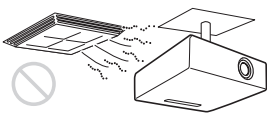
- Vermeiden Sie eine Verwendung des Geräts mit einer Neigung von mehr als 15 Grad vertikal.



- Installieren Sie den Projektor auf dem Boden oder an der Decke. Jede andere Installationsart verursacht Funktionsstörungen, wie Farbabweichungen oder Verkürzung der Lampenlebensdauer.
- Vermeiden Sie die Verwendung des Geräts an einem Ort, an dem die Temperatur oder Luftfeuchtigkeit sehr hoch sind oder die Temperatur sehr niedrig ist.



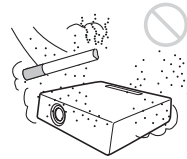
- Vermeiden Sie die Aufstellung des Geräts an einem Ort, an dem es kühler oder warmer Luft von einer Klimaanlage ausgesetzt ist. Die Aufstellung an solch einem Ort kann aufgrund der Kondensation von Feuchtigkeit oder einem Temperaturanstieg zu Fehlfunktionen des Geräts führen.



- Vermeiden Sie die Aufstellung des Geräts in der Nähe eines Wärme- oder Rauchsensors. Die Aufstellung an solch einem Ort kann zu Fehlfunktionen des Sensors führen.



- Vermeiden Sie die Installation des Geräts in sehr staubiger oder extrem rauchiger Umgebung. Anderenfalls setzt sich der Luftfilter zu, was zu einer Funktionsstörung oder Beschädigung des Geräts führen kann.



- Wenn Sie den Projektor in Höhenlagen über 1.500 m benutzen, setzen Sie „Höhenlagenmodus“ im Menü Installation auf „Ein“. Wird dieser Modus bei Verwendung des Gerätes in Höhenlagen nicht aktiviert, kann dies negative Folgen haben, wie z.B. die Verschlechterung der Zuverlässigkeit bestimmter Komponenten.
- Stellen Sie „Montageposition“ im Menü „Installation“ zur Anpassung an den Montagewinkel korrekt ein. Wenn Sie längere Zeit die falsche Einstellung verwenden, wird möglicherweise die Zuverlässigkeit von Bauteilen beeinträchtigt.

Info zum Reinigen von Objektiv und Gehäuse

- Achten Sie darauf, das Netzkabel von der Netzsteckdose zu lösen, bevor Sie das Gerät reinigen.
- Wenn Sie das Gehäuse mit einem schmutzigen Tuch abwischen, kann das Gehäuse verkratzt werden.

- Wenn das Gerät flüchtigen Stoffen, wie z. B. Insektiziden, ausgesetzt ist, oder wenn das Gerät über längere Zeit in Kontakt mit einem Gummi- oder Vinylharzprodukt kommt, kann das Gerät beschädigt werden oder die Beschichtung kann sich lösen.
- Berühren Sie das Objektiv nicht mit bloßen Händen.
- Hinweise zur Reinigung der Objektivoberfläche:
Wischen Sie das Objektiv vorsichtig mit einem weichen Tuch ab, wie z. B. mit einem Glasreinigungstuch. Hartnäckige Flecken können mit einem weichen Tuch entfernt werden, das leicht mit Wasser befeuchtet wurde. Verwenden Sie niemals Lösungsmittel wie Alkohol, Benzin oder Verdünner und verwenden Sie keine sauren, alkalischen oder aggressiven Reinigungsmittel oder chemische Reinigungstücher.
- Hinweise zur Reinigung des Gehäuses:
Reinigen Sie das Gehäuse vorsichtig mit einem weichen Tuch. Hartnäckige Flecken können mit einem weichen Tuch entfernt werden, das leicht mit einer milden Reinigungslösung befeuchtet und ausgewrungen wurde. Wischen Sie das Gehäuse danach mit einem weichen, trockenen Tuch ab. Verwenden Sie niemals Lösungsmittel wie Alkohol, Benzin oder Verdünner und verwenden Sie keine sauren, alkalischen oder aggressiven Reinigungsmittel oder chemische Reinigungstücher.

Info zur Beleuchtung

Um eine optimale Bildqualität zu erhalten, darf die Vorderseite der Leinwand keiner direkten Beleuchtung oder dem Sonnenlicht ausgesetzt sein.

Hinweise zur Leinwand

Wenn Sie eine Leinwand mit rauer Oberfläche verwenden, können je nach dem Abstand zwischen der Leinwand und dem Gerät oder der Zoomvergrößerung manchmal Streifenmuster auf der Leinwand erscheinen. Dies ist keine Funktionsstörung des Gerätes.

Hinweise zum Lüfter

Da der Projektor im Inneren mit einem Lüfter ausgestattet ist, der einen Anstieg der internen Temperatur verhindert, kann es zu einer gewissen Geräuscentwicklung kommen. Dies ist das normale Ergebnis des Herstellungsprozesses und stellt keine Fehlfunktion dar. Sie sollten sich aber an qualifiziertes Sony-Personal wenden, wenn es zu ungewöhnlichen Geräuschen kommt.

Hinweise zur Lampe

Die als Lichtquelle verwendete Lampe enthält Quecksilber, das einen hohen internen Druck hat. Eine Hochdruck-Quecksilberdampflampe hat die folgenden Merkmale:

- Die Helligkeit der Lampe sinkt, je länger die Lampe benutzt wurde.
- Die Lampe kann aufgrund einer Erschütterung, von Schäden oder einer durch die Nutzungsdauer bedingten Abnutzung mit einem lauten Geräusch platzen. Die Lampe kann erlöschen oder durchbrennen.
- Die Nutzungsdauer der Lampe variiert mit den jeweiligen Unterschieden und Nutzungsbedingungen der jeweiligen Lampe. Daher kann sie möglicherweise schon vor dem angegebenen Austauschzeitpunkt platzen oder nicht aufleuchten.
- Nachdem der Austauschzeitpunkt verstrichen ist, kann die Lampe platzen. Ersetzen Sie die Lampe sobald wie möglich durch eine neue, wenn auf dem Projektionsbild eine Meldung angezeigt wird, auch wenn die Lampe noch normal brennt.

Info zum LCD-Projektor

Der LCD-Projektor wurde unter Einsatz von Präzisionstechnologie hergestellt. Es kann jedoch sein, dass im Projektionsbild des LCD-Projektors ständig winzige schwarze und/oder helle Punkte (rote, blaue oder grüne) enthalten sind. Dies ist ein normales Ergebnis des Herstellungsprozesses und ist kein Anzeichen für eine Funktionsstörung. Wenn Sie mehrere LCD-Projektoren für die Projizierung auf einer Leinwand verwenden, kann außerdem selbst bei identischen Modellen die Farbwiedergabe bei den verschiedenen Projektoren variieren, da für jeden Projektor eigene Einstellungen der Farbbalance vorgenommen werden können.

Hinweis zur Kondensation

Wenn sich die Temperatur in dem Raum, in dem der Projektor aufgestellt ist, schnell ändert oder wenn der Projektor plötzlich von einem kalten an einen warmen Ort gebracht wird, kann es im Inneren des Projektors zu einer Kondensation kommen. Da die Kondensation zu einer Fehlfunktion führen kann, sollten Sie bei den Temperatureinstellungen einer Klimaanlage vorsichtig sein.

Lassen Sie den Projektor vor der Verwendung ungefähr zwei Stunden eingeschaltet, wenn es zu einer Kondensation gekommen ist.

Hinweise zur Sicherheit

- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART DURCH UNTERLASSENE GEEIGNETE SICHERHEITSMASSNAHMEN AN ÜBERTRAGUNGSGERÄTEN, DURCH UNVERMEIDBARE DATENPREISGABE AUFGRUND DER ÜBERTRAGUNGSSPEZIFIKATIONEN ODER DURCH SICHERHEITSPROBLEME JEDLICHER ART ÜBERNEHMEN.
- Je nach Betriebsumgebung können unbefugte Dritte im Netzwerk unter Umständen auf dieses Gerät zugreifen.

Achten Sie beim Verbinden des Geräts mit dem Netzwerk darauf, dass das Netzwerk gut abgesichert ist.

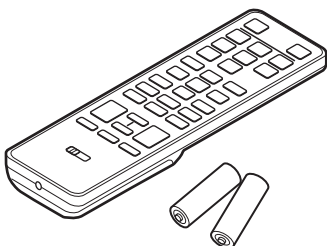
- Vom Sicherheitsstandpunkt sollten Sie unbedingt über einen Webbrowser auf das Steuerfenster zugreifen und die werkseitig eingestellten Werte für die Zugriffseinschränkung ändern, wenn das Gerät mit dem Netzwerk verbunden ist (siehe „Die Netzwerkfunktionen“ in der Bedienungsanleitung). Es wird auch empfohlen, das Passwort regelmäßig zu ändern.
- Rufen Sie keine andere Website im Webbrowser auf, während Sie Einstellungen vornehmen oder nachdem Sie Einstellungen vorgenommen haben. Da der Anmeldestatus beim Webbrowser gespeichert bleibt, schließen Sie den Webbrowser, wenn Sie die Einstellungen abgeschlossen haben, um zu verhindern, dass unautorisierte Dritte das Gerät nutzen oder schädliche Programme ausführen.

Hinweise

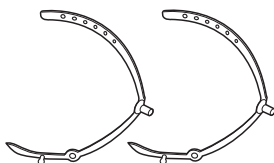
- Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEDLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR ANSPRÜCHE JEDER ART VON DEN BENUTZERN DIESES GERÄTS ODER VON DRITTER SEITE ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR DIE BEENDIGUNG ODER EINSTELLUNG VON DIENSTLEISTUNGEN BEZÜGLICH DIESES GERÄTS GLEICH AUS WELCHEM GRUND ÜBERNEHMEN.

Überprüfen des mitgelieferten Zubehörs

RM-PJ19-Fernbedienung (1)
Batterien der Größe AA (R6) (2)



Netzkabel (1)
Kabelbinder (2)



Kurzreferenz (vorliegende Anleitung) (1)
Sicherheitsaufkleber (1)
Bedienungsanleitung (CD-ROM) (1)

Verwenden der Anleitungen auf der CD-ROM

Die Anleitung kann auf einem Computer, auf dem der Adobe Reader installiert ist, gelesen werden.
Sie können den Adobe Reader kostenlos von der Adobe-Website herunterladen.

- 1 Öffnen Sie die Datei index.html auf der CD-ROM.
- 2 Wählen Sie die Anleitung aus, die Sie lesen möchten, und klicken Sie darauf.

Hinweis

Wenn Sie die CD-ROM nicht mehr besitzen, oder wenn sie beschädigt ist, können Sie Ersatz bei Ihrem Sony-Händler oder der Sony-Servicevertretung bestellen.

Einlegen der Batterien

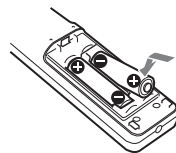
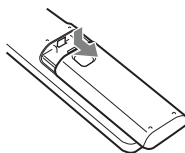
Zwei R6-Batterien der Größe AA werden für die RM-PJ19-Fernbedienung mitgeliefert.

Verwenden Sie R6-Mangan- oder -Alkalibatterien der Größe AA. Andernfalls besteht Explosionsgefahr.

- 1 Entfernen Sie die Abdeckung, und legen Sie dann die beiden Batterien der Größe AA (R6) (mitgeliefert) mit der richtigen Polarität ein.

Den Deckel drücken und schieben.

Die Batterien mit der Seite $\ominus$ zuerst einlegen.



- 2 Bringen Sie den Deckel wieder an.

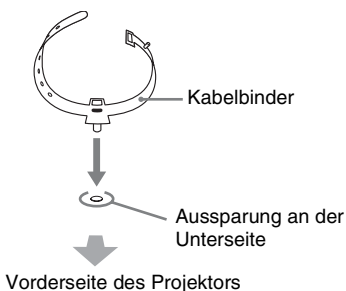
VORSICHT

Explosionsgefahr bei Verwendung falscher Batterien. Batterien nur durch den vom Hersteller empfohlenen oder einen gleichwertigen Typ ersetzen.
Wenn Sie die Batterie entsorgen, müssen Sie die Gesetze der jeweiligen Region und des jeweiligen Landes befolgen.

Verwenden der Kabelbinder

- 1 Richten Sie den mitgelieferten Kabelbinder in Bezug auf die Vorderseite des Projektors horizontal aus, und stecken Sie dann den Kabelbinder in die Aussparung an der Unterseite.

Achten Sie darauf, den Kabelbinder vollständig einzuführen, bis er hörbar einrastet.



- 2 Bündeln Sie die Kabel und Leitungen mit dem angebrachten Kabelbinder.

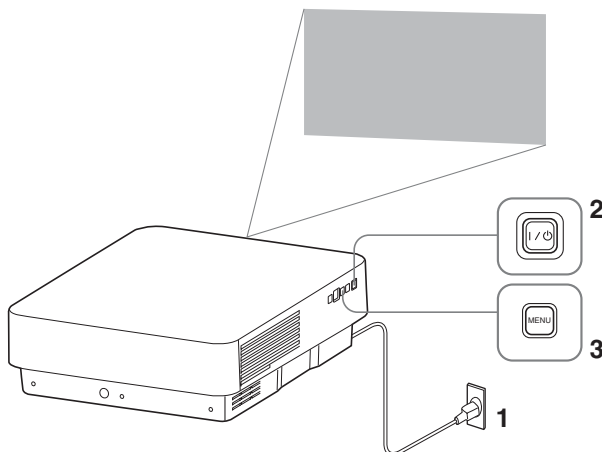
Wenn Sie den Kabelbinder entfernen

Drehen Sie den Kabelbinder um 90 Grad.

Wählen der Menüsprache

Die werkseitige Einstellung für die Sprache zur Anzeige der Menüs, Meldungen usw. ist Englisch.

Um die Sprache für die Bildschirmanzeige zu ändern, gehen Sie wie folgt vor:



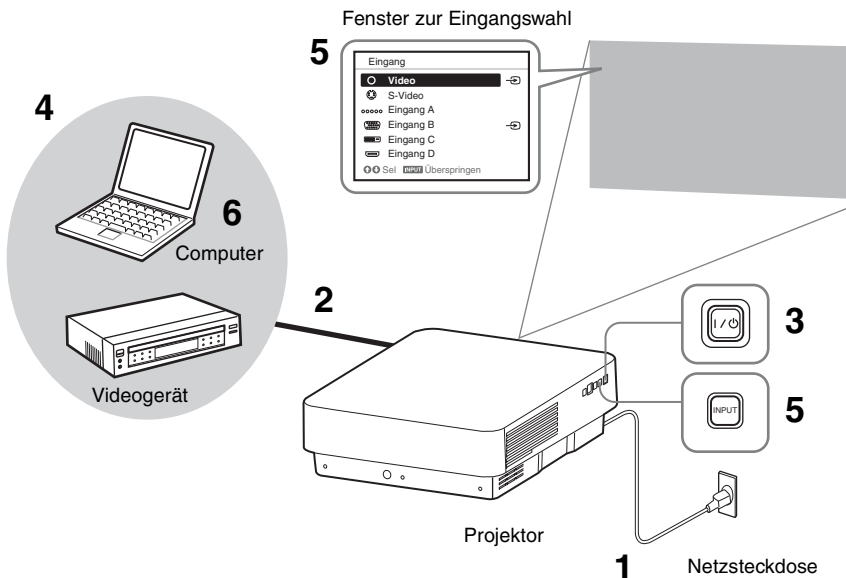
- 1** Stecken Sie das Netzkabel in eine Netzsteckdose.
- 2** Schalten Sie den Projektor ein.
Drücken Sie die Taste I/⏻ am Hauptgerät bzw. die Taste I auf der Fernbedienung.
- 3** Rufen Sie mit der Taste MENU das Menü auf.
Wenn die Anzeige nicht richtig zu sehen ist, passen Sie die Bildschärfe, die Größe und Position des projizierten Bildes an (Seite 12).
- 4** Wählen Sie die Menüsprache.
 - ① Drücken Sie die Taste ▲ oder ▼ zur Auswahl des Menüs Operation (), und drücken Sie dann die Taste ENTER.
 - ② Drücken Sie die Taste ▲ oder ▼ zur Auswahl von „Language ()“, und drücken Sie dann die Taste ENTER.

Operation	
	Language English
	Menu Position Bottom Left
	Status On
	IR Receiver Front & Rear
	ID Mode All
	Security Lock Off
	Panel Key Lock Off
Sel Set Back	

- ③** Drücken Sie die Taste ▲/▼/◀/▶ zur Auswahl einer Sprache, und drücken Sie dann die Taste ENTER.
- 5** Drücken Sie die Taste MENU, um den Menübildschirm auszublenden.

Projizieren von Bildern

Wie groß ein Bild projiziert wird, hängt vom Abstand zwischen Projektor und Leinwand ab. Stellen Sie den Projektor so auf, dass das projizierte Bild auf die Leinwand passt. Einzelheiten zu Projektionsabstand und Projektionsbildgrößen finden Sie unter „Projektionsentfernung und Objektivverschiebungsbereich“ (Bedienungsanleitung).



1 Stecken Sie das Netzkabel in eine Netzsteckdose.

2 Schließen Sie alle Geräte an den Projektor an.

3 Schalten Sie den Projektor ein. Drücken Sie die Taste **I/⏻** am Hauptgerät bzw. die Taste **I** auf der Fernbedienung.

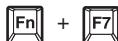
4 Schalten Sie die angeschlossenen Geräte ein.

5 Wählen Sie das Eingangssignal aus. Rufen Sie mit der Taste **INPUT** am Projektor das Fenster zur Eingangswahl auf. Drücken Sie mehrmals die Taste **INPUT** oder die Taste **↕**, um das zu projizierende Bild auszuwählen. Beim

Eingang eines Signals erscheint das Symbolsymbol **↕** rechts im Fenster zur Eingangswahl. Sie können die Eingangsquelle mit den Direktzugangswahltasten auf der Fernbedienung auswählen.

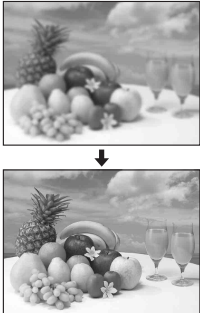
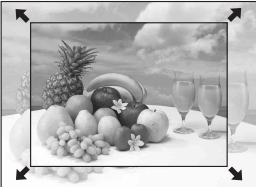
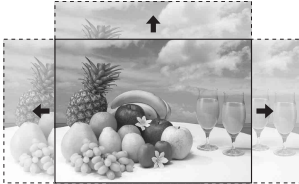
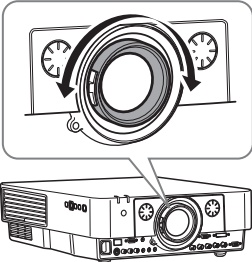
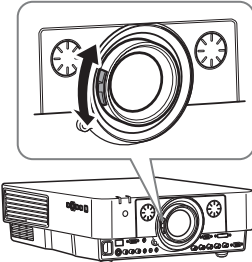
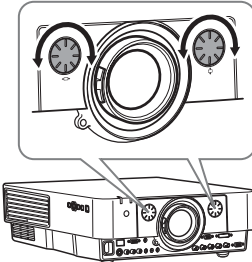
6 Ändern Sie die Einstellungen am Computer so, dass die Signalausgabe auf externe Anzeige geschaltet wird. Wie Sie den Computer auf Signalausgabe an den Projektor schalten, hängt vom jeweiligen Computertyp ab.

(Beispiel)



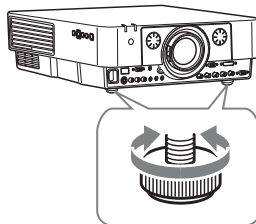
7 Stellen Sie Fokus, Größe und Position des projizierten Bildes ein.

Einstellen von Fokus, Größe und Position des projizierten Bildes

Fokus	Größe (Zoom)	Position (Objektivverschiebung)
		
		

Einstellen der Neigung des Projektors mit den vorderen Füßen (einstellbar)

Wenn der Projektor auf einer unebenen Fläche aufgestellt ist und die Projektionsposition niedrig ist, können Sie mithilfe der vorderen Füße (einstellbar) eine Einstellung vornehmen. Zum Korrigieren der Trapezverzerrung des projizierten Bildes verwenden Sie die Trapezausgleichsfunktion.



Hinweise

- Achten Sie darauf, dass Sie sich beim Absenken des Projektors nicht die Finger einklemmen.
- Üben Sie keinen Druck auf die Oberseite des Projektors aus, solange die vorderen Füße (einstellbar) ausgefahren sind.
- Da es sich bei der Trapezausgleichsfunktion um eine elektronische Korrektur handelt, verschlechtert sich möglicherweise die Bildqualität.

Anzeigen eines Testmusters zum Einstellen des Bildes

Sie können mit der Taste PATTERN auf der Fernbedienung ein Muster zum Einstellen des projizierten Bildes anzeigen lassen. Drücken Sie erneut die Taste PATTERN, um wieder das vorherige Bild anzuzeigen.

Ausschalten des Projektors

- 1 Drücken Sie die Taste I/⏻ am Hauptgerät bzw. die Taste ⏻ auf der Fernbedienung.
Eine Meldung erscheint, wenn Sie die Taste I/⏻ am Hauptgerät drücken.
Drücken Sie die Taste je nach Meldung erneut.
Das Gebläse läuft eine Zeit lang weiter, um die Wärme im Inneren zu reduzieren.

Hinweis

Schalten Sie den Projektor nicht kurz nach dem Aufleuchten der Lampe aus. Andernfalls kann es zu einer Fehlfunktion der Lampe kommen (sie leuchtet nicht usw.).

- 2 Ziehen Sie den Stecker des Netzkabels aus der Netzsteckdose.
Sie können das Netzkabel herausziehen, auch wenn der Lüfter noch läuft.

Hinweis

Wenn Sie den Projektor unmittelbar nach dem Ausschalten bewegen möchten, warten Sie unbedingt, bis der Lüfter nicht mehr läuft, bevor Sie das Netzkabel trennen. Wenn Sie das Netzkabel trennen, während der Lüfter noch läuft, kann es zu einer Fehlfunktion kommen.

So blenden Sie die Bestätigungsmeldung aus

Wenn Sie eine andere Taste als die Taste I/⏻ am Hauptgerät oder die Taste ⏻ auf der Fernbedienung oder eine Zeitlang gar keine Taste drücken, wird die Meldung ausgeblendet.

So schalten Sie das Gerät mit der Taste am Hauptgerät aus, ohne dass eine Bestätigungsmeldung angezeigt wird

Halten Sie die Taste I/⏻ am Hauptgerät einige Sekunden lang gedrückt.

Anzeigen

Die Anzeigen geben Aufschluss über den Status des Projektors und weisen auf Funktionsstörungen hin.

Wenn am Projektor Funktionsstörungen auftreten, lesen Sie zur Behebung des Problems in der folgenden Tabelle nach.

Anzeige ON/STANDBY

Status	Bedeutung/Abhilfemaßnahmen
Leuchtet rot	Der Projektor befindet sich im Bereitschaftsmodus.
Blinkt grün	• Wenn der Projektor eingeschaltet ist, so ist der Projektor betriebsbereit. • Wenn der Projektor ausgeschaltet ist, kühlt die Lampe ab.
Leuchtet grün	Der Projektor ist eingeschaltet.
Leuchtet orange	Der Projektor befindet sich im P Save-Modus (Lampe ausgeschaltet).
Blinkt rot	Am Projektor liegt eine Funktionsstörung vor. Die Ursache wird durch die Häufigkeit des Blinkens angegeben. Lesen Sie zur Behebung des Problems die folgenden Hinweise. Sollte die Störung bestehen bleiben, wenden Sie sich an qualifiziertes Sony-Personal.
Blinkt zweimal	Die Temperatur im Inneren ist ungewöhnlich hoch. Überprüfen Sie Folgendes. • Stellen Sie sicher, dass die Lüftungsöffnungen nicht blockiert sind. • Stellen Sie sicher, dass der Luftfilter nicht verschmutzt ist. • Stellen Sie sicher, dass „Montageposition“ im Menü „Installation“ richtig eingestellt ist.
Blinkt sechsmal	Ziehen Sie den Stecker des Netzkabels aus der Netzsteckdose. Vergewissern Sie sich, dass die Anzeige ON/STANDBY nicht mehr leuchtet, stecken Sie dann das Netzkabel wieder in eine Netzsteckdose und schalten Sie den Projektor ein.
Blinkt eine andere Anzahl von Malen	Wenden Sie sich an qualifiziertes Sony-Personal.

Anzeige LAMP/COVER

Status	Bedeutung/Abhilfemaßnahmen
Blinkt rot	Die Ursache wird durch die Häufigkeit des Blinkens angegeben. Lesen Sie zur Behebung des Problems die folgenden Hinweise.
Blinkt zweimal	Die hintere Abdeckung oder die Luftfiltereinheit ist nicht sicher angebracht.
Blinkt dreimal	Die Temperatur der Lampe ist ungewöhnlich hoch. Schalten Sie den Projektor aus, warten Sie, bis die Lampe abgekühlt ist, und schalten Sie den Projektor dann wieder ein. Bleibt das Problem bestehen, ist die Lampe ausgebrannt. Tauschen Sie die Lampe in diesem Fall gegen eine neue aus.

Austauschen der Lampe

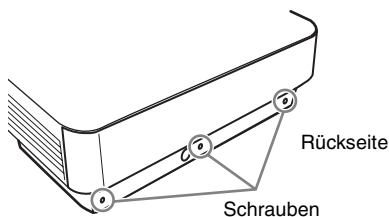
Tauschen Sie die Lampe gegen eine neue aus, wenn eine entsprechende Meldung auf dem projizierten Bild angezeigt wird oder wenn die Anzeige LAMP/COVER auf das Austauschen der Lampe hinweist.

Verwenden Sie die Projektorlampe LMP-F230 (beim VPL-FX30) (nicht mitgeliefert) bzw. die Projektorlampe LMP-F272 (beim VPL-FH31/FH30/VPL-FX35) (nicht mitgeliefert) bzw. die Projektorlampe LMP-F331 (beim VPL-FH36/FH35/VPL-FX37) (nicht mitgeliefert) als Ersatz.

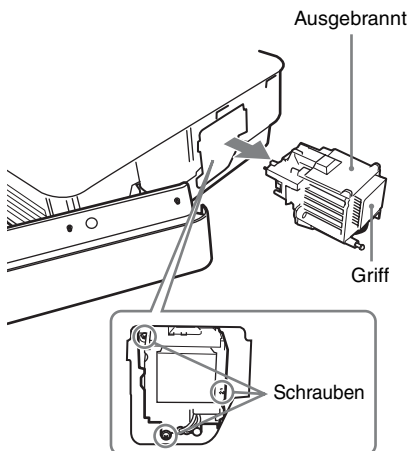
Vorsicht

- Die Lampe bleibt nach dem Ausschalten des Projektors noch heiß. **Falls Sie die Lampe berühren, können Sie sich die Finger verbrennen. Lassen Sie die Lampe nach dem Ausschalten des Projektors mindestens eine Stunde lang ausreichend abkühlen, bevor Sie sie austauschen.**
- Achten Sie darauf, dass nach dem Herausnehmen der Lampe kein metallener oder entzündlicher Gegenstand in den Lampensteckplatz gerät. Andernfalls besteht die Gefahr eines elektrischen Schlags oder Feuergefahr. Greifen Sie nicht mit den Händen in den Steckplatz.
- **Wenn die Lampe zerbricht, wenden Sie sich an qualifiziertes Sony-Personal. Tauschen Sie die Lampe nicht selbst aus.**
- Achten Sie beim Herausnehmen der Lampe darauf, dass Sie sie gerade herausziehen und dabei am Griff halten. Wenn Sie die Lampe an einem anderen Teil als am Griff berühren, können Sie sich verbrennen oder verletzen. Wenn Sie die Lampe schräg aus dem Projektor herausziehen und diese dabei bricht, können sich die Bruchstücke verstreuen und Verletzungen verursachen.

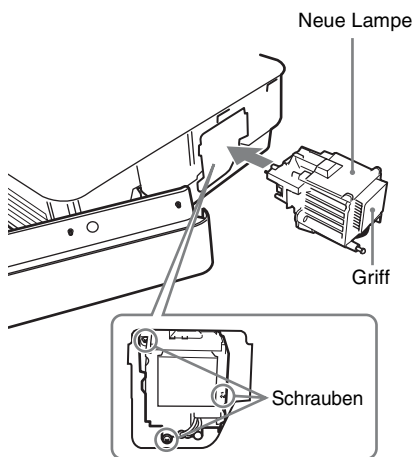
- 1 Schalten Sie den Projektor aus und trennen Sie das Netzkabel von der Netzsteckdose.
- 2 Wenn die Lampe ausreichend abgekühlt ist, öffnen Sie die hintere Abdeckung, indem Sie die drei Schrauben lösen.



- 3 Lösen Sie die drei Schrauben an der Lampe und ziehen Sie die Lampe dann am Griff heraus.



- 4** Setzen Sie die neue Lampe bis zum Anschlag ein, so dass sie richtig sitzt. Ziehen Sie die drei Schrauben an.



- 5** Schließen Sie die hintere Abdeckung und ziehen Sie die drei Schrauben an.

Hinweis

Bringen Sie die Lampe und die hintere Abdeckung vorschriftsmäßig wieder an. Andernfalls lässt sich der Projektor nicht einschalten.

- 6** Schließen Sie das Netzkabel an eine Netzsteckdose an und schalten Sie den Projektor ein.

- 7** Setzen Sie den Lampentimer zurück, damit zum nächsten Lampentausch eine Benachrichtigung angezeigt wird. Wählen Sie „Lamp Setting“ im Menü „Function“ und drücken Sie dann die Taste ENTER. Wenn eine Meldung erscheint, wählen Sie „Yes“, um den Lampentimer zurückzusetzen.

Reinigen des Luftfilters

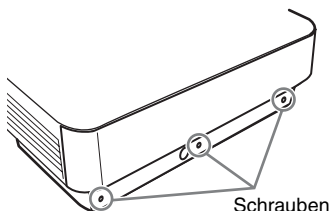
Wenn auf dem projizierten Bild eine Meldung erscheint und damit darauf hinweist, dass der Filter gereinigt werden muss, reinigen Sie den Luftfilter.
Falls der Luftfilter auch nach dem Reinigen nicht frei von Staub ist, tauschen Sie den Luftfilter gegen einen neuen aus.

Um Einzelheiten über den neuen Luftfilter zu erfahren, konsultieren Sie bitte qualifiziertes Sony-Personal.

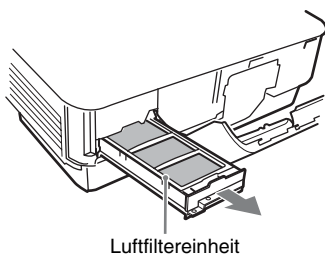
Vorsicht

Wenn Sie den Projektor auch nach der angezeigten Meldung weiter verwenden, kann sich Staub ansammeln und den Filter verstopfen. Als Folge davon erhöht sich möglicherweise die Temperatur im Inneren des Geräts und es besteht die Gefahr einer Fehlfunktion oder Feuergefahr.

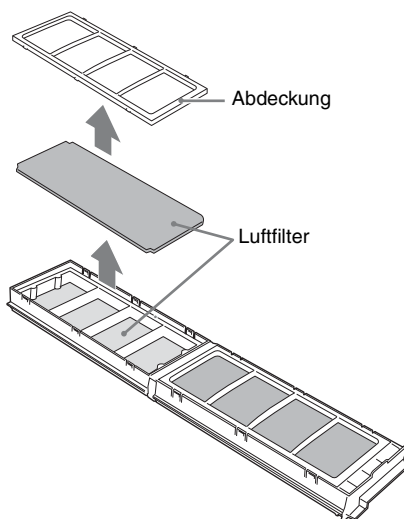
- 1 Schalten Sie den Projektor aus und trennen Sie das Netzkabel von der Netzsteckdose.
- 2 Öffnen Sie die hintere Abdeckung, indem Sie die drei Schrauben an der hinteren Abdeckung lösen.



- 3 Ziehen Sie die Luftfiltereinheit heraus.



- 4 Reinigen Sie den Luftfilter mit einem Staubsauger.
Nehmen Sie die Abdeckung wie unten abgebildet ab und reinigen Sie dann die vier Luftfilter.
Die beiden Luftfilter unten an der Luftfiltereinheit lassen sich nicht aus der Luftfiltereinheit herausnehmen.



- 5 Bringen Sie den Luftfilter wieder an der Luftfiltereinheit an und setzen Sie diese wieder in den Projektor ein.

- 6** Schließen Sie die hintere Abdeckung und ziehen Sie die drei Schrauben an.

Hinweis

Bringen Sie die Luftfiltereinheit und die hintere Abdeckung fest an. Andernfalls kann der Projektor nicht eingeschaltet werden.

Leggere attentamente questo manuale prima di utilizzare l'unità, e conservarlo per riferimenti futuri.

AVVERTENZA

Per ridurre il rischio di incendi o scosse elettriche, non esporre questo apparato alla pioggia o all'umidità.

Per evitare scosse elettriche, non aprire l'involucro. Per l'assistenza rivolgersi unicamente a personale qualificato.

**AVVERTENZA
QUESTO APPARECCHIO DEVE
ESSERE COLLEGATO A MASSA.**

AVVERTENZA

Durante l'installazione dell'apparecchio, incorporare un dispositivo di scollegamento prontamente accessibile nel cablaggio fisso, oppure collegare la spina di alimentazione ad una presa di corrente facilmente accessibile vicina all'apparecchio. Qualora si verifichi un guasto durante il funzionamento dell'apparecchio, azionare il dispositivo di scollegamento in modo che interrompa il flusso di corrente oppure scollegare la spina di alimentazione.

ATTENZIONE

Informazioni sul connettore LAN

Per ragioni di sicurezza, non collegare il connettore per il cablaggio del dispositivo periferico che potrebbe avere una tensione eccessiva in questa porta.

AVVERTENZA

- 1 Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/connettore per l'apparecchio/spina con terminali di messa a terra approvati che siano conformi alle normative sulla sicurezza in vigore in ogni paese, se applicabili.
- 2 Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/connettore per l'apparecchio/

spina conformi alla rete elettrica (voltaggio, amperè).

In caso di domande relative all'uso del cavo di alimentazione/connettore per l'apparecchio/spina di cui sopra, rivolgersi al personale qualificato.

IMPORTANTE

La targhetta di identificazione è situata sul fondo.

Per i clienti in Europa, Australia e Nuova Zelanda

AVVERTENZA

Questo è un apparecchio di classe A e come tale, in un ambiente domestico, può causare interferenze radio. È necessario quindi che l'utilizzatore adotti gli accorgimenti adeguati.

Per i clienti in Europa

Questo prodotto è stato fabbricato da o per conto di Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan. Eventuali richieste in merito alla conformità del prodotto in ambito della legislazione Europea, dovranno essere indirizzate al rappresentante autorizzato, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. Per qualsiasi informazione relativa al servizio o la garanzia, si prega di fare riferimento agli indirizzi riportati separatamente sui documenti relativi all'assistenza o sui certificati di garanzia.

L'apparecchio non deve essere utilizzato in aree residenziali.

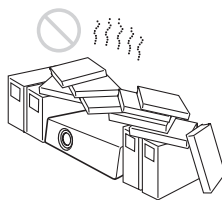
Precauzioni

Sicurezza

- Verificare che la tensione di funzionamento dell'unità corrisponda alla tensione della rete elettrica locale. Se è necessaria una regolazione della tensione, rivolgersi a personale Sony qualificato.
- Se dei liquidi o degli oggetti dovessero cadere nel mobile, scollegare l'unità e, prima di utilizzarla nuovamente, farla controllare da personale Sony qualificato.
- Se l'unità non sarà utilizzata per diversi giorni, scollegarla dalla presa di rete.
- Per scollegare il cavo, tirarlo fuori afferrando la spina. Non tirare mai direttamente il cavo.
- La presa di rete dovrebbe essere vicina all'unità e facilmente accessibile.
- Finché l'unità è collegata alla presa a muro, non è elettricamente isolata dall'alimentazione CA, anche se l'unità è stata spenta.
- Non guardare dentro l'obiettivo quando la lampada è accesa.
- Non avvicinare mani o oggetti alle prese di ventilazione: l'aria che ne fuoriesce è molto calda.
- Nel regolare l'altezza dell'unità, prestare attenzione a non pizzicare le dita nel dispositivo di regolazione. Non premere con forza la parte superiore dell'unità quando il dispositivo di regolazione è allungato.
- Per trasportare l'unità, afferrare i due lati della medesima con ambedue le mani.
- Non usare un cavo di prolunga di tensione nominale inferiore che potrebbe causare corti circuiti e infortuni.
- Nello spostare il proiettore installato sul pavimento, non pizzicare le dita fra l'unità e la superficie del pavimento.
- Prestare attenzione a non incastrare le dita nella ventola di raffreddamento.
- Non trasportare il proiettore con il mobile e il coperchio aperto.
- Non installare l'unità in una posizione prossima a sorgenti di calore quali radiatori o condotti di aria, oppure in un

luogo esposto alla luce solare diretta, a polvere o umidità eccessiva, vibrazione meccanica o urti.

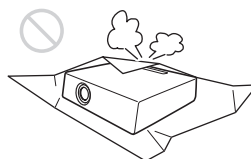
- Se i fori di aerazione sono ostruiti, il calore potrebbe accumularsi all'interno e causare incendi o danni all'unità. Per consentire un'adeguata circolazione dell'aria e impedire l'accumulo di calore all'interno, attenersi alle indicazioni riportate di seguito:
- Posizionare l'unità lasciando spazio sufficiente dai muri o altri oggetti (pagina 4).



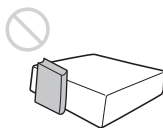
- Evitare di coprire i fori di aerazione (scarico/aspirazione).



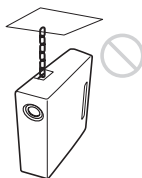
- Non collocare l'unità sull'imballaggio originale, su tessuti morbidi, carta, tappeti o frammenti di carta. I fori di aerazione potrebbero aspirare tali materiali.



- Non mettere alcun oggetto davanti all'obiettivo affinché non oscuri la luce durante la proiezione. Il calore dovuto alla luce potrebbe danneggiare l'oggetto. Utilizzare il tasto della funzione di disattivazione dell'immagine per escludere l'immagine.



- Non utilizzare la barra di sicurezza, pensata per impedire il furto, al fine di trasportare o installare l'unità. Se l'unità viene sollevata o viene appesa per mezzo della barra di sicurezza, l'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando eventualmente infortuni.



Per rivenditori

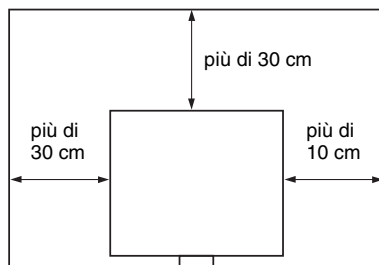
- Quando il proiettore è montato sul soffitto, è necessario utilizzare per l'installazione il supporto di sospensione per proiettori Sony PSS-610.
- Fissare saldamente il coperchio dell'unità per una installazione sul soffitto sicura.

Precauzioni di sicurezza per l'installazione dell'unità sul soffitto

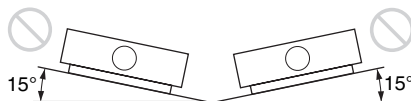
- Non montare mai il proiettore sul soffitto né spostarlo da soli. Rivolgersi al negozio in cui è stato acquistato il proiettore o a un installatore specializzato.
- Se si installa l'unità sul soffitto, accertarsi di utilizzare un cavetto di sicurezza, ecc., per impedire la caduta dell'unità. Per l'installazione, rivolgersi al negozio in cui è stato acquistato il proiettore o a un installatore specializzato.

Informazioni sull'installazione

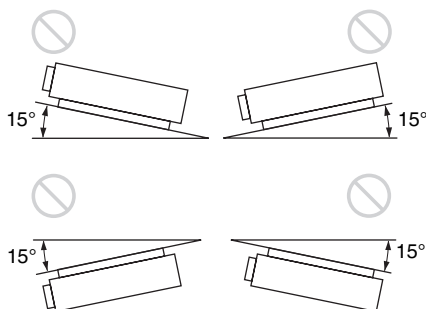
- Durante l'installazione dell'unità, lasciare uno spazio tra qualsiasi parete, ecc. e l'unità come illustrato.



- Evitare di utilizzare l'unità se è inclinata di più di 15 gradi in orizzontale.



- Evitare di utilizzare l'unità se è inclinata di più di 15 gradi in verticale.

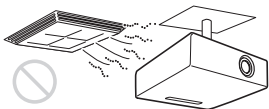


- Installare il proiettore sul pavimento o sul soffitto. Qualsiasi altra posizione di installazione causerebbe malfunzionamento, quale irregolarità dei colori o diminuzione della durata della lampada.
- Evitare di utilizzare l'unità in un ambiente in cui la temperatura o l'umidità è molto elevata o in cui la temperatura è molto bassa.

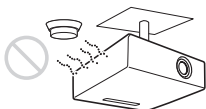


- Evitare di installare l'unità in un luogo su cui è diretta l'aria fredda o calda di un climatizzatore.

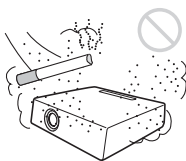
L'installazione in una posizione di questo genere potrebbe provocare problemi di funzionamento dell'unità, dovuti alla condensazione dell'umidità o all'aumento della temperatura.



- Evitare di installare l'unità in prossimità di un sensore di calore o di fumo. L'installazione in tali posizioni può causare problemi di funzionamento del sensore.



- Non installare l'unità in un ambiente molto polveroso o estremamente fumoso. Ciò potrebbe intasare il filtro dell'aria, causando un malfunzionamento o guasto dell'unità.



- Quando si usa l'unità a una quota di 1.500 m o superiore, impostare "Modo quota el." su "Inser." nel menu Installazione. Se non viene impostato questo modo quando l'unità è usata a quote elevate, potrebbero presentarsi effetti negativi, come la riduzione dell'affidabilità di alcuni componenti.
- Impostare "Modo installazione" sul menu Installazione in modo corretto in base all'angolo di installazione. Un uso continuo dell'impostazione errata può influire negativamente sull'affidabilità del componente.

Pulizia della lente e del telaio

- Scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa CA prima della pulizia.
- Non sfregare l'unità con un panno non pulito, onde evitare di graffiarla.
- Se l'unità è esposta a materiali volatili, come gli insetticidi, o se rimane in contatto con un prodotto in gomma o resina di vinile per un periodo prolungato, l'unità potrebbe deteriorarsi e il rivestimento potrebbe staccarsi.
- Non toccare la lente a mani nude.
- Pulizia della superficie della lente: Pulire delicatamente la lente con un panno morbido, ad esempio un panno per la pulizia degli occhiali. Rimuovere le macchie persistenti con un panno morbido leggermente inumidito con acqua. Non utilizzare solventi quali alcol, benzina o diluenti, detergenti alcalini, abrasivi o acidi, oppure panni per pulizia contenenti agenti chimici.
- Pulizia del telaio: Pulire delicatamente il telaio con un panno morbido. Rimuovere le macchie ostinate utilizzando un panno morbido leggermente inumidito con una soluzione detergente delicata e strizzato, quindi asciugare con un panno morbido asciutto. Non utilizzare solventi quali alcol, benzina o diluenti, detergenti alcalini, abrasivi o acidi, oppure panni per pulizia contenenti agenti chimici.

Illuminazione

Per ottenere l'immagine migliore, la parte anteriore dello schermo non dovrebbe essere esposta a illuminazione diretta o alla luce del sole.

Schermo

Se si utilizza uno schermo avente una superficie non uniforme, talvolta potrebbero apparire dei motivi a strisce in funzione della distanza fra lo schermo e l'unità o dell'ingrandimento dello zoom. Non si tratta di un malfunzionamento dell'unità.

Ventola

Il proiettore è munito di una ventola interna per impedire l'innalzamento della temperatura interna, pertanto potrebbe produrre qualche rumore. È un risultato normale del processo di fabbricazione e non è indice di problemi di funzionamento. Tuttavia, in caso di rumori anomali è consigliabile rivolgersi a personale Sony qualificato.

Lampada

La lampada utilizzata come sorgente luminosa contiene mercurio ad alta pressione interna. Una lampada a mercurio ad alta pressione presenta le caratteristiche indicate di seguito:

- La luminosità della lampada diminuisce con il trascorrere del tempo.
- La lampada potrebbe rompersi, producendo un forte rumore, a seguito di urti, danni o deterioramenti causati dal trascorrere del tempo. La lampada può spegnersi e bruciarsi.
- La durata della lampada dipende dalle singole differenze e dalle condizioni di utilizzo di ciascuna lampada. Potrebbe pertanto rompersi o non illuminare correttamente anche prima del tempo di sostituzione specificato.
- Potrebbe inoltre rompersi dopo che è trascorso il tempo di sostituzione. Effettuare la sostituzione con una lampada nuova il prima possibile nel caso venga visualizzato un messaggio sull'immagine proiettata, anche se la lampada illumina tuttora normalmente.

Proiettore LCD

Il proiettore LCD è prodotto con una tecnologia di alta precisione. Tuttavia potrebbero essere visibili dei puntini neri e/o luminosi (rossi, blu o verdi) che appaiono in modo permanente sul proiettore LCD. Questo è un risultato normale del processo di fabbricazione e non costituisce un guasto. Inoltre, usando più proiettori LCD per proiettare su uno schermo, anche se sono

dello stesso modello, la risoluzione dei colori dei vari proiettori può cambiare in quanto il bilanciamento dei colori potrebbe essere impostato diversamente da un proiettore all'altro.

Informazioni sulla condensa

Se la temperatura dell'ambiente dove il proiettore installato cambia rapidamente, o se il proiettore viene improvvisamente spostato da una stanza fredda a una calda, è possibile che sul proiettore si formi condensa. Dato che la condensa può provocare malfunzionamenti, prestare attenzione alle regolazioni delle impostazioni di temperatura del condizionatore d'aria. Se si forma condensa, lasciare il proiettore acceso per circa due ore prima dell'uso.

Note sulla sicurezza

- SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO RISULTANTI DALLA MANCATA IMPLEMENTAZIONE DI MISURE DI PROTEZIONE ADEGUATE SUI DISPOSITIVI DI TRASMISSIONE, DA INEVITABILI DIFFUSIONI DI DATI RISULTANTI DALLE SPECIFICHE TECNICHE DELLA TRASMISSIONE O DA PROBLEMATICHE RELATIVE ALLA SICUREZZA DI QUALSIASI TIPO.
- In base all'ambiente operativo, terze parti non autorizzate alla rete potrebbero essere in grado di accedere all'unità. Quando si collega l'unità alla rete, accertarsi di confermare che la rete è efficacemente protetta.
- Per garantire la protezione, quando si utilizza l'unità collegata alla rete, si consiglia di accedere alla finestra di controllo tramite un browser Web e di modificare le impostazioni della limitazione di accesso rispetto ai valori predefiniti (consultare "Utilizzo delle funzioni di rete" nelle Istruzioni d'uso). Si consiglia anche di modificare la password regolarmente.

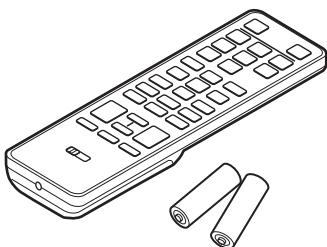
- Non accedere ad altri siti con il browser Web durante o dopo la determinazione delle impostazioni. Poiché lo stato di accesso rimane nel browser Web, chiudere il browser una volta completate le impostazioni per impedire che terze parti non autorizzate possano utilizzare l'unità o eseguire programmi pericolosi.

Note

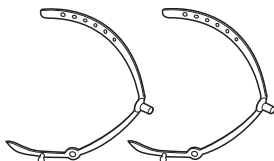
- Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER RICHIESTE O RICORSI DI NESSUN TIPO PRESENTATI DA UTENTI DI QUESTO APPARATO O DA TERZI.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA CANCELLAZIONE O LA MANCATA CONTINUAZIONE PER QUALSIASI CAUSA O CIRCOSTANZA DI SERVIZI CORRELATI A QUESTO APPARATO.

Verifica degli accessori in dotazione

Telecomando RM-PJ19 (1)
Pile AA (R6) (2)



Cavo di alimentazione CA (1)
Fascette (2)



Guida rapida all'uso (questo manuale) (1)
Targhetta di sicurezza (1)
Istruzioni d'uso (CD-ROM) (1)

Uso del manuale su CD-ROM

Il manuale può essere letto esclusivamente su un computer su cui è installato Adobe Reader.

È possibile scaricare gratuitamente Adobe Reader dal sito web di Adobe.

- 1 Aprire il file index.html nel CD-ROM.
- 2 Selezionare e fare clic sul manuale che si desidera leggere.

Nota

In caso di perdita o di danneggiamento del CD-ROM, è possibile acquistarne uno nuovo da un rivenditore Sony o rivolgendosi all'assistenza Sony.

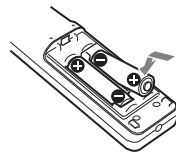
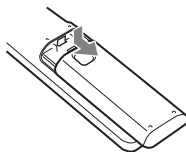
Inserimento delle pile

Due pile formato AA (R6) sono fornite in dotazione per il telecomando RM-PJ19. Per evitare il rischio di esplosione, utilizzare pile formato AA (R6) al manganese o alcaline.

- 1 Rimuovere il coperchio e inserire le due pile AA (R6) (in dotazione) rispettando la polarità corretta.

Premere e fare scorrere il coperchio.

Accertarsi di inserire le pile dal lato $\ominus$.



- 2 Rimontare il coperchio.

ATTENZIONE

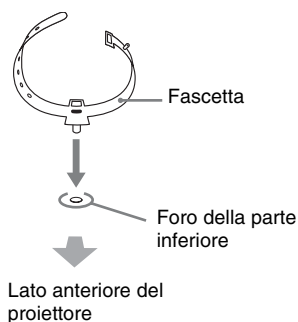
Se una batteria non viene sostituita correttamente vi è il rischio di esplosione. Sostituire una batteria con una uguale o simile seguendo le raccomandazioni del produttore.

Per lo smaltimento della batteria, attenersi alle norme in vigore nel paese di utilizzo.

Uso delle fascette

- 1 Puntare la fascetta in dotazione in direzione orizzontale rispetto al lato anteriore del proiettore, quindi inserire la fascetta nel foro della parte inferiore.

Accertarsi di inserire la fascetta completamente fino allo scatto.



- 2 Legare insieme i cavi e i fili con la fascetta fornita.

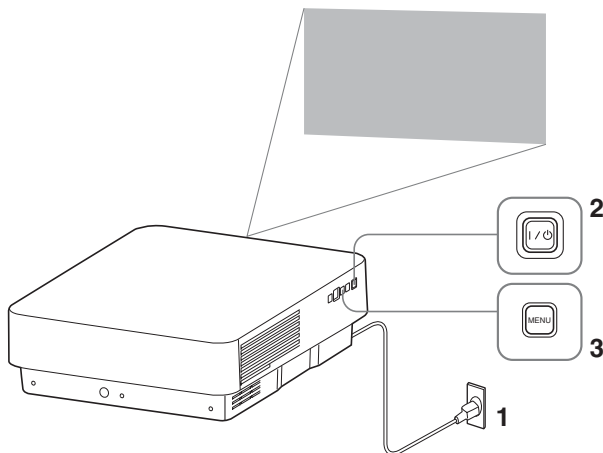
Per rimuovere la fascetta

Ruotare la fascetta di 90 gradi.

Selezione della lingua del menu

L'impostazione di fabbrica relativa alla lingua di visualizzazione di menu, messaggi e simili è l'inglese.

Per cambiare la lingua delle indicazioni a schermo, procedere come indicato di seguito:



1 Collegare il cavo di alimentazione CA a una presa a muro.

2 Accendere il proiettore.
Premere il tasto I/⏻ sull'unità principale oppure il tasto I sul telecomando.

3 Premere il tasto MENU per visualizzare il menu.
Se non è possibile visualizzare correttamente le indicazioni, regolare la messa a fuoco, la dimensione e la posizione dell'immagine proiettata (pagina 12).

4 Selezionare la lingua per i menu.

- ① Premere il tasto ▲ o ▼ per selezionare il menu Operation (), quindi premere il tasto ENTER.
- ② Premere il tasto ▲ o ▼ per selezionare "Language ()", quindi premere il tasto ENTER.

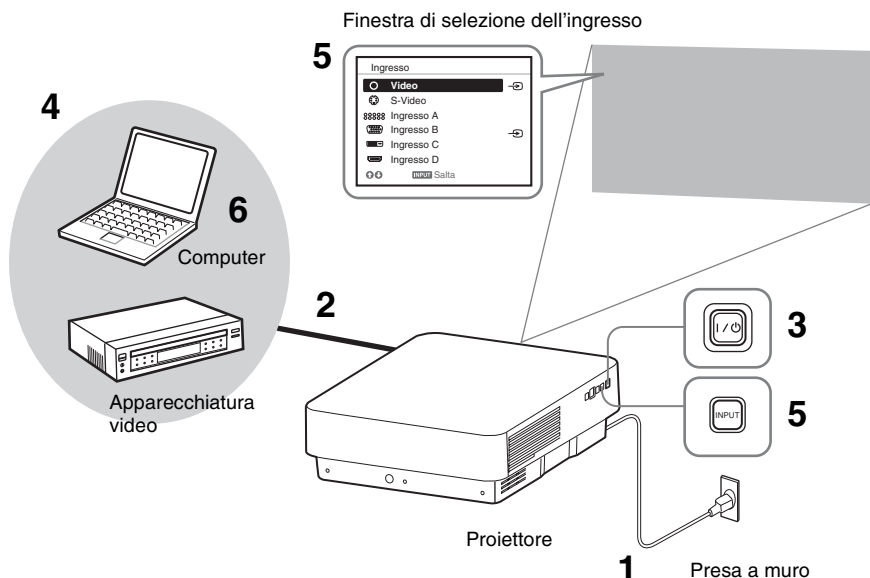
Operation	
	Language English
	Menu Position Bottom Left
	Status On
	IR Receiver Front & Rear
	ID Mode All
	Security Lock Off
	Panel Key Lock Off
⏪ Sel ENTER Set RETURN Back	

③ Premere il tasto ▲/▼/◀/▶ per selezionare una lingua, quindi premere il tasto ENTER.

5 Premere il tasto MENU per chiudere la schermata di menu.

Proiezione dell'immagine

Le dimensioni dell'immagine proiettata dipendono dalla distanza tra il proiettore e lo schermo. Installare il proiettore in modo che l'immagine proiettata rientri nelle dimensioni dello schermo. Per i dettagli sulle distanze di proiezione e sulle dimensioni dell'immagine proiettata, vedere "Distanza di proiezione e intervallo di spostamento dell'obiettivo" (Istruzioni d'uso).



1 Collegare il cavo di alimentazione CA a una presa a muro.

2 Collegare tutte le apparecchiature al proiettore.

3 Accendere il proiettore.
Premere il tasto I/⏻ sull'unità principale oppure il tasto I sul telecomando.

4 Accendere l'apparecchiatura collegata.

5 Selezionare la sorgente d'ingresso.
Premere il tasto INPUT sul proiettore per visualizzare la finestra di selezione dell'ingresso. Premere più volte il tasto INPUT o il tasto ⬆/⬇ per selezionare un'immagine da proiettare. L'icona di

segnale  compare sul lato destro nella finestra di selezione dell'ingresso quando viene immesso un segnale. È possibile selezionare la sorgente di ingresso utilizzando i tasti di selezione diretta dell'ingresso sul telecomando.

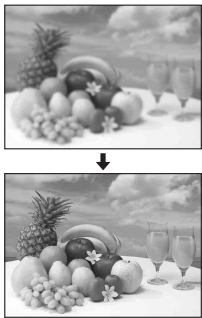
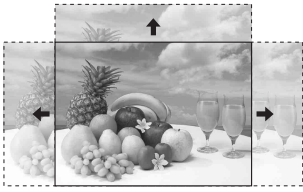
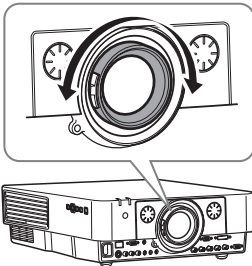
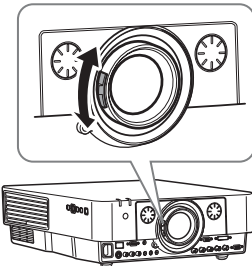
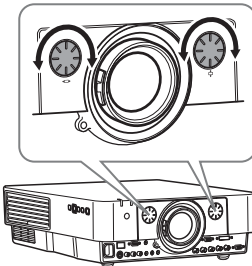
6 Commutare l'uscita del computer sul monitor esterno modificando le impostazioni del computer.
Il metodo per commutare la visualizzazione del computer sul proiettore varia in funzione del tipo di computer.

(Esempio)



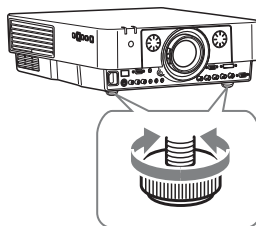
7 Regolare la messa a fuoco, le dimensioni e la posizione dell'immagine proiettata.

Regolazione della messa a fuoco, delle dimensioni e della posizione dell'immagine proiettata

Messa a fuoco	Dimensioni (zoom)	Posizione (spostamento dell'obiettivo)
		
		

Regolazione dell'inclinazione del proiettore con il supporto anteriore (regolabile)

Se il proiettore è installato su una superficie non uniforme e la posizione proiettata è bassa, è possibile regolare tramite il supporto anteriore (regolabile). Per correggere la distorsione trapezoidale dell'immagine proiettata, utilizzare la funzionalità di correzione Trapezio.



Note

- Prestare attenzione a non pizzicare le dita sotto il proiettore.
- Non spingere con forza sulla parte superiore del proiettore quando il supporto anteriore (regolabile) è esteso.
- Poiché la regolazione Trapezio è una correzione elettronica, l'immagine potrebbe risultare deteriorata.

Visualizzazione di un modello per la regolazione di un'immagine

È possibile visualizzare un modello per la regolazione dell'immagine proiettata utilizzando il tasto PATTERN sul telecomando. Premere nuovamente il tasto PATTERN per ripristinare l'immagine precedente.

Spegnimento dell'alimentazione

- 1 Premere il tasto I/🔌 sull'unità principale oppure il tasto 🔌 sul telecomando.
Se si preme il tasto I/🔌 sull'unità principale viene visualizzato un messaggio. Premere di nuovo il tasto secondo quanto indicato nel messaggio. La ventola continua a funzionare per alcuni minuti per ridurre il calore interno.

Nota

Non spegnere il proiettore subito dopo l'accensione della lampada. In caso contrario potrebbe verificarsi un malfunzionamento della lampada (non si accende ecc.).

- 2 Scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa a muro.
È possibile scollegare il cavo di alimentazione CA prima dell'arresto della ventola.

Nota

Per spostare il proiettore subito dopo lo spegnimento, attendere l'arresto della ventola prima di scollegare il cavo di alimentazione CA. Se il cavo di alimentazione CA viene scollegato prima dell'arresto della ventola, è possibile che si verifichino problemi di funzionamento.

Per cancellare il messaggio di conferma

Il messaggio scompare se si preme un tasto diverso da I/🔌 sull'unità principale o da 🔌 sul telecomando, oppure se non viene premuto alcun tasto per qualche istante.

Per spegnere l'apparecchio con il tasto sull'unità principale senza visualizzare un messaggio di conferma

Tenere premuto per alcuni secondi il tasto I/🔌 sull'unità principale.

Spie

Le spie consentono di verificare lo stato del proiettore segnalando eventuali anomalie di funzionamento.

Se il proiettore mostra uno stato anomalo, cercare di risolvere il problema in base alla seguente tabella.

Spia ON/STANDBY

Stato	Significato/Soluzione
Accesa, rossa	Il proiettore è nel modo di attesa.
Lampeggiante, verde	• Dopo l'accensione, il proiettore sarà pronto per essere utilizzato. • Dopo che il proiettore sarà stato spento, la lampada si raffredda.
Accesa, verde	Il proiettore è acceso.
Accesa, arancione	Il proiettore è in modalità Power Saving Mode (spegnimento della lampada).
Lampeggiante, rossa	Il proiettore è in uno stato anomalo. I sintomi sono indicati dal numero di lampeggiamenti. Cercare di risolvere il problema in base alle seguenti indicazioni. Se il problema persiste, rivolgersi a personale Sony qualificato.
Due lampeggiamenti	La temperatura interna è insolitamente elevata. Controllare le voci sottostanti. • Verificare che le prese di ventilazione non siano ostruite. • Verificare che il filtro dell'aria non sia ostruito. • Verificare se "Modo installazione" sul menu Installazione è correttamente selezionato.
Sei lampeggiamenti	Scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa a muro. Dopo aver verificato che l'indicatore ON/STANDBY si spegne, collegare di nuovo il cavo di alimentazione alla presa di rete e accendere il proiettore.
Altro numero di lampeggiamenti	Consultare il personale Sony qualificato.

Spia LAMP/COVER

Stato	Significato/Soluzione
Lampeggiante, rossa	I sintomi sono indicati dal numero di lampeggiamenti. Cercare di risolvere il problema in base alle seguenti indicazioni.
Due lampeggiamenti	Il pannello posteriore o l'unità filtro dell'aria non sono fissate saldamente.
Tre lampeggiamenti	La temperatura della lampada è insolitamente elevata. Spegner il proiettore e attendere che la lampada si raffreddi, quindi accenderlo nuovamente. Se il problema persiste, è possibile che la lampada sia bruciata. In tal caso, sostituire la lampada con una nuova.

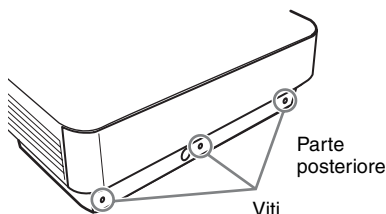
Sostituzione della lampada

Sostituire la lampada con una nuova se viene visualizzato un messaggio sull'immagine proiettata o se l'indicatore LAMP/COVER segnala la necessità di sostituire la lampada. Per la sostituzione, utilizzare una lampada per proiettore LMP-F230 (per VPL-FX30) (non in dotazione) o una lampada per proiettore LMP-F272 (per VPL-FH31/FH30/VPL-FX35) (non in dotazione) o una lampada per proiettore LMP-F331 (per VPL-FH36/FH35/VPL-FX37) (non in dotazione).

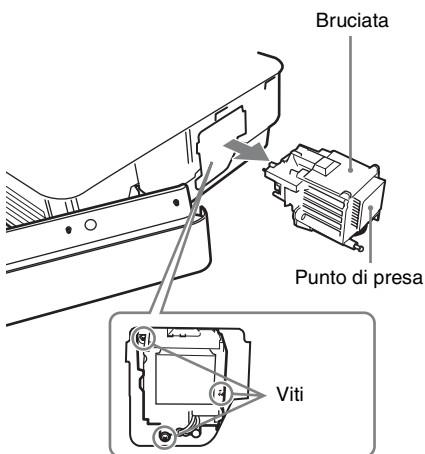
Attenzione

- La lampada resta calda dopo aver spento il proiettore. **Toccare la lampada, ci si potrebbe ustionare le dita. Quando si sostituisce la lampada, aspettare almeno un'ora dopo lo spegnimento del proiettore affinché si raffreddi a sufficienza.**
- Non consentire la penetrazione di oggetti metallici o infiammabili nell'alloggiamento della lampada dopo la rimozione di quest'ultima, per evitare scosse elettriche o incendi. Non inserire le mani nell'alloggiamento.
- **Se la lampada si rompe, rivolgersi a personale Sony qualificato. Non sostituire personalmente la lampada.**
- Durante la rimozione della lampada, afferrarne il punto di presa e tirarla in linea retta. Se si tocca una parte della lampada diversa dal punto di presa si potrebbero riportare infortuni o ustioni. Se la lampada viene tirata mentre il proiettore è inclinato, in caso di rottura i frammenti potrebbero disperdersi, causando infortuni.

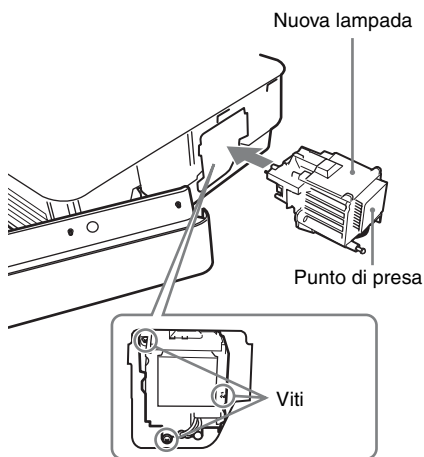
- 1 Spegnere il proiettore e scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa di rete.
- 2 Quando la lampada si è raffreddata sufficientemente, aprire il pannello posteriore allentando le tre viti.



- 3 Allentare le tre viti sulla lampada, quindi estrarre la lampada afferrando il punto di presa.



- 4** Inserire completamente la nuova lampada finché è saldamente in posizione. Serrare le tre viti.



- 5** Chiudere il pannello posteriore e serrare le tre viti.

Nota

Montare saldamente la lampada e il relativo coperchio come erano in origine. Diversamente non sarà possibile accendere il proiettore.

- 6** Collegare il cavo di alimentazione CA a una presa a muro e accendere il proiettore.

- 7** Azzerare il timer della lampada per la notifica della successiva sostituzione. Selezionare “Lamp Setting” nel menu Function, quindi premere il tasto ENTER. Quando viene visualizzato un messaggio, selezionare “Yes” per azzerare il timer della lampada.

Pulizia del filtro dell'aria

Quando viene visualizzato un messaggio sull'immagine proiettata relativo alla pulizia del filtro, pulire il filtro dell'aria.

Se non è possibile togliere la polvere dal filtro dell'aria anche dopo la pulizia, sostituirlo con un filtro nuovo.

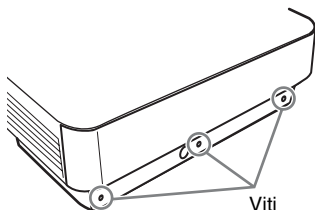
Per i dettagli sul nuovo filtro dell'aria, rivolgersi a personale Sony qualificato.

Attenzione

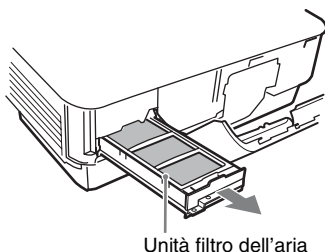
Se si continua ad utilizzare il proiettore anche dopo la visualizzazione del messaggio, la polvere può accumularsi e provocare ostruzioni. Di conseguenza, la temperatura interna dell'unità potrebbe aumentare, comportando problemi di funzionamento e incendi.

- 1 Spegnerne il proiettore e scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa CA.

- 2 Aprire il pannello posteriore allentando le tre viti sul pannello posteriore.



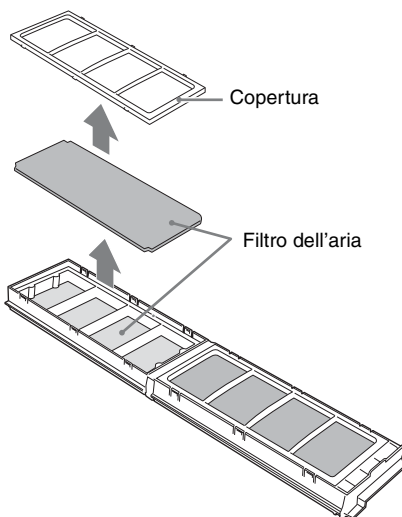
- 3 Estrarre il filtro dell'aria.



- 4 Pulire il filtro dell'aria con un aspirapolvere.

Rimuovere il coperchio come illustrato di seguito, quindi pulire i quattro filtri dell'aria.

I due filtri dell'aria nella parte inferiore dell'unità filtro dell'aria non possono essere rimossi dall'unità.



- 5 Reinserire il filtro dell'aria nell'unità, quindi reintrodurre l'unità nel proiettore.

- 6 Chiudere il pannello posteriore e serrare le tre viti.

Nota

Montare saldamente l'unità filtro dell'aria e il pannello posteriore, poiché l'accensione non sarà possibile se non sono chiusi correttamente.

机型名称：数据投影机

使用产品前请仔细阅读本使用说明书，
并请妥善保管。

警告

为减少火灾或电击危险，请勿让本设备
受到雨淋或受潮。

为防止触电严禁拆开机壳，维修请咨询
具备资格人士。

警告

此设备必须接地。

警告

在安装此设备时，要在固定布线中配置
一个易于使用的断电设备，或者将电源
插头与电气插座连接，此电气插座必须
靠近该设备并且易于使用。

在操作设备时如果发生故障，可以切断
断电设备的电源以断开设备电源，或者
断开电源插头。

注意

LAN 接口注意事项

为安全起见，请勿将可能有过高电压的
外围设备配线用连接器连接到本端口
上。

警告

- 1 请使用经过认可的电源线（3 芯电源
线）/ 设备接口 / 带有接地点的插头，
并且都要符合所在国家的安全法规。
- 2 请使用符合特定额定值（电压、电
流）的电源线（3 芯电源线）/ 设备接
口 / 插头。

如果在使用上述电源线 / 设备接口 / 插
头时有任何疑问，请咨询合格的维修人
员。

重要

设备铭牌位于底部。

警 告

此为 A 级产品。在生活环境中，该产品可能会造成无线电干扰。在这种情况下，可
能需要用户对干扰采取切实可行的措施。

使用前须知

安全须知

- 请检查本机的工作电压是否与当地的供电电压一致。如果需要电压适配器，请向 Sony 公司专业技术人员咨询。
- 万一有液体或固体落入机壳内，请拔下本机的电源插头，并请 Sony 公司专业技术人员咨询检查后方可继续使用。
- 数日不使用本机时，请将本机的电源插头从墙上电源插座拔出。
- 拔电源线时，请手持插头将其拔出。切勿拉扯电线本身。
- 墙上电源插座应安装于设备附近使用方便的地方。
- 即使本机的电源已经关闭，只要其插头还连接在墙上电源插座上，本机便未脱离交流电源。
- 投影灯点亮时，请不要直视镜头。
- 请不要将手或物品放在通风孔附近，注意排出的空气较热。
- 当您调节本机的高度时，小心不要让调节器夹到您的手指。不要在调节器伸出的状态下用力按压投影机的顶部。
- 搬运本机时，确保用双手抓紧本机的两侧。
- 避免使用带低压限制的延长线，否则可能造成短路和人身事故。
- 在移动安装于地板上的投影机时，不要将手指卡入装置和地面之间。
- 小心避免将手指卡入冷却扇中。
- 投影机箱打开和箱盖打开时，不得搬运投影机。
- 不得将本机安装在靠近电暖炉或排气管等热源的位置，也不得放置于易受阳光直射、灰尘过多、潮湿、机械振动或冲击的位置。
- 如果通风孔堵塞而造成内部热量蓄积，可能导致火灾或损坏本机。若要保持通风良好并防止内部热量蓄积，请遵守以下事项：

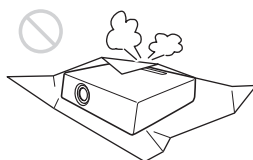
- 请在本机与墙壁或其他物体之间留出足够空间（第 4 页）。



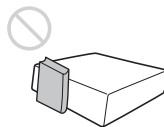
- 请避免使用物品遮盖通风孔（排气 / 进气）。



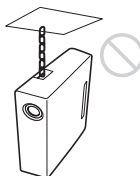
- 请勿将本机放置于出厂包装纸、软布、纸、垫子或纸片等物品表面上。通风孔可能会吸入这些物品。



- 在投影期间请勿在镜头面前放置可能会遮挡光线的物品。来自光线的热量可能会造成物品损坏。请使用图像静音功能停止投影。



- 请勿将安全棒用于防止偷窃或安装本机。如果使用安全棒提起本机或悬挂本机，可能会造成本机掉落和损坏，并可能导致人员受伤。



CS

致经销商

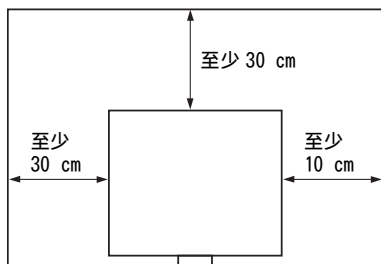
- 将投影机安装在天花板上时，必须使用 Sony PSS-610 投影机悬挂支撑。
- 当安装至天花板时，务必牢牢固定箱盖。

在天花板上安装本机的安全注意事项

- 切勿自行将投影机安装在天花板上或移动投影机。请务必咨询您购买投影机的商店或专业安装人员。
- 在天花板上安装本机时，请务必使用安全绳等，以免本机掉落。有关安装，请务必咨询您购买投影机的商店或专业安装人员。

安装须知

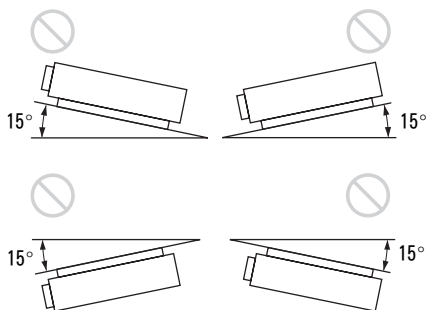
- 安装本机时，请在墙壁等与本机之间留出如图所示空间。



- 请避免在本机水平倾斜 15 度以上时使用本机。



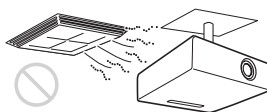
- 请避免在本机垂直倾斜 15 度以上时使用本机。



- 将投影机安装在地板上或天花板上。安装在其他位置会造成故障，如颜色不规则或缩短投影灯寿命。
- 请避免在温度或湿度非常高，或温度非常低的场所使用本机。



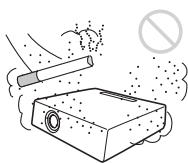
- 请避免将本机安装在受空调的冷暖风直接吹拂的地方。在这样的场所安装可能会由于湿气凝结或温度升高而导致本机故障。



- 避免将本机安装于温度或烟雾传感器附近。在这样的场所安装可能会导致传感器的误动作。



- 勿将本机安装在多尘或多烟雾的环境中。否则，空气滤网会被堵塞，并可能导致本机故障或损坏。



- 当在海拔 1500 米或更高的地区使用投影机时，请将“安装设定”菜单中的“高海拔高度模式”设置为“开”。当在高海拔地区使用本机时，如果没有设定此模式，可能会产生不良的影响，诸如降低某些组件的可靠性。
- 正确设定安装菜单上的“安装位置”以适合安装角度。继续使用错误设定可能会影响组件的可靠性。

关于清洁镜头和机壳

- 清洁前务必断开交流电源线与交流电源插座的连接。
- 如果使用脏布擦拭本机，可能会刮伤机壳表面。
- 如果本机暴露于杀虫剂等挥发性物质中或本机长时间与橡胶或乙烯基树脂产品接触，本机的表面涂层会被破坏或脱落。
- 请勿用手触摸镜头。
- 清洁镜头表面：
请用眼镜清洁布等软布轻轻擦拭镜头。使用稍微浸过水的软布可以擦除顽固的污渍。切勿使用酒精、苯或稀释剂等溶剂，或者酸性、碱性清洁剂或洗擦剂以及化学清洁布。
- 清洁机壳：
使用软布轻轻擦拭机壳。使用稍微浸过中性清洁剂并拧干的软布可以擦掉顽固的污渍，然后使用柔软的干布进行擦拭。切勿使用酒精、苯或稀释剂等溶剂，或者酸性、碱性清洁剂或洗擦剂以及化学清洁布。

关于照明

为了获得最佳图像，不应该让屏幕的前面暴露在直射照明或阳光下。

屏幕

当在不平整的表面使用屏幕时，根据屏幕与本机之间的距离或变焦放大倍数的不同，极少数情况下可能会在屏幕上出现条纹图案。这并非本机的故障。

冷却扇

投影机内部装有的冷却扇可以防止内部温度升高，但稍微有些噪声。这是制造过程的正常结果，并不表明出现故障。如果出现异常噪声，请向 Sony 公司专业技术人员咨询。

投影灯

用作光源的投影灯内含具有很高内压的汞。高压汞灯具有下列特性：

- 随着投影灯使用时间的增加，其亮度将会降低。
- 敲打投影灯可能会导致投影灯破损并伴有响声，随着投影灯使用时间的增加，投影灯会损坏或老化。投影灯可能会无法点亮并可能烧坏。
- 投影灯的寿命根据各投影灯的个体差异或使用条件而有所不同。因此，投影灯在到达指定的可使用时间之前就可能破损或无法点亮。
- 投影灯也可能在超过了可使用时间才破损。如果投影图像上显示更换信息，即使投影灯仍可以正常点亮，也请尽快更换投影灯。

关于废弃产品的处理

请不要将废弃的产品与一般生活垃圾一同弃置。
正确处置废弃的产品有助于避免对环境 and 人类健康造成潜在的负面影响。
具体的处理方法请遵循当地的规章制度。

关于 LCD 投影机

本 LCD 投影机采用高精密度技术制造。然而，可能会在 LCD 投影机的图像上持续显示微小的黑点和 / 或亮点（红色、蓝色或绿色）。这是制造过程的正常结果，不代表故障。

并且，当您使用多台 LCD 投影机投影在一个屏幕上时，即使是相同型号，投影机间的色彩再现可能会有不同，因为各个投影机的色彩平衡可能设置各异。

关于湿气凝结

如果投影机安装地的室温急剧变化，或如果突然将投影机从寒冷的地方搬到温暖的地方，投影机中可能会出现湿气凝结。由于湿气凝结可能会造成故障，所以在调节空调温度设定时请小心。如果出现湿气凝结，请让投影机保持开启状态约两小时后再使用。

安全说明

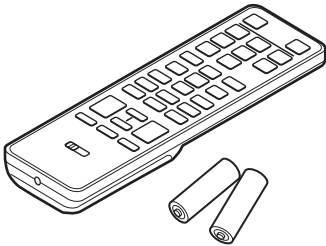
- SONY 不对任何因传输设备安全措施操作不当、传输规格导致不可避免的数据泄露或任何种类的安全问题造成的损坏负责。
- 视操作环境而定，网络上未经授权的第三方可能可以访问本装置。将本装置连接至网络时，必须确认网络有安全保护。
- 出于安全性考虑，使用本装置连接到网络时，强烈建议通过网络浏览器来访问控制窗口并更改访问限制设定的出厂默认值（请参阅使用说明书中的“使用网络功能”）。同时建议定期更改密码。
- 进行设定时或完成设定后，请勿在网络浏览器中浏览任何其他网站。由于登录状态保留在网络浏览器中，完成设定时请关闭网络浏览器，以防未经授权的第三方使用本装置或运行恶意程序。

注意

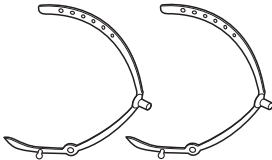
- 在使用前请始终确认本机运行正常。无论保修期内外或基于任何理由，SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障造成的利润损失等，无论是在保修期以内或者以外，SONY 均不作任何赔偿。
- SONY 对本产品用户或第三方的任何索赔概不负责。
- SONY 对因任何情况导致终止或停止使用本机相关服务概不负责。

检查随机附件

RM-PJ19 遥控器 (1)
AA 尺寸 (R6) 电池 (2)



交流电源线 (1)
电缆束带 (2)



快速参考手册 (本手册) (1)
安全标签 (1)
使用说明书 (CD-ROM) (1)

使用 CD-ROM 手册

可在安装了 Adobe Reader 的电脑上阅读手册。
可从 Adobe 网站免费下载 Adobe Reader。

1 打开 CD-ROM 中的 index.html 文件。

2 选择并单击您要读取的手册。

注意

如果您丢失或损坏 CD-ROM，可从 Sony 经销商或 Sony 服务柜台购买新的。

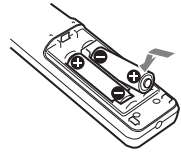
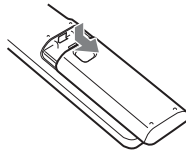
安装电池

附送两节 AA (R6) RM-PJ19 遥控器电池。
为避免爆炸危险，请使用 AA (R6) 锰电池或碱性电池。

1 取下盖子，然后按照正确极性装入两节 AA (R6) 电池 (附带)。

在按的同时滑动盒盖。

务必从 $\ominus$ 极安装电池。



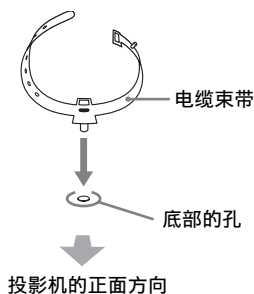
2 重新装上盒盖。

注意

如果更换的电池不正确，就会有爆炸的危险。只更换同一类型或制造商推荐的电池型号。
处理电池时，必须遵守相关地区或国家的法律。

使用电缆束带

- 1 将附带的电缆束带对准投影机正面的水平方向，然后将电缆束带插入底部的孔。务必将电缆束带完全插入直至听到喀嗒声。



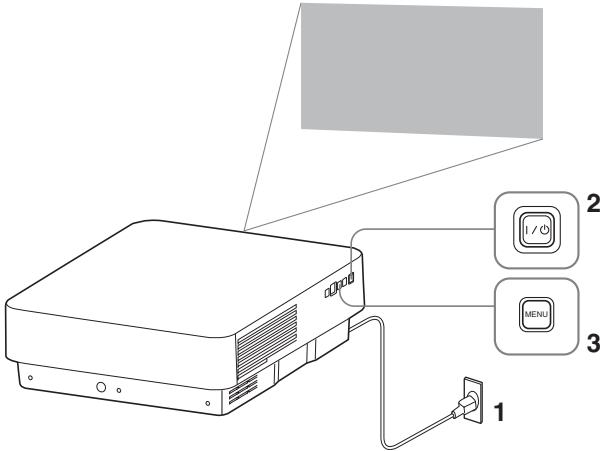
- 2 将电缆和电线捆绑在安装的电缆束带中。

拆下电缆束带时

将电缆束带转动 90 度。

选择菜单语言

菜单、信息等显示语言的出厂设定为英文。
若要更改画面显示语言，请按以下步骤操作：



- 1 将交流电源线插入墙上电源插座。
- 2 打开投影机。
按主机上的 I/⏻ 键或遥控器上的 I 键。
- 3 按 MENU 键显示菜单。
如果画面显示模糊，请调节投影图像的聚焦、尺寸和位置（第 11 页）。
- 4 选择菜单语言。

Operation		
	Language	English
Menu Position		Bottom Left
Status		On
IR Receiver		Front & Rear
ID Mode		All
Security Lock		Off
Panel Key Lock		Off
Sel ENTER Set RETURN Back		

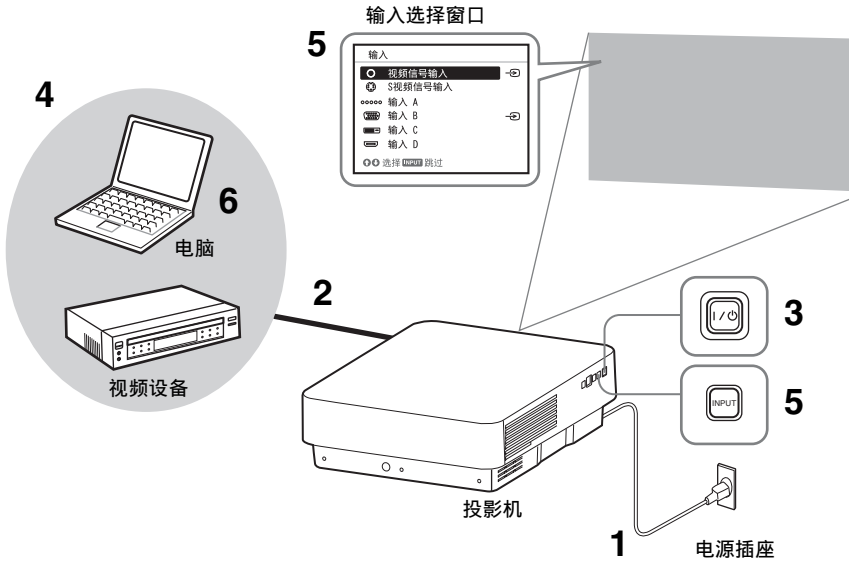
- ① 按 **▲** 或 **▼** 键选择 Operation () 菜单，然后按 ENTER 键。
- ② 按 **▲** 或 **▼** 键选择 “Language ()”，然后按 ENTER 键。

- ③ 按 **▲** / **▼** / **◀** / **▶** 键选择一种语言，然后按 ENTER 键。

- 5 按 MENU 键关闭菜单画面。

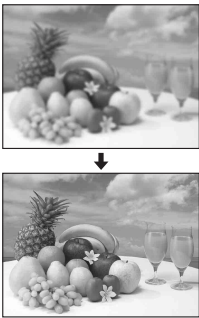
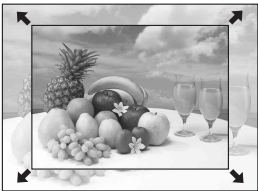
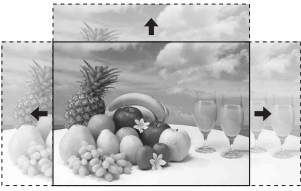
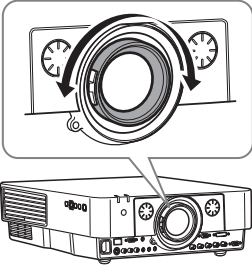
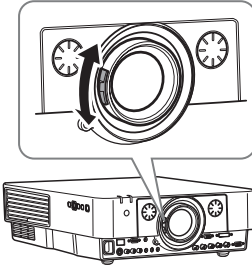
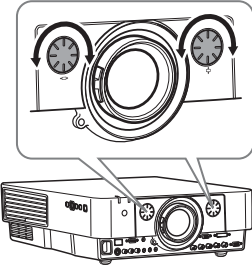
投影图像

投影的图像大小视投影机与银幕之间的距离而定。安装投影机以便投影的图像符合银幕大小。有关投影距离与投影图像大小的详细说明，请参见“投影距离和镜头移位范围”（使用说明书）。



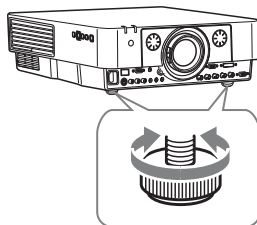
- 1 将交流电源线插入墙上电源插座。
- 2 将所需设备连接至投影机。
- 3 打开投影机。
按主机上的 I/⏻ 键或遥控器上的 I 键。
- 4 打开连接的设备。
- 5 选择输入源。
按投影机上的 INPUT 键显示输入选择窗口。反复按 INPUT 键或 ▲/▼ 键选择要投影的图像。输入信号时信号图标  出现在输入选择窗口内的右侧。使用遥控器上的直接输入选择键也可以选择输入源。
- 6 通过改变电脑的设定将电脑切换为输出到外接显示器。
视电脑类型而定，将电脑切换到输出至投影机的方法各不相同。
(例如)
 + 
- 7 调节投影图像的聚焦、画面大小和画面位置。

调节投影图像的聚焦、画面大小和画面位置

聚焦	画面大小（缩放）	画面位置（镜头移位）
		
		

用前撑脚（可调节）调节投影机的倾斜度

当投影机安装在不平稳的表面且投影位置低时，可以使用前撑脚（可调节）进行调节。若要修正投影图像的梯形失真，请使用梯形失真校正功能。



注意

- 小心不要让投影机压到您的手指。
- 请不要在前撑脚（可调节）伸出的状态下用力按压投影机的顶部。
- 由于梯形失真校正调节是电子修正，会发生图像质量下降。

显示图案以便调节图像

您可用遥控器上的 PATTERN 键显示图案以便调节投影图像。再次按 PATTERN 键可恢复为上一图像。

关闭电源

- 1 按主机上的 **I/⏻** 键或遥控器上的 **⏻** 键。
如果按主机上的 **I/⏻** 键会出现消息。
根据消息再次按此键。
风扇继续运行一段时间以减少内部热量。

注意

请勿在投影灯点亮后立即关闭投影机。否则可能会导致投影灯故障（无法点亮等）。

- 2 拔掉电源插座中的交流电源线。
在冷却扇停止运转前，您可拔下交流电源线。

注意

若要在关闭投影机后移动投影机，在拔掉交流电源线之前务必等到风扇停止。风扇停止之前拔下交流电源线可能会造成故障。

删除确认消息

如果按了除主机上的 **I/⏻** 键或遥控器上的 **⏻** 键以外的任何键，或一段时间内未按任何键，则此消息将消失。

按主机上的键关闭电源，而不显示确认信息

按住主机上的 **I/⏻** 键数秒钟。

指示灯

指示灯能用于检查投影机的状态并通知您投影机运行是否异常。
如果投影机呈现异常状态，请依照下表查找问题。

ON/STANDBY 指示灯

状态	含义 / 解决方法
红色点亮	投影机处于待机模式。
绿色闪烁	• 投影机电源接通后投影机准备操作。 • 关闭投影机电源后，投影灯冷却。
绿色点亮	投影机电源开着。
橙色点亮	投影机处于节电模式（投影灯熄灭）。
红色闪烁	投影机处于异常状态。用闪烁次数表示症状。根据以下指导查找问题。如果重新出现此症状，请向 Sony 公司专业技术人员咨询。
闪烁两次	内部温度异常升高。检查以下事项。 • 检查通风孔是否堵塞。 • 检查空气滤网是否阻塞。 • 检查是否正确选择了安装设定菜单上的“安装位置”。
闪烁六次	拔掉电源插座中的交流电源线。确认 ON/STANDBY 指示灯熄灭后，重新将电源线插进电源插座，然后打开投影机。
其它闪烁次数	请向 Sony 公司专业技术人员咨询。

LAMP/COVER 指示灯

状态	含义 / 解决方法
红色闪烁	用闪烁次数表示症状。根据以下指导查找问题。
闪烁两次	后面板或空气滤网装置安装不牢固。
闪烁三次	投影灯温度异常升高。关闭电源，并等投影灯冷却后再打开电源。如果此症状重新出现，则投影灯可能已烧坏。在此情况下，请更换新的投影灯。

更换投影灯

如果投影图像上显示的消息或 LAMP/COVER 指示灯通知您须更换投影灯，则请更换新的投影灯。

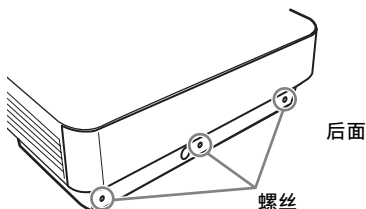
使用 LMP-F230 投影机灯泡（用于 VPL-FX30）（非附带）、LMP-F272 投影机灯泡（用于 VPL-FH31/FH30/VPL-FX35）（非附带）、LMP-F331 投影机灯泡（用于 VPL-FH36/FH35/VPL-FX37）（非附带）进行更换。

注意

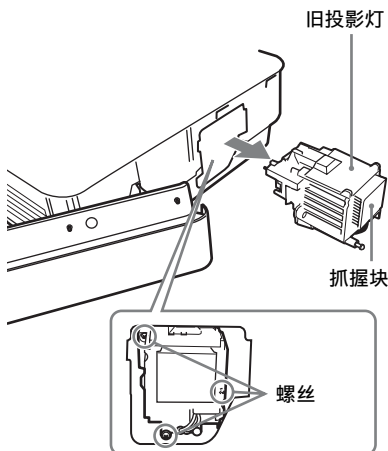
- 关闭投影机电源后，投影灯的温度仍然很高。如果触摸投影灯，手指可能会被烫伤。更换投影灯时，请在关闭投影机电源后至少等候 1 个小时让投影灯充分冷却。
- 请勿在取下投影灯后让金属或易燃物进入投影灯更换插槽，否则可能会导致触电或火灾。请勿将手放进插槽内。
- 如果投影灯破损，请联系 Sony 公司专业技术人员。请勿自行更换投影灯。
- 取下投影灯时，请务必抓住指定部位并将其径直拉出。如果您触碰投影灯指定部位以外的其他部位，则您可能会被烫伤或受伤。如果在投影机倾斜时拉出投影灯，万一投影灯损坏，碎片可能散落并导致人身伤害。

1 关闭投影机电源并从电源插座拔出交流电源线。

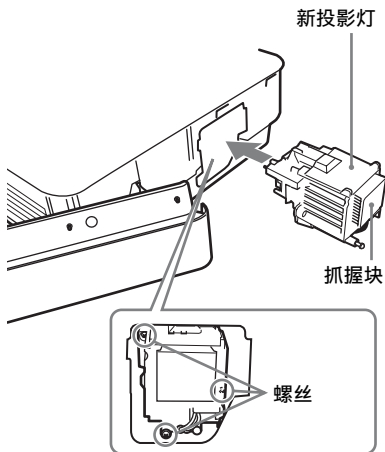
2 当投影灯已经充分冷却后，即可松开三个螺丝打开后面板。



3 松开投影灯上的三个螺丝，然后握住投影灯抓握块将其拉出。



- 4 将新的投影灯完全插入，使其固定到位。拧紧三个螺丝。



- 5 盖上后面板并拧紧三个螺丝。

注意

确保投影灯和后面板按原样牢固安装。否则将无法打开投影机电源。

- 6 将交流电源线连接至电源插座，然后打开投影机电源。

- 7 重设有关下一次更换时间通知的投影灯操作时间。
选择功能设定菜单上的“重设投影灯操作时间”，然后按 ENTER 键。当出现消息时，请选择“是”重设投影灯操作时间。

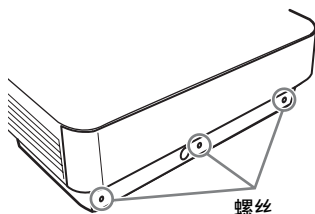
清洁空气滤网

当投影图像上出现信息（表示滤网需要清洁）时，请清洁空气滤网。
如果在清洁后仍然无法除掉空气滤网上的灰尘，请更换新的空气滤网。
有关新的空气滤网的详情，请咨询 Sony 公司专业技术人员。

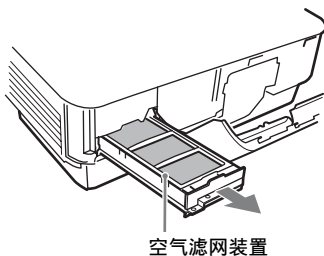
注意

如果在显示信息后仍继续使用投影机，则灰尘可能积聚而造成堵塞。因此，本机内部的温度可能会升高而造成故障或火灾。

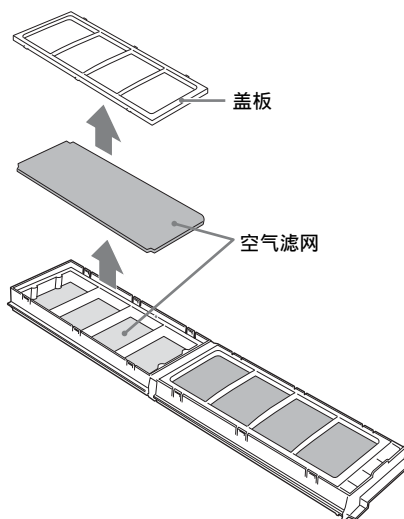
- 1 关闭投影机电源并从交流电源插座拔出交流电源线。
- 2 松开后面板上的三个螺丝打开后面板。



- 3 抽出空气滤网装置。



- 4 用吸尘器清洁空气滤网。
如下图所示拆下滤网盖，然后清洁四个空气滤网。
空气滤网装置底部的两个空气滤网无法从空气滤网装置上拆下。



- 5 将空气滤网装回到空气滤网装置，然后再装回投影机。
- 6 盖上后面板并拧紧三个螺丝。

注意

必须牢固盖上空气滤网装置和后面板；如果未盖紧，则无法打开电源。

Проектор данных

VPL-FH36/FH35/FH31/FH30
VPL-FX37/FX35/FX30

Перед использованием устройства внимательно прочитайте настоящее руководство и сохраните его для получения необходимой информации в будущем.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Для снижения риска возгорания и поражения электрическим током не допускайте воздействия на аппарат влаги и сырости. Чтобы исключить риск поражения электрическим током, не вскрывайте корпус. Обслуживание аппарата должны выполнять только квалифицированные специалисты.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ
ДАННОЕ УСТРОЙСТВО ДОЛЖНО БЫТЬ ЗАЗЕМЛЕНО.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

При установке устройства используйте легкодоступный прерыватель питания с фиксированной проводкой или подключите провод питания к легкодоступной настенной розетка, расположенной рядом с устройством. Если в процессе эксплуатации блока возникнет неисправность, с помощью прерывателя отключите питание, или отсоедините провод питания.

ОСТОРОЖНО

Разъем LAN

В целях обеспечения безопасности не подключайте к этому порту соединительные разъемы электропроводки периферических устройств, которые, возможно, имеют чрезмерно высокое напряжение.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

- 1 Используйте разрешенные к применению шнур питания (с 3-жильным силовым проводом) / разъем для подключения бытовых приборов / штепсельную вилку с заземляющими контактами, соответствующие действующим нормам техники безопасности каждой отдельной страны.
- 2 Используйте шнур питания (с 3-жильным силовым проводом) / разъем для подключения бытовых приборов / штепсельную вилку, соответствующие допустимым номинальным характеристикам (напряжение, сила тока).

В случае вопросов относительно использования упомянутых выше шнура питания / разъема для подключения бытовых приборов / штепсельной вилки, пожалуйста, обращайтесь к квалифицированным специалистам по сервисному обслуживанию.

ВАЖНО

Информационная табличка расположена внизу.

Проконсультируйтесь с квалифицированным персоналом компании Sony по поводу установки на потолке.

ВНИМАНИЕ

Это изделие относится к Классу А. При эксплуатации в домашних условиях оно может создавать помехи радиовещания, и в этом случае пользователю, возможно, потребуется принять соответствующие меры.

Данное устройство не предназначено для использования в домашних условиях.

SONY

Сони Корпорейшн

1-7-1, Конан, Минато-ку, Токио,
Япония, 108-0075

Сделано в Китае

Импортёр на территории стран
Таможенного союза

ЗАО «Сони Электроникс», Россия,
123103, Москва, Карамышевский
проезд, 6

Это устройство является проектором
для проецирования изображений с
подключенного компьютера или
видеооборудования.

Организация, уполномоченная
принимать претензии от
пользователей на территории
Казахстана:

ЗАО «Сони Электроникс»
Представительство в Казахстане
050059 Алматы, улица Иванилова,
д. 58

Дата изготовления указана на изделии
и упаковке на этикетке со штрих-
кодом в следующем формате: YYY-
MM, где MM - месяц, YYY - год
изготовления.

RU

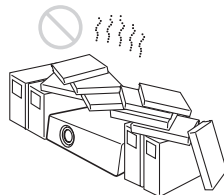
Меры предосторожности

Сведения о безопасности

- Убедитесь, что рабочее напряжение устройства идентично напряжению местной электросети. При необходимости адаптации напряжения обратитесь к квалифицированному персоналу компании Sony.
- В случае попадания внутрь корпуса устройства посторонних предметов или жидкостей отключите его от электрической сети и перед дальнейшим использованием передайте на проверку квалифицированному персоналу компании Sony.
- Если устройство не будет использоваться на протяжении нескольких дней, отключите его от электрической розетки.
- Для отсоединения шнура беритесь за штепсель. Никогда не тяните за шнур.
- Устройство следует подключать к расположенной рядом электрической розетке, доступ к которой ничем не затруднен.
- Устройство остается подключенным к источнику питания переменного тока, пока оно подключено к электрической розетке, даже если само устройство выключено.
- Не смотрите в объектив проектора при включенной лампе.
- Не подносите руки или какие-либо предметы к вентиляционным отверстиям - из них выходит горячий воздух.
- Будьте осторожны, чтобы не прищемить пальцы регулятором, настраивая высоту устройства. Не давите на устройство с силой, когда регулятор выдвинут.
- При переноске берите устройство двумя руками с обеих сторон.
- Не используйте удлинитель в условиях низкого напряжения - это

может вызвать короткое замыкание и привести к травмам.

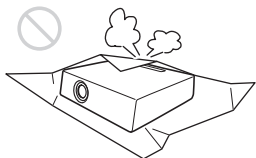
- Будьте осторожны, чтобы не прищемить пальцы, передвигая проектор, установленный на полу.
- Будьте осторожны, чтобы пальцы не попали в вентилятор.
- Не переносите проектор внутри корпуса с открытой крышкой.
- Не устанавливайте проектор возле источников тепла, например батарей или трубопроводов горячего воздуха, а также в местах, не защищенных от прямых солнечных лучей, в условиях чрезмерной запыленности или влажности, механических вибраций или толчков.
- В случае блокировки вентиляционных отверстий внутренняя температура устройства повышается, что может стать причиной пожара или повреждения устройства. Выполните следующие действия, чтобы обеспечить необходимую циркуляцию воздуха и предотвратить повышение внутренней температуры устройства.
- Установите устройство на некотором расстоянии от стен и других объектов (стр. 5).



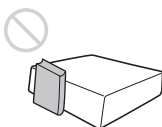
- Ничем не накрывайте вентиляционные отверстия (выходные/входные).



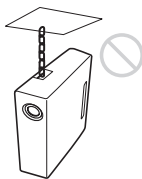
- Не подкладывайте под устройство упаковочный материал, мягкую ткань, коврики, листы или обрезки бумаги. Такие материалы могут попасть в вентиляционные отверстия.



- Не располагайте непосредственно перед линзой какие-либо предметы, которые могут загораживать свет во время проецирования. Излучаемое тепло может повредить предмет. Используйте функцию блокировки изображения, чтобы прервать отображение.



- При транспортировке или установке устройства не используйте защитную панель для предотвращения кражи устройства. Не поднимайте и не подвешивайте устройство за защитную панель - это может привести к падению и повреждению устройства, а также травмам.



Информация для дилеров

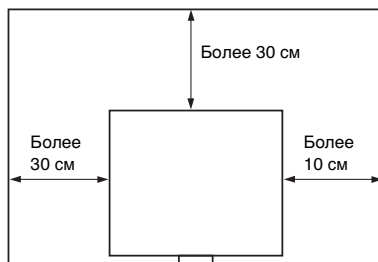
- Когда проектор устанавливается на потолке, для установки необходимо использовать опору подвески проектора Sony PSS-610.
- При установке на потолок плотно закрывайте крышку корпуса.

Меры предосторожности при установке устройства на потолке

- Не пытайтесь установить проектор на потолке или переместить его самостоятельно. Обязательно проконсультируйтесь со специалистом в магазине, где был приобретен проектор, или с опытным монтажником.
- Устанавливая устройство на потолке, обязательно используйте страховочный шнур или другие средства для предотвращения падения устройства. Перед установкой обязательно проконсультируйтесь со специалистом в магазине, где был приобретен проектор, или с опытным монтажником.

Информация по установке

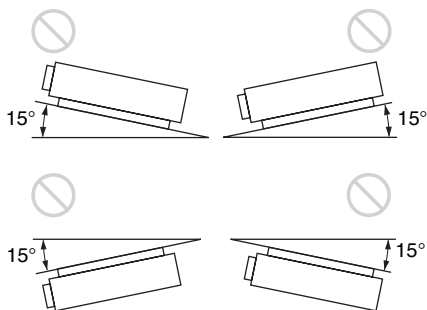
- Устанавливайте устройство на расстоянии от стен и других объектов, как показано на рисунке.



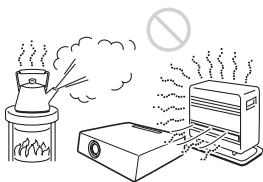
- Избегайте использования устройства под углом более 15 градусов от горизонтального положения.



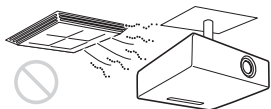
- Избегайте использования устройства под углом более 15 градусов от вертикального положения.



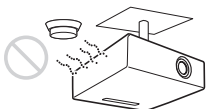
- Установите проектор на полу или потолке. Любые другие установки приводят к таким неполадкам, как искажение цветности или сокращение срока службы лампы.
- Не устанавливайте устройство в помещениях с повышенной температурой и влажностью, или пониженной температурой.



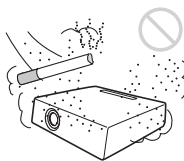
- Не устанавливайте устройство вблизи кондиционера, под прямым потоком холодного или теплого воздуха. Установка в таких местах может привести к неисправности устройства вследствие конденсации влаги или повышения температуры.



- Не устанавливайте устройство вблизи датчиков температуры или дыма. Это может стать причиной неисправности датчика.



- Не устанавливайте устройство в условиях крайней запыленности или задымленности. Воздушный фильтр может засориться, что приведет к неисправности устройства или его повреждению.



- В случае использования устройства на высоте от 1500 м устанавливайте для параметра “Режим выс.пол” значение “Вкл.” в меню установки. Если при эксплуатации на значительной высоте не установить данный режим, могут возникать нежелательные эффекты, такие как снижение надежности некоторых компонентов.
- Задайте необходимое значение для параметра “Полож. Устан.” в меню установки в соответствии с углом установки. Использование неправильных настроек может повлиять на надежность компонентов.

Очистка линзы и корпуса

- Перед очисткой отключите шнур питания переменного тока от электрической розетки.
- Не вытирайте устройство грязной тканью - это может привести к появлению царапин на корпусе.
- Длительный контакт с летучими веществами (например, средство от насекомых), а также изделиями из резины или винила может привести к изменению внешнего вида устройства и повреждению покрытия.
- Не касайтесь линзы голыми руками.
- Очистка поверхности линзы: Аккуратно протрите линзу мягкой тканью, например тканью для очистки стекла. Загрязнение, которое не удастся устранить,

можно очистить, слегка смочив ткань водой. Не используйте растворители, спирт, бензин или кислоту, щелочные и абразивные моющие средства или пропитанную ткань для очистки.

- **Очистка корпуса:**

Аккуратно очистите корпус мягкой тканью. Загрязнения, которые не удастся устранить, можно очистить, слегка смочив ткань слабым раствором моющего средства, предварительно отжав ее, а затем протерев корпус сухой мягкой тканью. Не используйте растворители, спирт, бензин или разбавитель, кислоту, щелочные и абразивные средства или пропитанную ткань для очистки.

Освещение

Для получения изображения хорошего качества необходимо, чтобы экран был защищен от прямого освещения или солнечного света.

Экран

При использовании экрана с негладкой поверхностью на экране могут иногда появляться полосы, в зависимости от расстояния между экраном и устройством, а также значения приближения. Это не является неисправностью устройства.

Вентилятор

Проектор оснащен внутренним вентилятором, который служит для снижения внутренней температуры. Работа вентилятора может сопровождаться легким шумом. Этот эффект является нормальным результатом производственного процесса и не свидетельствует о неисправности. Однако, при высоком уровне шума следует обратиться к квалифицированному персоналу компании Sony.

О лампе

Лампа, используемая в качестве источника света, содержит ртуть, которая находится в ней под высоким давлением. Ртутная лампа высокого давления имеет следующие особенности.

- С течением времени и по мере эксплуатации яркость лампы снижается.
- Лампа может разбиться с громким звуком в результате сотрясения, повреждения или амортизации с течением времени. Лампа может погаснуть или перегореть.
- Срок службы лампы зависит от индивидуальных особенностей и условий использования каждой лампы. Поэтому она может разбиться или погаснуть даже до наступления указанного времени замены.
- Она может разбиться по прошествии времени замены. Заменяйте лампу на новую как только отобразится сообщение на проецируемом изображении даже в том случае, если лампа горит нормально.

Жидкокристаллический проектор

ЖК-проектор создан с использованием высокоточных технологий. Однако, на экране ЖК-проектора могут периодически появляться мелкие черные и/или яркие (красные, синие или зеленые) точки. Этот эффект является нормальным результатом производственного процесса и не свидетельствует о неисправности. Кроме того, при использовании для проецирования на один экран нескольких ЖК-проекторов, даже одной модели, цветопередача разных проекторов может отличаться, так как баланс цвета на них может быть настроен по-разному.

О конденсации

При быстром изменении температуры в помещении, в котором установлен проектор, или при быстром перемещении проектора из холодного в теплое место внутри него может образоваться конденсат. Так как конденсат может привести к неисправности, соблюдайте осторожность при изменении настроек температуры кондиционера. При образовании конденсата перед использованием проектора оставьте его включенным приблизительно на два часа.

Примечания о безопасности

- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРЬ, ВОЗНИКШИЙ ВСЛЕДСТВИЕ НЕСОБЛЮДЕНИЯ МЕР ПРЕДОСТОРОЖНОСТИ ПРИ ИСПОЛЬЗОВАНИИ УСТРОЙСТВ ПЕРЕДАЧИ ДАННЫХ, НЕИЗБЕЖНЫХ УТЕЧЕК ИНФОРМАЦИИ, СВЯЗАННЫХ СО СПЕЦИФИКАЦИЯМИ ПЕРЕДАЧИ ДАННЫХ, ИЛИ ПРОБЛЕМ БЕЗОПАСНОСТИ ЛЮБОГО РОДА.
- В зависимости от операционной среды возможен несанкционированный доступ посторонних лиц к устройству. При подключении устройства к сети убедитесь в том, что сеть надежно защищена.
- При использовании устройства, подключенного к сети, в целях безопасности рекомендуется открыть окно управления с помощью веб-браузера и изменить заводские настройки по умолчанию для ограничения доступа (см. раздел “Использование сетевых функций” в документе “Инструкции по эксплуатации”).

Кроме того, рекомендуется регулярно менять пароль.

- Во время установки настроек и после ее завершения не заходите на какие-либо веб-сайты через веб-браузер. Поскольку состояние входа сохраняется в браузере, по завершении настроек закройте веб-браузер, чтобы предотвратить несанкционированный доступ посторонних лиц к устройству и воздействие вредоносного программного обеспечения.

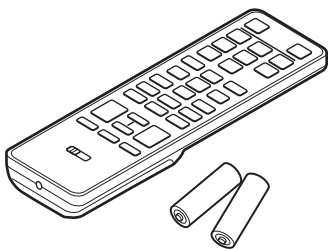
Примечания

- Всегда проверяйте исправность устройства, прежде чем его использовать. КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРЬ, ВКЛЮЧАЯ, В ЧАСТНОСТИ, КОМПЕНСАЦИЮ ИЛИ ВОЗМЕЩЕНИЕ УБЫТКОВ В СВЯЗИ С УТРАТОЙ ИЛИ НЕДОПОЛУЧЕНИЕМ ПРИБЫЛЕЙ ИЗ-ЗА НЕРАБОТОСПОСОБНОСТИ ЭТОГО ОБОРУДОВАНИЯ, КАК НА ПРОТЯЖЕНИИ ГАРАНТИЙНОГО ПЕРИОДА, ТАК И ПОСЛЕ ИСТЕЧЕНИЯ ГАРАНТИЙНОГО СРОКА, А ТАКЖЕ ВСЛЕДСТВИЕ ЛЮБЫХ ИНЫХ ВОЗМОЖНЫХ ПРИЧИН.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕТЕНЗИИ ЛЮБОГО РОДА, ПРЕДЪЯВЛЕННЫЕ ПОЛЬЗОВАТЕЛЯМИ ЭТОГО ПРИБОРА ИЛИ ТРЕТЬИМИ ЛИЦАМИ.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕКРАЩЕНИЕ ИЛИ ПРИОСТАНОВКУ ПРЕДОСТАВЛЕНИЯ КАКИХ-ЛИБО УСЛУГ, СВЯЗАННЫХ С ЭТИМ ПРИБОРОМ, ВНЕ ЗАВИСИМОСТИ ОТ ОБСТОЯТЕЛЬСТВ.

Проверка аксессуаров из комплекта поставки

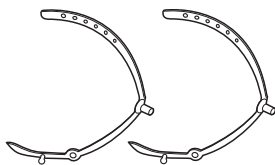
RM-PJ19 - пульт дистанционного управления (1)

Батареи размера AA (R6) (2)



Шнур питания переменного тока (1)

Кабельные стяжки (2)



Краткое справочное руководство (данное руководство) (1)

Защитный ярлык (1)

Инструкция по эксплуатации (CD-ROM) (1)

Использование руководства на компакт-диске

Руководство можно открыть с помощью компьютера, на котором установлена программа Adobe Reader. Программу Adobe Reader можно бесплатно скачать с веб-сайта Adobe.

- 1 Откройте файл index.html на компакт-диске.
- 2 Выберите нужное руководство и щелкните по нему.

Примечание

В случае утери или повреждения компакт-диска новый диск можно приобрести у ближайшего дилера Sony или в сервисном центре Sony.

Установка батарей

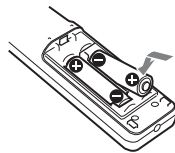
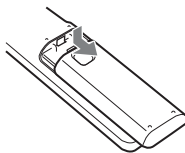
К пульту дистанционного управления RM-PJ19 прилагаются две батареи размера AA (R6).

Чтобы избежать опасности взрыва, используйте марганцевые или щелочные батареи размера AA (R6).

- 1 Снимите крышку и установите две батареи размера AA (R6) (прилагаются), учитывая полярность.

Сдвиньте крышку, нажав на нее.

Вставляйте батарею со стороны ⊖.



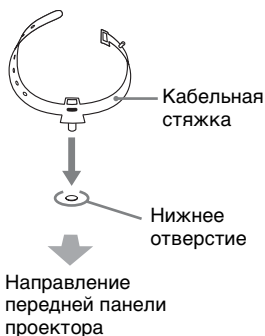
- 2 Закройте крышку.

ОСТОРОЖНО

При неправильной замене элементов питания возникает опасность взрыва. Используйте для замены только идентичные или эквивалентные элементы питания, рекомендуемые изготовителем. При утилизации отработанных элементов питания необходимо следовать правилам, действующим в соответствующем регионе или стране.

Использование кабельных стяжек

- 1 Расположите кабельную стяжку из комплекта поставки горизонтально относительно передней панели проектора и вставьте стяжку в отверстие в нижней части. Вставьте кабельную стяжку полностью, до щелчка.



- 2 Свяжите кабели и шнуры с помощью прикрепленной стяжки.

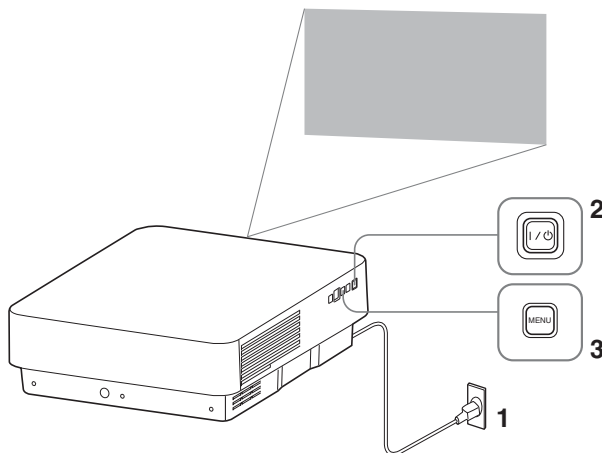
Отсоединение кабельной стяжки

Поверните кабельную стяжку на 90 градусов.

Выбор языка меню

По умолчанию для отображаемых меню, сообщений и т. д. выбран английский язык.

Для изменения языка экрана выполните следующие действия:



1 Вставьте шнур питания переменного тока в розетку.

2 Включите проектор.
Нажмите клавишу I/⏻ на устройстве или кнопку I на пульте дистанционного управления.

3 Нажмите клавишу MENU для отображения меню.
Если экран отображается нечетко, отрегулируйте фокус, размер и положение проектируемого изображения (стр. 13).

4 Выберите язык меню.

- ① Нажмите клавишу ↑ или ↓, чтобы выбрать меню Operation (), а затем нажмите клавишу ENTER.
- ② Нажмите клавишу ↑ или ↓, чтобы выбрать “Language ()”, а затем нажмите клавишу ENTER.

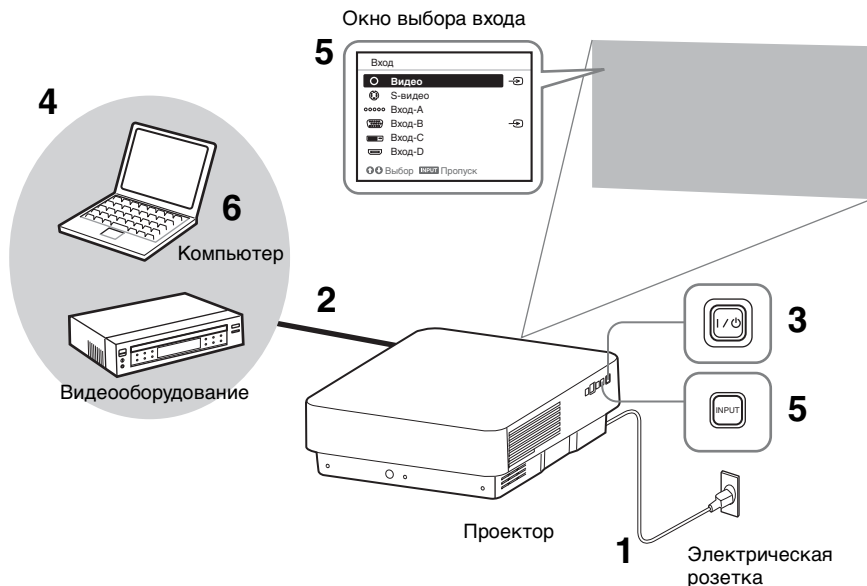
Operation	
	Language English
	Menu Position Bottom Left
	Status On
	IR Receiver Front & Rear
	ID Mode All
	Security Lock Off
	Panel Key Lock Off
 Sel ENTER Set RETURN Back	

③ Нажимайте клавишу ↑/↓/←/→ для выбора языка, а затем нажмите ENTER.

5 Нажмите клавишу MENU, чтобы отключить экран меню.

Проецирование изображения

Размер проецируемого изображения зависит от расстояния между проектором и экраном. Устанавливайте проектор таким образом, чтобы проецируемое изображение соответствовало размерам экрана. Для получения дополнительной информации о расстояниях проецирования и размерах проецируемого изображения см. “Расстояние проецирования и диапазон сдвига объектива” (Инструкции по эксплуатации).



- 1 Подключите кабель питания переменного тока к электрической розетке.
- 2 Подключите все оборудование к проектору.
- 3 Включите проектор. Нажмите клавишу I/O на основном устройстве или клавишу I на пульте дистанционного управления.
- 4 Включите подключенное к телевизору оборудование.
- 5 Выберите источник входного сигнала. Нажмите клавишу INPUT на проекторе, чтобы отобразить окно выбора входа. Повторно нажимайте клавишу INPUT или клавиши $\uparrow/\downarrow$, чтобы выбрать проецируемое изображение. Значок сигнала $\Rightarrow$

отображается с правой стороны в окне выбора входа при подаче сигнала. Кроме этого, источник входного сигнала можно выбрать клавишами прямого выбора входа на пульте дистанционного управления.

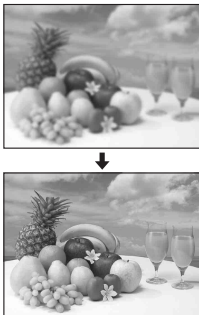
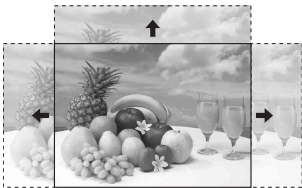
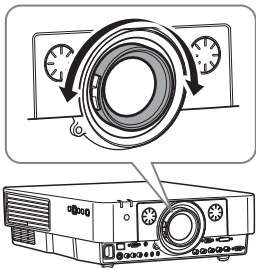
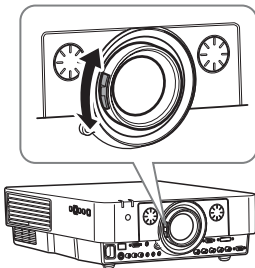
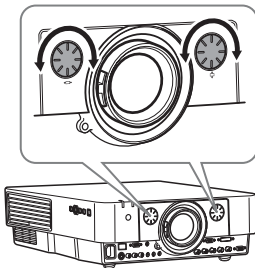
- 6 Изменяя параметры на компьютере, установите вывод изображения на внешний дисплей. Способ переключения выхода сигнала с компьютера на проектор зависит от типа компьютера.

(Пример)



- 7 Настройте фокусировку, размер и расположение проецируемого изображения.

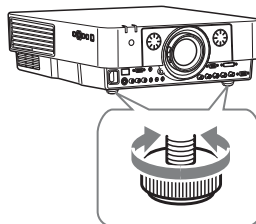
Настройка фокусировки, размера и расположения проецируемого изображения

Фокусировка	Размер (увеличение)	Положение (смещение линзы)
		
		

Регулировка наклона проектора с помощью передних ножек (регулируются)

Если проектор установлен на неровной поверхности, а проецируемое изображение расположено слишком низко, можно настроить его с помощью передних ножек (регулируются). Чтобы скорректировать трапецеидальные искажения проецируемого изображения, используйте функцию

коррекции трапецеидальных искажений.



Примечания

- Будьте осторожны, чтобы ваши пальцы не попали в проектор.
- Не давите слишком сильно на верхнюю часть проектора с выдвинутыми передними ножками (регулируются).
- Поскольку коррекция трапецеидального искажения является электронной коррекцией, ее использование может привести к снижению качества изображения.

Отображение шаблона для регулировки изображения

С помощью кнопки PATTERN на пульте дистанционного управления можно отобразить шаблон для регулировки проецируемого изображения. Снова нажмите клавишу PATTERN, чтобы восстановить предыдущее изображение.

Выключение питания

- 1 Нажмите клавишу I/⏻ на основном устройстве или клавишу ⏻ на пульте дистанционного управления. При нажатии клавиши I/⏻ на основном устройстве появится сообщение. Нажмите эту клавишу еще раз в соответствии с сообщением. Вентилятор продолжает работать некоторое время для снижения температуры внутри устройства.

Примечание

Не выключайте проектор вскоре после включения лампы. Это может привести к неисправности лампы (лампа может не загораться и т.п.).

- 2 Отсоедините кабель питания переменного тока от электрической розетки. Кабель питания переменного тока можно отсоединить до остановки вентилятора.

Примечание

Перед перемещением проектора после его выключения убедитесь, что вентилятор остановился, а затем выключайте кабель питания переменного тока. Отключение кабеля переменного тока перед остановкой вентилятора может привести к неисправности.

Удаление сообщения с запросом на подтверждение

Если будет нажата любая кнопка, кроме кнопки I/⏻ на основном устройстве или кнопки ⏻ на пульте дистанционного управления, или если в течение некоторого времени не будет нажата ни одна клавиша, сообщение будет закрыто.

Отключение питания с помощью клавиши на основном устройстве без отображения сообщения с запросом на подтверждение

Нажмите и удерживайте нажатой клавишу I/⏻ на основном устройстве в течение нескольких секунд.

Индикаторы

Индикаторы позволяют проверить состояние и обнаружить неправильную работу проектора.

Если отображается ненормальное состояние проектора, выполните действия, указанные в следующей таблице.

ON/STANDBY Индикатор

Состояние	Пояснение/действия
Горит красным цветом	Проектор находится в режиме ожидания.
Мигает зеленым цветом	• После включения проектора он будет готов к работе. • Лампа остывает после выключения проектора.
Горит зеленым цветом	Питание проектора включено.
Горит оранжевым цветом	Проектор в режиме Энергосбереж. (лампа отключена).
Мигает красным цветом	Ненормальное состояние проектора. Число миганий указывает на симптомы. Выполните поиск и устранение неисправности, используя приведенные ниже сведения. Если симптом появится снова, обратитесь к квалифицированному персоналу Sony.
Мигает дважды	Необычно высокая внутренняя температура. Выполните следующие проверки. • Убедитесь в том, что вентиляционные отверстия не заблокированы. • Визуально убедитесь, что воздушный фильтр не засорен. • Убедитесь, что значение “Полож. Устан.” в меню Монтаж выбрано правильно.
Мигает шесть раз	Отсоедините кабель питания переменного тока от настенной розетки. После того как индикатор ON/STANDBY погаснет, включите кабель питания в настенную розетку снова и включите проектор.
Другое число миганий	Обратитесь к квалифицированному персоналу Sony.

LAMP/COVER Индикатор

Состояние	Пояснение/действия
Мигает красным цветом	Число миганий указывает на симптомы. Выполните поиск и устранение неисправности, используя приведенные ниже сведения.
Мигает дважды	Неплотная установка задней панели или блока воздушного фильтра.
Мигает три раза	Чрезмерно высокая температура лампы. Выключите питание, дайте лампе остыть, затем снова включите питание. Если симптом появится снова, возможно, лампа перегорела. В этом случае установите новую лампу.

Замена лампы

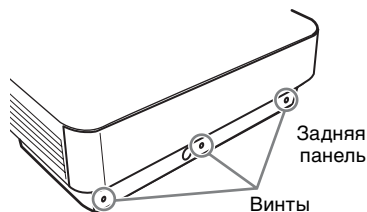
Если на проецируемом изображении появляется сообщение или индикатор LAMP/COVER указывает на необходимость заменить лампу, замените ее новой. Для замены используйте лампу проектора LMP-F230 (для модели VPL-FX30) (не прилагается), LMP-F272 (для модели PVL-FH31/FH30/VPL-FX35) (не прилагается), LMP-F331 (для модели VPL-FH36/FH35/VPL-FX37) (не прилагается).

Осторожно

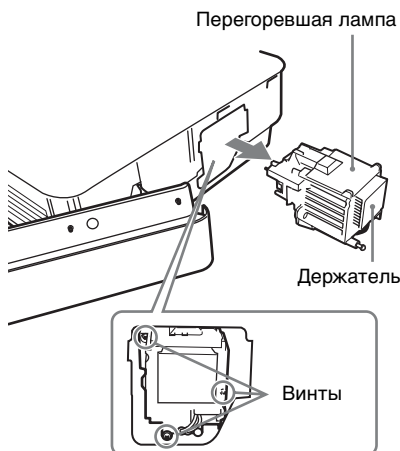
- Лампа остается горячей после выключения проектора. **Касание лампы может привести к ожогу пальцев. Перед заменой лампы подождите как минимум час после выключения проектора, чтобы дать лампе достаточно остыть.**
- После извлечения лампы не допускайте попадания металлических или воспламеняющихся предметов внутрь паза, служащего для замены лампы, в противном случае это может стать причиной возгорания или поражения электрическим током. Не кладите руки внутрь паза.
- **Если лампа лопнула, обратитесь к квалифицированному персоналу Sony. Не заменяйте лампу самостоятельно.**
- При извлечении лампы вынимайте ее прямо, удерживая за указанную часть. Прикосновение к другой части лампы, кроме указанной, может привести к ожогу или травме. Если во время извлечения лампы, когда проектор находится под наклоном, лампа разобьется, разлетающиеся осколки могут привести к травме.

- 1 Выключите проектор и отсоедините кабель питания переменного тока от настенной розетки.

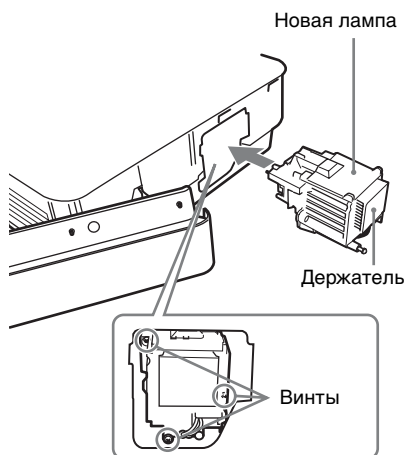
- 2 После того, как лампа остынет, откройте заднюю панель, вывернув три винта.



- 3 Выкрутите три винта блока лампы, затем извлеките лампу за держатель.



- 4** Вставьте новую лампу до упора, чтобы она надежно встала на место. Затяните три винта.



- 5** Закройте заднюю панель и затяните три винта.

Примечание

Надежно установите лампу и заднюю панель так, как они были установлены до этого. Если этого не сделать, проектор не включится.

- 6** Подключите кабель питания переменного тока к настенной розетке и включите проектор.
- 7** Сбросьте таймер лампы, чтобы сообщение о следующей замене лампы было выдано вовремя. Выберите параметр “Сброс тайм.лампы” в меню Функция, а затем нажмите клавишу ENTER. При появлении сообщения выберите “Да”, чтобы сбросить значение таймера лампы.

Очистка воздушного фильтра

Если на проецируемом изображении появляется сообщение, указывающий, что пришло время очистки фильтра, очистите воздушный фильтр.

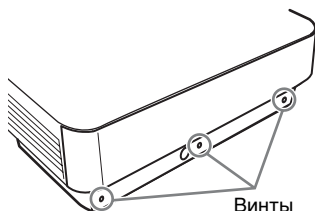
Если даже после очистки пыль из воздушного фильтра удалить не удастся, замените воздушный фильтр новым.

Для получения дополнительной информации о новом воздушном фильтре обратитесь к квалифицированному персоналу Sony.

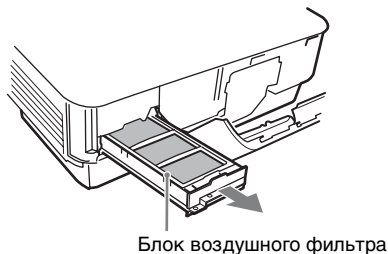
Осторожно

Если продолжить эксплуатацию проектора после отображения этого сообщения, в нем может накопиться пыль, что приведет к засорению. В результате внутри устройства может повыситься температура, что может привести к неисправности или возгоранию.

- 1 Выключите проектор и отсоедините кабель питания переменного тока от розетки переменного тока.
- 2 Откройте заднюю панель, вывернув три винта задней панели.

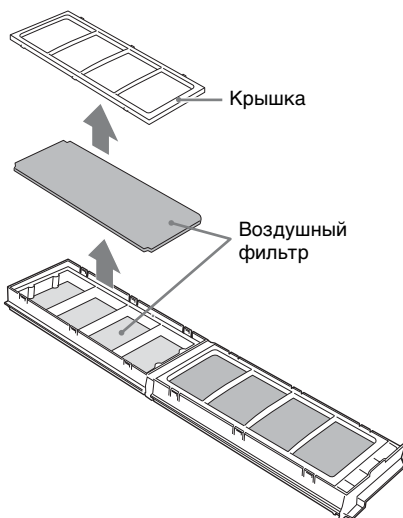


- 3 Извлеките блок воздушного фильтра.



- 4 Очистите воздушный фильтр пылесосом.
Извлеките крышку, как показано ниже, а затем очистите четыре воздушных фильтра.

Два воздушных фильтра внизу блока воздушного фильтра извлечь нельзя.



- 5 Вставьте воздушный фильтр в блок, а затем вставьте блок в проектор.
- 6 Закройте заднюю панель и затяните три винта.

Примечание

Убедитесь в надежной установке модуля воздушного фильтра и задней панели. Питание не удастся включить, если крышка закрыта не до конца.

